仕様

本　体

品名	CATVデジタルセットトップボックス
品番	TZ-DCH2000
使用電源	AC100 V 50 Hz／60 Hz両用
消費電力	電源オン 30 W、電源オフ 0.5 W以下／ケーブルモデム電源入時 8 W／機能待機時 24 W
デジタル放送	・受信変調方式：64QAM(Annex.C)、受信周波数帯域：90 MHz～770 MHz、入力レベル：49～81dBμV(平均値)
ケーブルモデム	・受信変調方式：64QAM/256QAM(Annex.B)、受信周波数帯域：90 MHz～770 MHz、入力レベル：49～79 dBμV(平均値) ・送信変調方式：QPSK/16/32/64/128QAM、送信周波数帯域：10 MHz～55 MHz、出力レベル：68～118 dBμV
ハードディスク容量	・250GB
接続端子	●ケーブル端子：F型接栓、75 Ω ●分配出力端子：F型接栓、75 Ω ●D端子映像：D1／D2／D3／D4映像 出力端子 （(Y) 1.0 V[p-p]、75 Ω　(P_B、P_R) 0.7 V[p-p]、75 Ω） ●ビデオ出力端子：S1／S2映像 （(Y) 1.0 V[p-p]、75 Ω　(C) 0.286 V[p-p]、75 Ω） （録画機器へ／テレビへ）　映像 (1.0 V[p-p]、75 Ω) 音声 (250 mV[rms]（標準）、2.2 kΩ以下) ●光デジタル音声出力端子：－18 dBm 660 nm ●電話回線（モジュラー）端子：V.22bis (2 400 bps)、MNP4（着呼機能なし） ●Irシステム端子：Irシステムケーブル用 ● i.LINK端子（2系統）：IEEE1394準拠 ●HDMI映像・音声出力端子 ●SDメモリーカードスロット
外形寸法	幅43 cm・高さ6.3 cm（脚含む）・奥行き32.9 cm（冷却ファンのカバー含む）
質量	3.6 kg
環境条件	使用周囲温度範囲 5 ℃～40 ℃　許容相対湿度10 %～80 %（結露のないこと）

リモコン

使用電源	DC3 V（単3形乾電池2個使用）
操作距離・範囲	約7 m以内（本体正面距離）、左右各約30°以内、上下各約20°以内
質量	約170 g（乾電池含む）

● 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

※ 本機を使用できるのは、日本国内のご加入されているケーブルテレビ局サービスエリア内のみで外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

* This device can only be used inside Japan in areas that are covered by subscription cable TV services. Because of differences in broadcast formats and power supply voltages, it cannot be used in overseas countries.

愛情点検　長年ご使用のデジタルセットトップボックスの点検を！

このような症状はありませんか？
- 映像も音も出ない。
- 映像が時々消える。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。

▶ このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご加入のケーブルテレビ局に点検をご相談ください。

便利メモ　おぼえのため記入されると便利です。

ご加入(契約)日	年　　月	品　番 TZ-DCH2000
ケーブルテレビ局およびお客様相談室	（　　　）　－	
ID番号（96ページの「情報を見る」「ICカード」画面で確認できる「カードID」と「CATV-IDのSTB-ID」を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。）	ID番号	C-CASカード(カードID)
		B-CASカード(カードID)
		CATV-ID (STB-ID)

松下電器産業株式会社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571－8504 大阪府門真市松生町1番15号

C　2006 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）All Rights Reserved.

S0306-6027

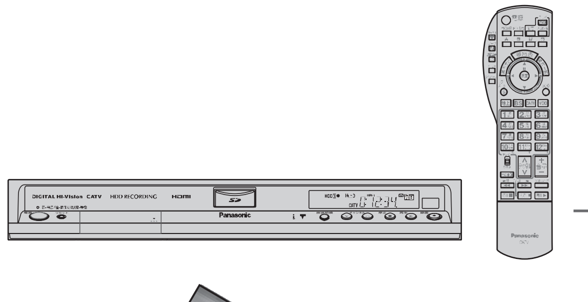
Panasonic　CATVデジタルセットトップボックス　TZ-DCH2000　取扱説明書

Panasonic®

取扱説明書

CATVデジタル セットトップボックス

品番 **TZ-DCH2000**



番組を見る　P.44～

内蔵ハードディスクで録画する　P.56～

録画した番組を再生する　P.60

録画予約する　P.72～

メニュー画面一覧　P.122

故障かな!?　P.124

上手に使って上手に節電

■このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださいまして、まことにありがとうございました。

■ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(☞ 4～7ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。

HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

TQBX0349-4

もくじ

必ず ご確認ください

確認

●安全上のご注意……4
●付属品……7
●ご使用の前に……8
●本機の特長と楽しみかた……10
●使用上の注意点……12
●各部のはたらき……14

まず ご使用の前に接続・設定を

接続・設定

●ケーブルテレビ宅内線の接続……17
●テレビの接続……18
●ICカードの挿入……20
●電話回線の接続……21
●チャンネル設定……22
●地域設定……26
●電話設定……28
●C-CAS／B-CASカードテスト……30
●接続テレビ設定……31
●HDMI設定……34
●ネットワーク接続テスト……36
●ブラウザ設定……38
●ケーブルモデムの設定……40
●設定リセット……42

すぐ 使いたいとき

「接続・設定」は
お済みですか？
（☞17～42ページ）

番組を見る

●テレビ放送を見る……44
●メニュー画面／番組内容……46
●画面表示……47
●サブメニュー（関連機能を呼び出す）……48
●有料番組を見る（ペイ・パー・ビュー）……49
●画面モード切換……50
●番組表を見る……51
●番組表から見る
（今すぐ見る／見るだけ予約）……52
●お好みの番組を探す
（今放送中から／ジャンル別に）……54

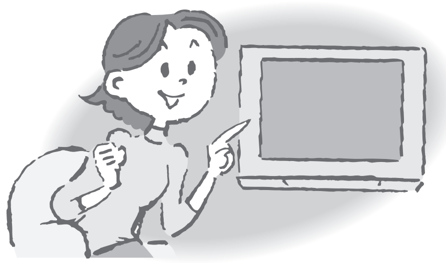
録画・再生

●内蔵ハードディスクを使う……56
●2番組を同時録画する……58
●2画面表示する……59
●HDD再生ナビを使う……60
（録画番組を再生／録画番組を消去／録画番組のプロテクト設定／録画番組名を編集／録画番組をダビング）
●タイムキープ……65
●SDメモリーカードを使う……66
●SDメモリーカードの静止画を見る……68
●静止画表示方法を選ぶ……70
●プリント枚数設定……71

録画予約する

●録画予約の前に……72
●番組表から録画予約する……74
•録画予約時のご注意……78
•録画の詳細設定……79
●日時を指定して予約する……80
●取り消し・確認・変更……81
●事前設定（録画・視聴設定）……81

もっと 使いこなしたいとき



もし 必要なとき

デジタル放送を楽しむ

●データ放送を見る……82
●字幕、文字スーパー……83
●選局対象……84
●ダウンロード予約……85
●出画時間を早くする（機能待機）……86
●音声を切り換える……87
●タイトル表示……88
●前面パネル輝度……89
●選局入力方式……90
●視聴制限（年齢や購入金額）……92
●いろいろな情報を見る
（放送メール、購入記録、購入記録送信結果）……94
（双方向通信一覧、ICカード、ステータス表示、ボード）……96
（データ放送からのお好みページ）……98

ブラウザを使用して楽しむ

●ブラウザを動かしてみよう……100
●「お好みページ」を使う……102
●文字を入力する
•携帯電話（リモコン）方式……104
•画面キーボード方式……106

外部機器の接続・設定

●録画機器の接続の前に……108
●i.LINK接続機器の接続と設定……110
●録画機器の接続とIrシステムの設定……112
●i.LINK対応機器を操作する……114
●オーディオ機器の接続と設定……116
●HDMI電源連動……117

必要なとき

●地上デジタル放送チャンネル一覧表……118
●アイコン一覧……120
●メニュー画面一覧……122
●故障かな!?……124
●メッセージ表示一覧……127
●ブラウザ仕様……130
●お手入れについて……130
●How to Use……131
●用語解説……132
●さくいん……134
●仕様……裏表紙

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

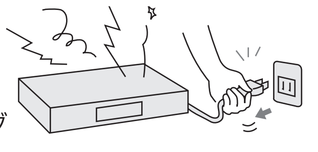
⚠警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

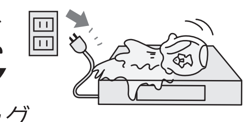
■ 故障や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く



■ 内部に異物や水などの液体が入ったり、落としたり、カバーが破損したら、電源プラグを抜く！

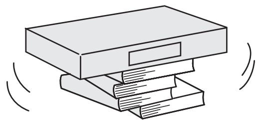
電源プラグを抜く



煙が出なくなるのを確認して修理をご加入のケーブルテレビ局にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■ 不安定な場所に置かないでください

禁止



ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。

■ 水などの液体が入ったり、ぬらしたりしないようにしてください

水ぬれ禁止

水などの液体の入った容器を置いたり、ペットが機器の上に乗らないようにしてください。水などの液体や排泄物などが中に入った場合、火災・感電の原因となります。

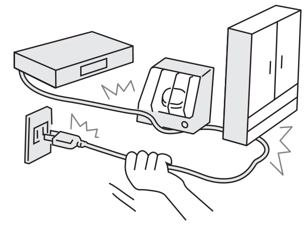
●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

⚠警告

（電源コードについて）

■ 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止



傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

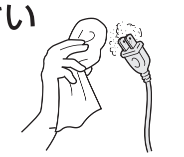
● 電源コードやプラグの修理は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100 V以外では使用しないでください

禁止

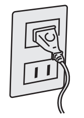
たこ足配線などで、定格を超えると発熱により火災の原因となります。

■ 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

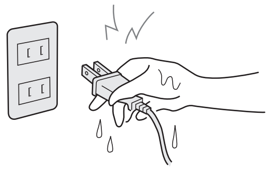
■ 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。
● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

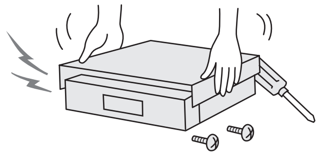
ぬれ手禁止



感電の原因となります。

■ カバーを外したり、改造したりしないでください

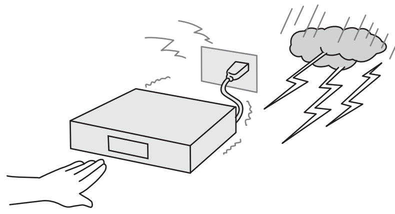
分解禁止



内部に触れないでください。火災・感電の原因となります。
● 内部の点検・調整・修理はご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

■ 雷が鳴り出したら、機器やケーブルには触れないでください

接触禁止



感電の原因となります。

■ 異物を入れないでください

禁止

通風孔やICカード挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
● 特にお子様にはご注意ください。

■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください

禁止

誤って飲み込む恐れがあります。

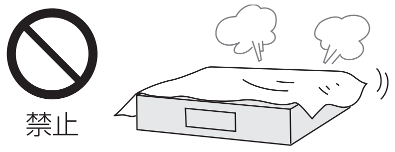
● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

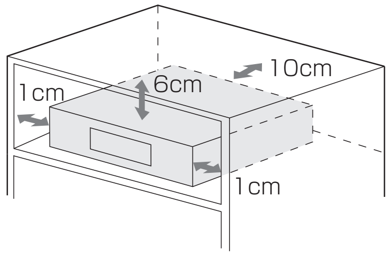
⚠注意

■通風孔をふさがないでください

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので
次の点にご注意ください。
● テレビ台などに設置した場合、上側が6 cm以上、左右が1 cm以上、後側が10 cm以上の間隔をあけて据えつけてください。

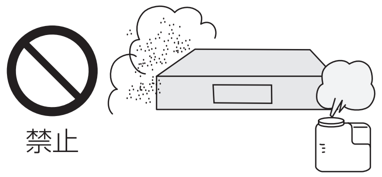


禁止



● 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
● テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください。
● あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

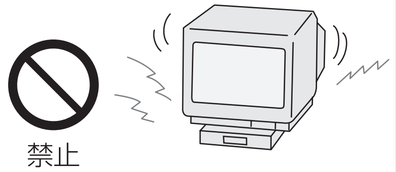
■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気があたるような所に置かないでください



禁止

調理台や加湿器のそばなどに置くと火災・感電の原因となることがあります。

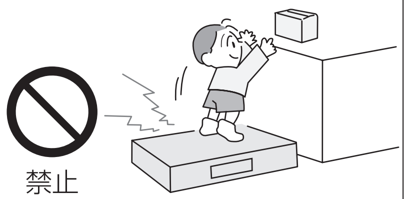
■上に重い物を置かないでください



禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

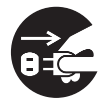
■機器に乗らないでください



禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
● 特に小さなお子様にはご注意ください。

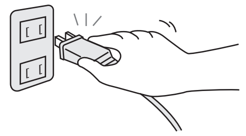
■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

⚠注意

リモコンについて

■電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

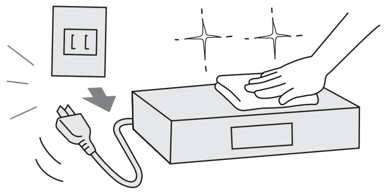
禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く



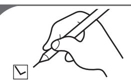
感電の原因となることがあります。

■移動されるときは、必ず接続線を外してから行ってください

コードや接続している機器が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

● 電源プラグやケーブルテレビ宅内線、機器間の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。

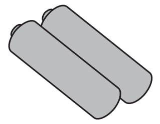
付属品の確認



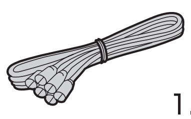
設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。( )は個数です。

□リモコン ……………(1)
(☞16ページ)

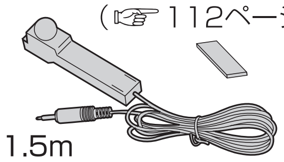
□単3形乾電池 ……(2)
(リモコン用)
(☞8ページ)



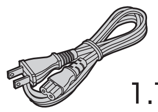
□映像・音声コード ……(1)
(☞18ページ)



□Irシステムケーブル…(1)
両面テープ …………(1)
(☞112ページ)



□電源コード………(1)
(☞15ページ)



● イラストはイメージイラストであり、実物とは形状が異なる場合があります。
● 付属品を紛失された場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

ご使用の前に

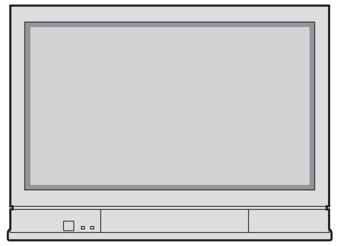
ご加入後、初めてお使いになるときにご準備ください。

1 ケーブルテレビ宅内線を接続する

(☞17ページ)

2 テレビと接続する

(☞18ページ)



映像・音声入力端子付きテレビ

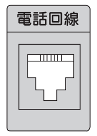
3 ICカードを挿入する

(☞20ページ)

例 B-CASカード

4 電話回線の接続をする

(☞ 21ページ)



モジュラーケーブルを接続

※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。

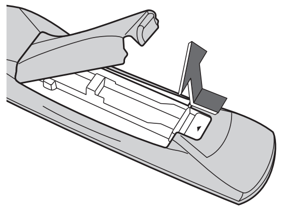
5 各機器を接続する

(☞ 108〜117ページ)

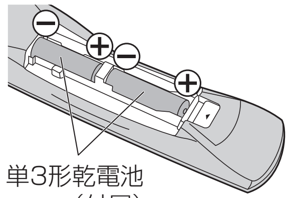
i.LINK対応機器 (D-VHSなど)	☞110ページ
録画機器 (DVDレコーダーなど)	☞112ページ
オーディオ機器	☞116ページ

6 リモコンに電池を入れる

ふたをあけ



電池を入れ、ふたをしめる (⊖側から先に入れます)

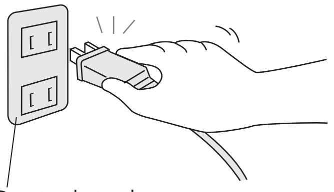


単3形乾電池 (付属)

お願い

- ●リモコンに液状のものをかけないように。
- ●リモコンを落とさないように。

7 電源プラグを差し込み電源を入れる



ACコンセント (AC 100 V)

8 テレビの画面を本機の入力に切り換える

例: テレビのビデオ1に本機を接続したとき

これで、基本の接続は終了です。

※必要に応じて、22ページからの設定を行ってください。

44ページからの説明をご覧になり、放送をお楽しみください。

次の点にご留意ください。

■本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。

■本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■本機はARIB(電波産業会)規格および日本ケーブルラボ規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

■何らかの不具合により正常に録画できなかった場合の内容の補償、および直接・間接の損害に対して、当社及びご加入のケーブルテレビ局では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■B-CASカードおよびC-CASカードは地上・BS・CSデジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

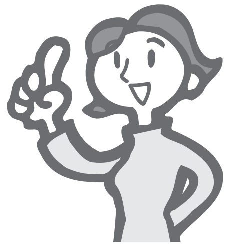
■本機から電話回線を通じて通信を行うと、通信料金無料のフリーダイヤルでないかぎり、電話料金はお客様の負担になります。

●商標などについて
- ●i.LINKとi.LINKロゴ" "は商標です。 ●D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
- ●SDロゴは商標です。 ●Tnaviロゴ" "は登録商標です。
- ●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。 ●CP8 PATENT

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、操作一覧ボタンを押し、「情報を見る」→「ステータス表示」→「ソフト情報表示」をご参照ください。

本機の特長と楽しみかた



本機でこんなことができます

デジタル放送を楽しむ
（☞44ページ～）

●本機は、地上・BS・CSデジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を受信するCATV用デジタルセットトップボックスです。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により放送内容が異なります。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

地上デジタル

●地上波のUHF放送（13～62ch）の周波数帯を使って行うデジタル放送で、高画質な映像や多チャンネルの番組以外に地域密着型のデータ放送なども予定されています。

※本機では、ワンセグ放送は受信できません。

BSデジタル

●放送衛星（ブロードキャスティング・サテライト）（Broadcasting Satellite）を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。
WOWOWなどの有料放送は、ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

CSデジタル

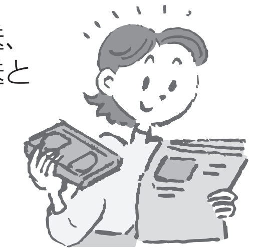
●通信衛星（コミュニケーションズ・サテライト）（Communications Satellite）を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。
ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

●ペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる有料番組）
本機の画面上で購入操作することで、番組の視聴や録画ができます。
この場合、ICカードの挿入が必要です。また電話回線の接続が必要な場合があります。
ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

●データ放送
本機の画面の説明に従い操作すると、関連するデータを表示できる番組があります。
例えば、BS101を視聴中にリモコンの「d」ボタン（データ）を押すと、NHKデータ放送で送られている天気予報などがご覧になれます。（2006年3月現在）

番組表を使う
（☞52ページ）

本機の画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。
（8日分：ご契約のケーブルテレビ局により異なります）
●番組表から選局や録画予約ができます。
●地上デジタルの番組情報は地上デジタル放送、衛星デジタルの番組情報は衛星デジタル放送と一緒に送られています。



番組を探す
（☞54ページ）

●今の時間帯で放送されている他の番組（裏番組）が一覧できます。
●「ジャンル別に」 条件を指定して内容を探し、視聴や予約ができます。

内蔵ハードディスクで録画する
（☞56ページ）

●本機は、ハードディスクを搭載しています。ハイビジョン放送を高画質のまま、簡単に*約23時間録画することができます。
●番組を見ているときに来客があっても、つづきを見ることができる、便利なタイムキープ機能などがあります。
●ハードディスクに録画しながら、すでに録画した番組を再生することができます。
※地上デジタル放送の場合、放送により、録画時間は異なります。

D端子、HDMI端子付きのテレビをつなぐ
（☞18、19ページ）

●本機は、コンポーネントビデオ信号を出力するD端子（D1/D2/D3/D4切り換え可能）とHDMI端子を装備しています。
●D端子、または、HDMI端子付きテレビに接続すれば高画質な映像をお楽しみいただけます。

本機で録画機器を操作する
（☞73、114ページ）

●付属のIrシステムケーブルを使うと、ビデオデッキやDVDレコーダーへの録画予約が簡単にできます。
●i.LINKで接続した、当社製D-VHSビデオデッキなどを本機のリモコンで操作できます。

ブラウザを使う
（☞100ページ）

インターネットを利用したテレビ向けの双方向情報提供サービスを受けることができます。
●サービスの内容は、ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。
※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。

●デジタル放送の録画
D-VHSビデオデッキなどをi.LINKで接続すると、高画質で録画できます。
通常のVHSビデオデッキやDVDレコーダーでも録画できますが、画質は従来の地上アナログ放送と同等になります。

●ブラウザでお楽しみになる場合
プログレッシブテレビやハイビジョンテレビに接続されることをおすすめします。一般のテレビに接続されると文字などが見えにくい場合があります。

使用上の注意点

本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや、外部からの雑音などの影響によりリモコンによる操作ができなくなるなどまれに正常に動作しないことがあります

この場合は、本体前面のリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

電話回線の接続について

デジタル放送では、電話回線を使って料金管理や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式（10 PPS／20 PPS）の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないでください。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHSなど）では利用できない場合があります。

次の電話回線には接続できません

- ●ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）
- ●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
- ●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
- ●ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（90 MHz～770 MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やケーブルテレビ宅内線の途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像·音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本体背面の冷却用ファンを持たないでください

加重や静電気により、冷却用ファンが故障する可能性があります。

視聴記録の送信について

ICカードに記録されている視聴記録データは、定期的に本機に内蔵のケーブルモデムや電話回線を通じ自動送信されます。
データ送信の電話料金は無料です。電話回線でデータ送信中は、同じ回線に接続の電話機は使用できません。

ご加入のケーブルテレビ局より配布されるICカード以外のものを挿入しないでください

ICカード挿入口には、正規のICカード以外のものを挿入すると本機が故障したり破損することがあります。

長時間動かない画像を映さないでください

本機に接続されたテレビやプロジェクターに、動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

本機は性能向上のためダウンロードを行う場合があります
ダウンロードを実行するには、本機の電源を「切」にしてください

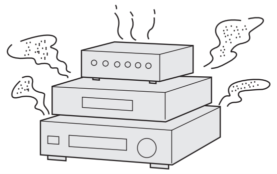
電源プラグをはずしたり、電源「入」にしているとダウンロードが実行されません。
ダウンロードを実行するには、本機の電源プラグをコンセントに接続し、電源「切」の状態にしてください。

本機の通風孔をふさがないようにしてください

本機は放熱のため、天面の一部で温度が高くなります。品質、性能には異常ありませんが、内部温度の上昇をおさえるため冷却用ファンや通風孔をふさがないようにして、風通しのよい所に設置してください。

本機の上に他の機器を置いたり、他の機器の上に本機を置かないでください

他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。



ハードディスク（HDD）に関する注意点

ハードディスクは振動·衝撃やほこりに弱い精密機器です。設置環境や取り扱いにより、録画や再生ができなくなる場合があります。以下のことに注意してください

- ●振動や衝撃を与えない
- ●本機を傾けたり不安定なところに置かない
- ●電源プラグをコンセントに接続しているときは、本機を動かさない
- ●電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源表示ランプが赤色の状態のときに抜く
- ●本機を移動させるときは、電源プラグをコンセントから抜いて2分程度待ってから移動する

本機からHDDの動作音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません

HDDの品質を維持させるため、本機では、自動的に内部点検を行っています。以下の状態のときに、本機から音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。

- ●HDDが休止状態になるとき
- ●電源切／入時

表示窓の「HDD」の文字が消灯しているときは

HDDが自動的に休止状態になっています。（通電中、HDDは高速で回転しています。HDDの寿命を延ばすため、約10分以上操作しないとHDDの回転を止め、休止します。）

- ●起動に時間がかかるため、休止状態からの録画や再生はすぐに始まりません。

HDDに異常を感じた場合はすぐにダビング（バックアップ）を…

HDD内に不具合箇所があると、録画時や再生時に継続した異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかにD-VHSビデオデッキなどにダビングして、修理をご依頼ください。HDDが故障した場合は、記録内容（データ）の修復はできません。

二度と録画できないような大切な録画の場合は、事前に試し録画を行い、正しく録画できていることを確かめておいてください。

本機を使用中、不具合により、録画されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

HDDは一時的な保管場所です

HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。一時的な保管場所としてお使いください。

結露について

本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房を入れて、急に部屋の温度が上がったりした場合、温度差により本機の表面や内部に結露が起こることがあります。そのままご使用になると故障の原因になります。

- ●部屋の温度になじむまで、電源を切ったままにしておいてください。（約2～3時間）
- ●温度変化が起こりやすい場所や湿度が高い場所（湯気が立ち込めるなど）には設置しない

本機を使用環境条件以外の高温や低温になる所では使用しないでください

使用温度（5℃～40℃）以外で使用されると内蔵ハードディスクの保護機能が働き、動作しない場合があります。

たばこの煙など

たばこの煙、くん煙殺虫剤（煙をたくタイプの殺虫剤）などが機器内部に入ると故障の原因になります。

停電などが起こったときは

録画・再生中の内容や、HDDに録画した番組内容（データ）が損なわれる場合があります。

本機から、i.LINK接続でパソコンやHDDレコーダーに録画できない場合があります。

■録画内容の補償に関する免責事項について

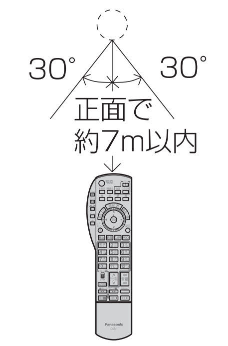
何らかの不具合により、正常に録画·編集ができなかった場合の内容の補償、録画·編集した内容（データ）の損失、および直接·間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（HDD以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

各部のはたらき

本体前面

電源表示ランプ
緑色 ………電源を入れた状態(受像)
赤色 ………電源を切った状態または、デジタル放送の情報を受信中や視聴記録の送信中
橙色 ………機能待機状態：機能待機を「する」にしているとき(☞ 86ページ)

リモコン受信部

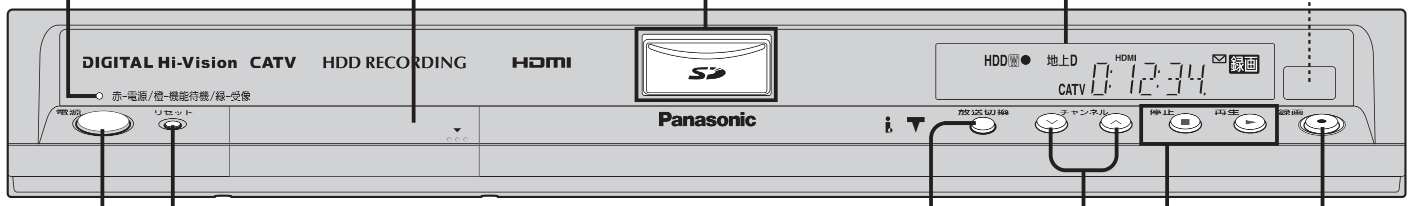


上下各約20°以内リモコン受信部に向けて操作してください。

ICカード挿入口(扉内)
(☞ 20ページ)

SDカード挿入口
(☞ 67ページ)

本体表示窓
(☞ 下記)



電源を「入」「切」する

リモコンによる操作ができなくなるなど正常に動作しなくなった場合に押す

チャンネルを順に選ぶ

録画する
(☞ 56ページ)

地上・BS・CSデジタル、CATV放送を切り換える

停止する／再生する
(☞ 56、57ページ)

本体表示窓

モデム接続ランプ
消灯……センター装置と接続ができていない状態
点灯……センター装置と接続が確立している状態
点滅……センター装置との接続準備中の状態

データなど取得中点灯

未読の放送メールがある時点灯

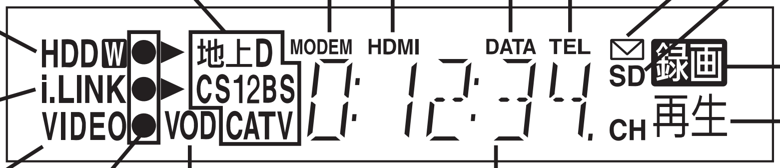
HDD動作中点灯
W=2番組同時録画中点灯

受信中のデジタル放送が点灯※

HDMI接続時点灯

電話回線使用時点灯

SDカード選択中点灯



録画中点灯

再生中点灯

i.LINK接続中点灯

外部機器へ録画中点灯

録画中点灯

VOD受信中点灯※

CH、録画・再生経過時間などを表示

※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により受信できない放送があります

お願い

●2番組同時録画中は、操作できなくなるボタンがあります。受信異常ではありませんので、リセットボタンを押さないでください。録画を中止したい場合は、停止ボタンを押してください。
●電源「切」時(電源表示ランプが赤色の状態)でも、デジタル放送からの情報受信中や視聴記録の送信を自動的に行います。

本体背面

映像出力切換スイッチ
テレビを接続する出力端子側に切り換える。(☞ 18、19ページ)
D端子 D端子映像出力に接続
テレビへ ビデオ出力の「テレビへ」に接続
※「D端子映像出力」端子と、ビデオ出力の「テレビへ」端子は同時に使用できません。

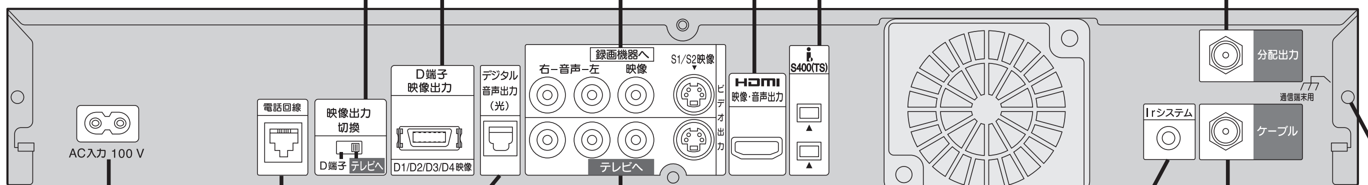
D映像入力端子のあるテレビを接続 (☞ 18ページ)

録画用ビデオ出力
映像･音声入力端子またはS、S1、S2映像入力端子のある録画機器を接続 (☞ 112ページ)

HDMI入力端子のあるテレビを接続 (☞ 19ページ)

当社製D-VHSビデオデッキなどのi.LINK対応機器を接続
(☞ 110ページ)

テレビを接続
(☞ 17ページ)



電話回線を接続
(☞ 21ページ)

映像･音声入力端子または、S、S1、S2映像入力端子のあるテレビを接続(☞ 18ページ)

冷却用ファン

ケーブルテレビ宅内線を接続
(☞ 17ページ)

光デジタル音声入力端子のあるオーディオ機器を接続(☞ 116ページ)

付属の電源コードを接続
電源を切っていても、デジタル放送からの情報受信や視聴記録の送信を自動的に行っていますので、ICカードの抜き差し時や異常時以外は抜かないでください。

付属のIrシステムケーブルを接続
ビデオデッキなどに対し、録画するためのリモコン信号を出力します。
使用できる録画機器とメーカーは
(☞ 112ページ)

電気通信事業法に基づく通信端末用アース端子

お知らせ

●録画用ビデオ出力は、画面上に表示されるオンスクリーンがない映像信号が出力されます。
●ビデオ出力「テレビへ」と「録画機器へ」は、裏番組の録画時などに異なった番組の映像信号が出力されます。
●ビデオ出力「テレビへ」のS1／S2映像端子からは、ワイド映像を自動判別するための識別信号も出力しますので、テレビのS1／S2映像入力端子と接続した場合は、テレビ側が識別信号を検出すると自動的に「フル」画面や「ワイド」画面になります。
●ビデオ出力「テレビへ」の映像端子からは、ワイド画像や画面の上下に映像のないアスペクト比の映像を自動判別するための識別信号も出力しますのでID-1検出機能付のテレビを接続すると、テレビ側が識別信号を検出して自動的に「フル」画面や「ワイド」画面になります。接続するテレビによっては、識別信号(例 ID-1等)により4：3画面になることがあります。
●コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴したり、一部のビデオ内蔵型テレビで視聴すると正常に受像できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とテレビを接続してください。

各部のはたらき （リモコン）

見ている番組のタイトルなどを表示

電源を「入」「切」する

番組内容を表示

ブラウザを使うとき
（☞ 100ページ）

データ放送の画面を表示（☞ 82ページ）

SDカードを使う
（☞ 68ページ）

HDD再生ナビ画面を表示（☞ 60ページ）

メニュー画面を表示
（☞ 46ページ）

タイムキープを開始する
（☞ 65ページ）

見ている画面に関連した機能を表示
（☞ 48ページ）

放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う

チャンネルを順送りで選ぶ

テレビ側にすると、チャンネル ∧∨ や数字ボタンで、テレビの操作ができます。（リモコン信号の設定 ☞17ページ）

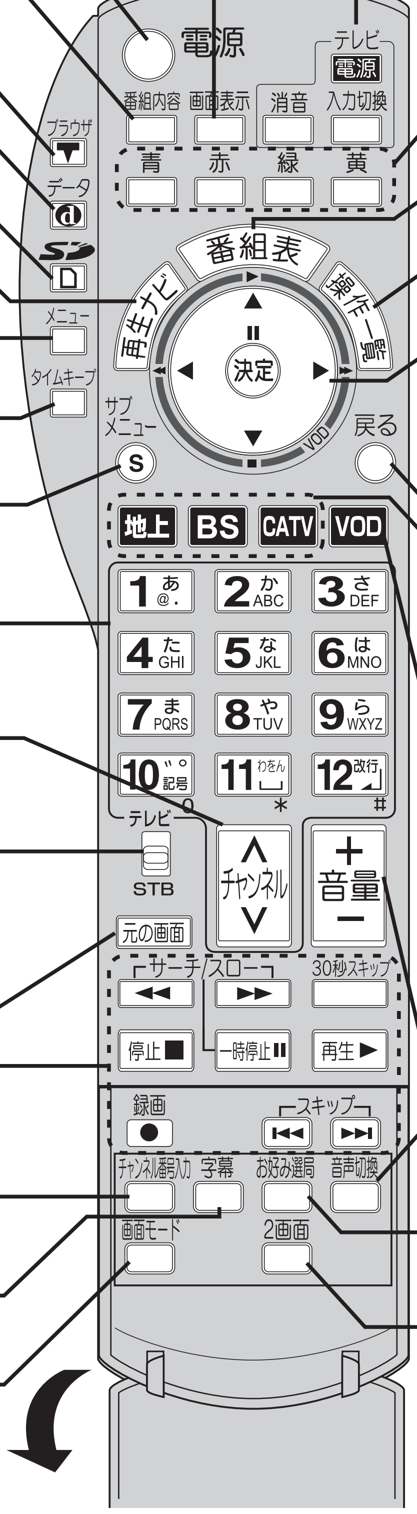
テレビ放送の画面に戻す

ハードディスクの録画、再生、停止などを行う
（詳しく☞ 56ページ）

チャンネル番号を入力して選局するとき（☞ 45ページ）

字幕を「オン」「オフ」する
（☞ 83ページ）

画面モードを切り換える
（☞ 50ページ）



ふた（開けた状態）

テレビの操作をする
・電源を「入」「切」する
・テレビの入力を切り換える
・音を消す

カラーボタン
画面上で指示が出たときに使う

番組表を表示（☞ 51ページ）

操作一覧メニューを表示

画面上で選択や決定をする
●VOD操作時の使用方法については、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。（ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりこの機能が使用できない場合があります）

1つ前の画面に戻す

放送を切り換える（☞ 44ページ）

●押すとボタンが点滅します。
●ご加入のケーブルテレビ局によりサービス内容が異なります。サービスされていない放送には、切り換わりません。

VODを使用するときに押す
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりこの機能が使用できない場合があります。

テレビの音量を調整する

ステレオ/2ヵ国語など音声を切り換える（☞ 87ページ）

お好み選局の画面を出す
（☞ 45ページ）

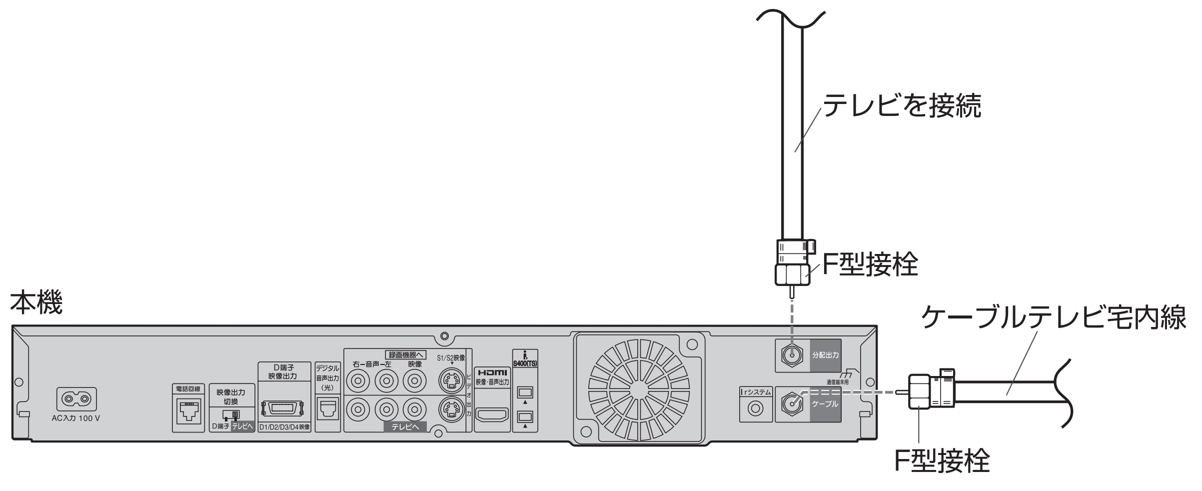
録画中画面を表示して2画面で見る
（☞ 59ページ）

お願い

●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受信部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。

ケーブルテレビ宅内線の接続

初めて設置するとき
必ず行ってください



お願い

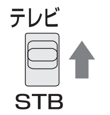
●ケーブル端子・分配出力端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
●ケーブル端子には、ケーブル宅内線以外のケーブルを接続しないでください。
●分配出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルを接続しないでください。

テレビに合わせたメーカー設定

本機のリモコンでお手持ちのテレビの基本的な操作をすることができます。
（電源の入切、テレビ／ビデオの切り換え、チャンネル選局、音量調整）

設定手順

①テレビ／STB切換スイッチを「テレビ」側に切り換える



②リモコンの信号を変更する

ボタンを押したまま、 下表よりお手持ちのテレビのメーカーに対応するボタンを選び、順番に押す。（工場出荷時は松下（新1）に設定）

テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
松下（新1）	1 と 1	SONY（2）	3 と 6	富士通ゼネラル（2）	5 と 6
松下（新2）	1 と 2	パイオニア	4 と 1	三洋（1）	6 と 1
松下（旧）	1 と 3	シャープ（1）	4 と 5	三洋（2）	6 と 2
ビクター	2 と 1	シャープ（2）	4 と 6	NEC（1）	6 と 5
東芝	2 と 5	シャープ（3）	4 と 7	NEC（2）	6 と 6
日立（1）	3 と 1	三菱（1）	5 と 1	AIWA	7 と 1
日立（2）	3 と 2	三菱（2）	5 と 2	FUNAI	7 と 2
SONY（1）	3 と 5	富士通ゼネラル（1）	5 と 5	――	――

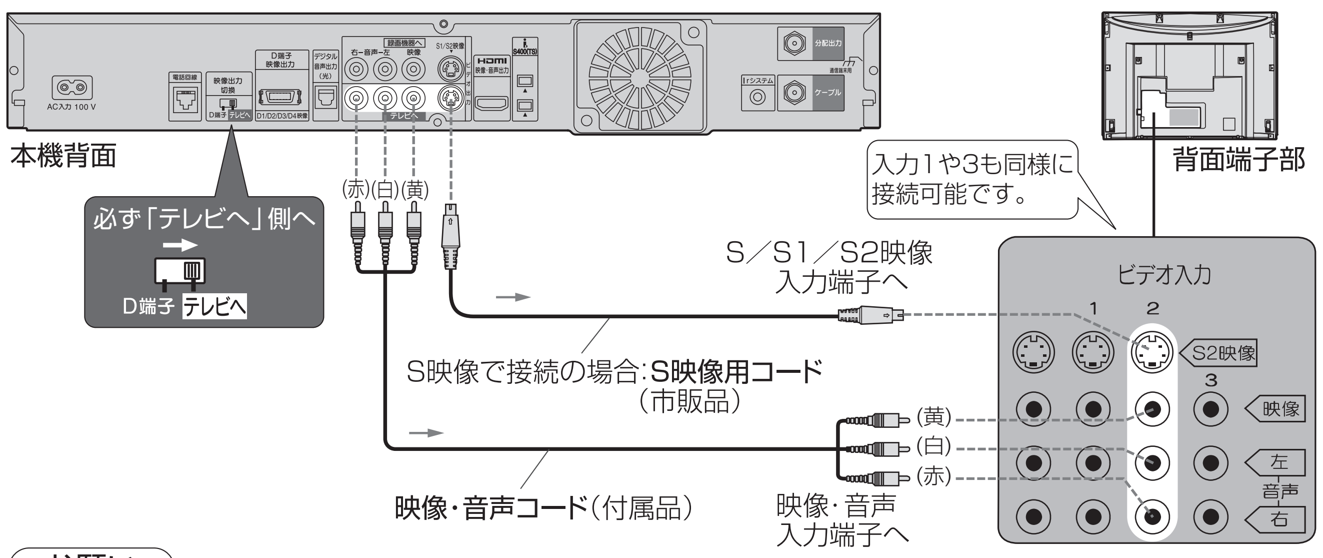
●同一メーカーで設定が2種類以上ある場合は、動作するほうに設定してください。
●接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。
●電池の交換などで設定が「松下（新1）」に戻った場合は、再設定してください。
●一部動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。

テレビの接続

（→ は信号の流れる方向を示します。）

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。
接続後、テレビに合わせて「接続テレビ設定」を行ってください。（☞31ページ）

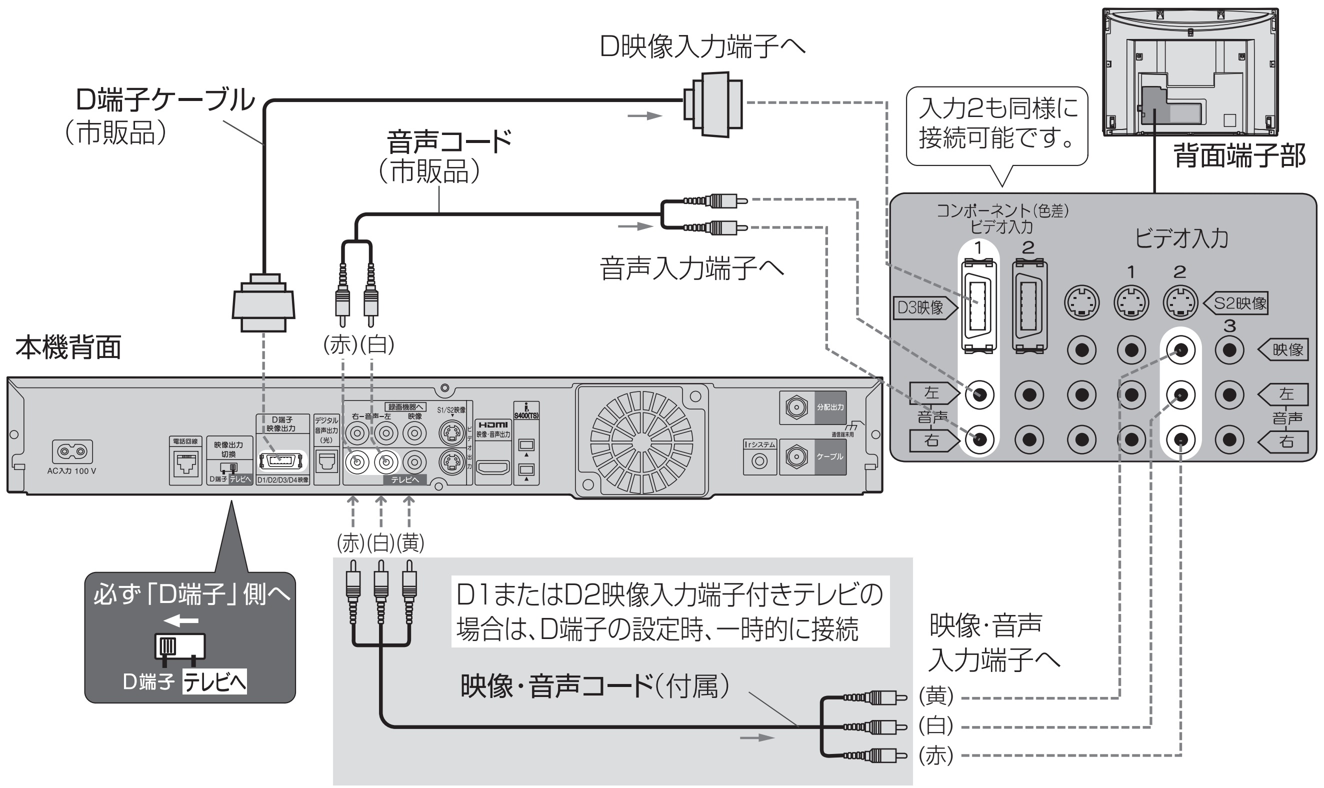
映像・音声コードやS映像コードで接続する場合



お願い

●S1／S2映像入力端子付きテレビと接続の場合は、「S端子出力」の設定をしてください。（☞33ページ）

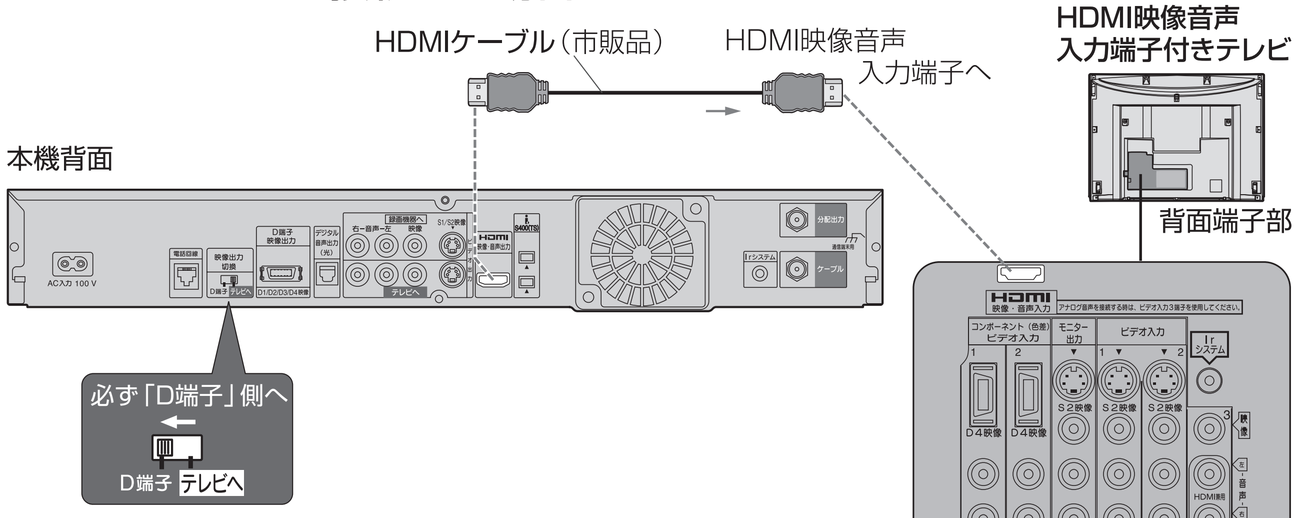
D端子ケーブルで接続する場合



お願い

●接続するテレビのD入力端子に合わせて「HDMI／D端子出力」の設定をしてください。（☞32ページ）
（テレビがD1またはD2映像端子の場合は、上図の映像・音声コードを一時的に接続し、映像出力切換スイッチを「テレビへ」側にしてから、ビデオ入力画面で設定してください。）

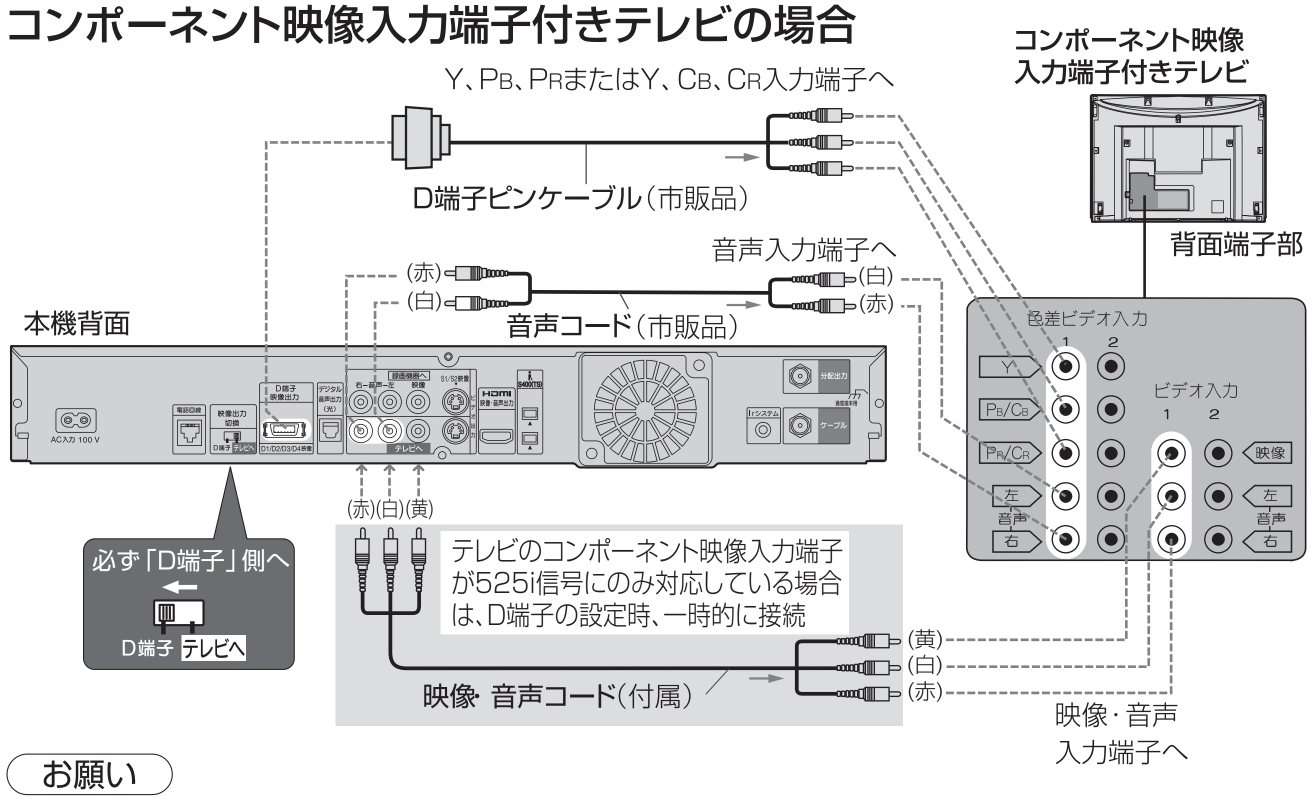
HDMIケーブルで接続する場合



お願い

●画質の劣化防止や安定した動作のため、HDMIケーブルは5.0m以下のものをご使用ください。
●HDMI規格に準拠したHDMIケーブルをご使用ください。
●アスペクト比（画面の縦横比）が正しく表示されない場合があります。映像出力切換スイッチは「D端子」側へ設定してください。

コンポーネント映像入力端子付きテレビの場合



お願い

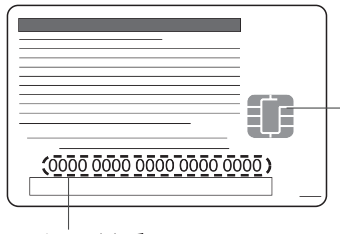
●接続するテレビのコンポーネント入力端子が対応している信号方式に合わせて「HDMI／D端子出力」の設定をしてください。（☞32ページ）
（テレビが525i信号のみに対応している場合は、上図の映像・音声コードを一時的に接続し、映像出力切換スイッチを「テレビへ」側にしてから、ビデオ入力画面で設定してください。）

ICカードの挿入

BS／地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。
その信号を有効に機能させるために
B-CASカードが必要です。

■ICカードについて

●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりB-CASカードのみの場合があります。



●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

■ICカード取り扱い上の留意点

●折り曲げたり、変形させない。
●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
●IC（集積回路）部には手をふれない。
●分解加工は行わない。

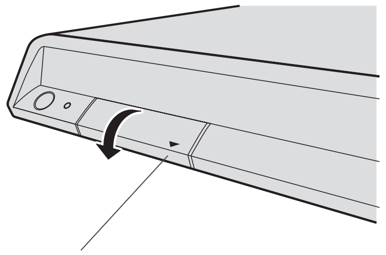
お願い

●本機専用のICカード以外のものを挿入しないでください。
故障や破損の原因となります。
●裏向きや逆方向から挿入しないでください。
挿入方向を間違うとICカードは機能しません。

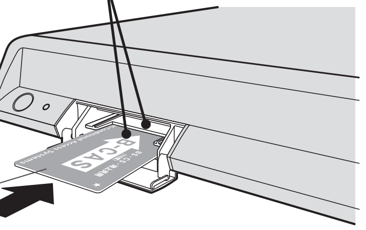
ICカードの抜き差しについては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談いただき指示に従って操作してください。

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する
（電源プラグを抜いた状態）

2 前面の扉を開ける



3 ICカードを挿入し、扉を閉める



●ご使用中は抜き差ししないでください。
視聴できなくなる場合があります。

■ICカードのテストをするときは
（☞ 30ページ）

■ICカードを抜くとき

➡（1）電源プラグを電源コンセントから抜く。
（2）ゆっくりとICカードを抜く。

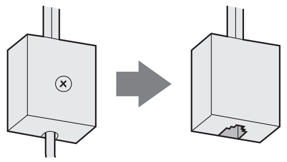
●ICカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞ 127ページ）
●ICカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、ICカードテストを行ってください。
（☞ 30ページ）

電話回線の接続

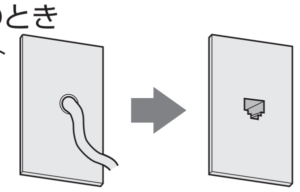
有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要になる場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

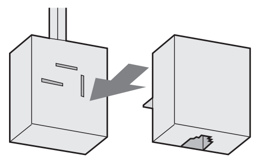
●直付型ローゼットのとき
モジュラーコンセントへの工事が必要です。



●埋め込み型プレートのとき
モジュラーコンセントへの工事が必要です。



●3ピンジャックコンセントのとき
3ピン変換アダプター（市販品）が必要です。



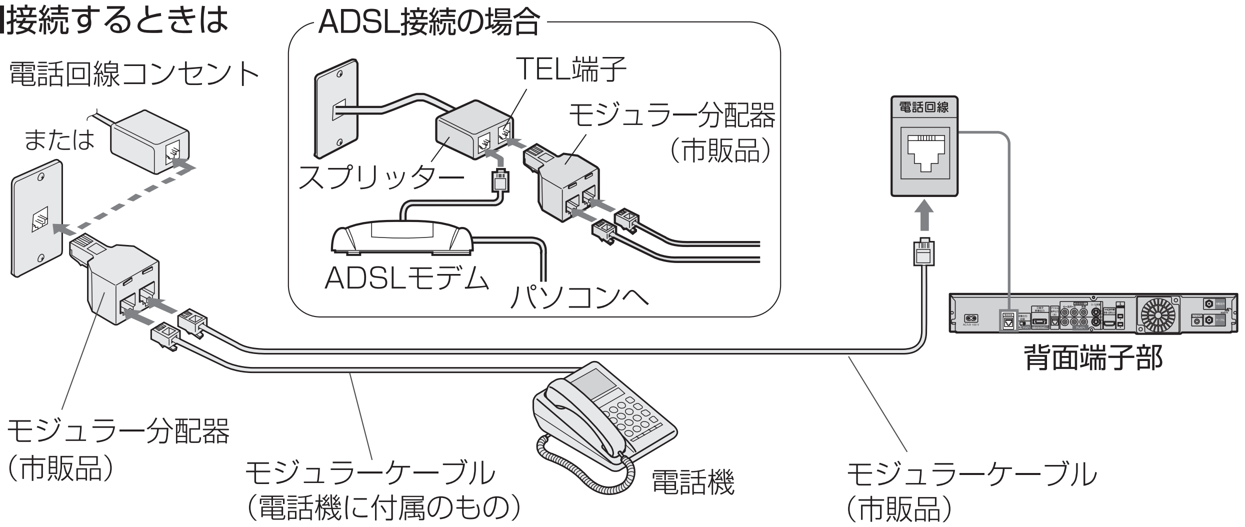
■次の電話回線には接続できません

●ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）
●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
●ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）

■工事をされる場合は

●電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。NTT営業所へご相談ください。

■接続するときは

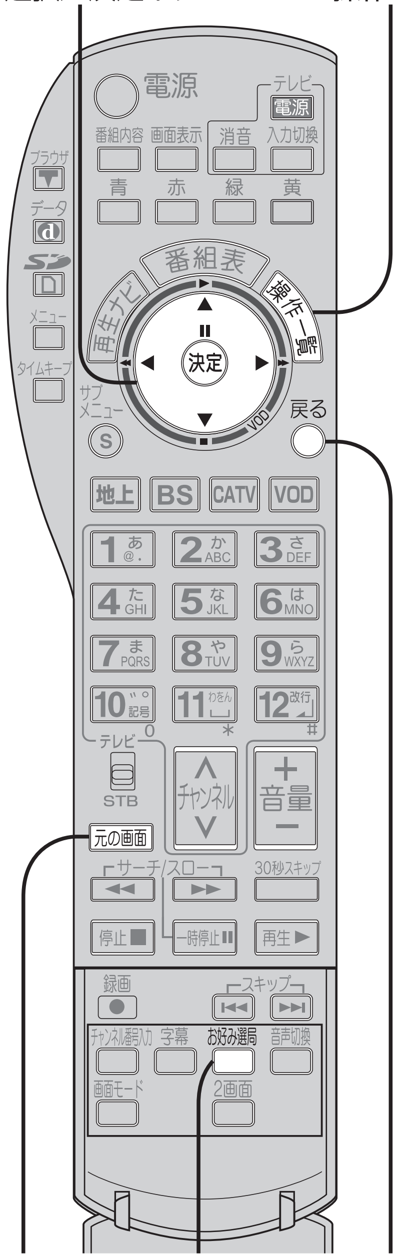


■接続上のお願い

●モジュラー分配器について
●本機の電話回線端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
●1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、3分配用モジュラー分配器（市販品）をご使用ください。
●モジュラーケーブルについて
電話コンセントから本機までの長さに合わせて、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
●ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合や、当社製デジタルコードレス電話機でワイヤレスリンク接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。
（☞ 28ページ）
●FAXと電話を並列接続した場合、セットトップボックスからの信号でFAXが誤動作することがあります。
●IP電話回線に接続すると、つながらない場合があります。NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。切り換えの方法についてはIP電話回線業者にお問い合わせください。

チャンネル設定

チャンネル設定について
●BS、CS1、CS2は工場出荷時、いくつかのチャンネルが設定されていますが、お好みに合わせて変更することもできます。
●普段よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
●チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。またお好み選局の1ページ目に表示します。
（同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します）



※受信されている放送のみ表示されます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する
①
②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「設置設定」を選び、決定する
①
② 3秒以上押す

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「チャンネル設定」を選び、決定する
①
②

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- 地域設定
- 電話設定
- C-CASカードテスト
- B-CASカードテスト

5 「設定する放送」を選び、決定する
①
②

チャンネル設定
- 地上デジタル
- BS
- CS1
- CS2

例 BSを選ぶ

BS、CS1、CS2、CATV

リモコンのボタンに割り当てられた
チャンネル設定を変える
BS
CS1
CS2
CATV
※受信されている放送のみ表示されます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

① 「修正」を選び、決定する

リモコン	CH	放送局名	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK h	テレビ
4	141	BS日テレ	テレビ
5	151	BS朝日1	テレビ

地上デジタルのチャンネル設定は次ページへ

② ▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選ぶ

③ 「CH」の項目を選び、変更する

④ 戻る を押して「終了」を選び、決定する

⑤ 確認画面で「はい」を選び、決定する

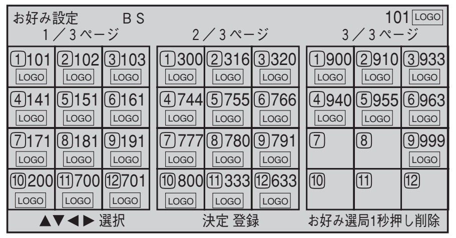
●リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
●選局対象（☞ 84ページ）を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

お好み設定

お好み選局 ボタンで
チャンネルを設定するとき
お好み設定

① 設定したいチャンネルを受信中に
お好み選局 を3秒間押して「お好み設定」画面にする。



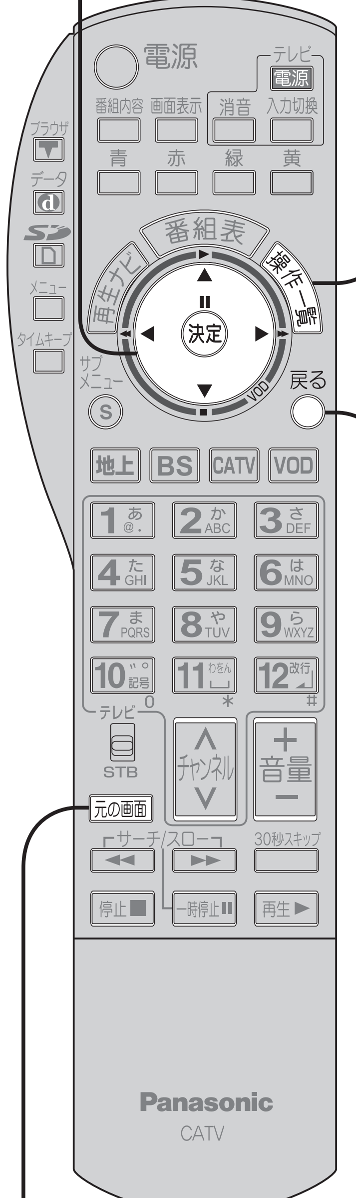
お好み設定画面

② ▲▼◀▶で画面上のボタンを選び、決定ボタンを押す。
●受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。
●設定したチャンネルを削除するとき
→▲▼◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。

チャンネル設定

地上デジタル

選択／決定ボタン　　操作一覧



元の画面　　戻る

1 「操作一覧」を押す

操作一覧

2 「設定する」を選び、決定する

①
②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「設置設定」を選び、決定する

①
② 3秒以上押す

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「チャンネル設定」を選び、決定する

①
②

設置設定　1／2
- チャンネル設定
- 地域設定
- 電話設定
- C-CASカードテスト
- B-CASカードテスト

5 「地上デジタル」を選び、決定する

①
②

チャンネル設定
- 地上デジタル
- BS
- CS1
- CS2

改めて自動でチャンネル設定する
初期スキャン

① 「初期スキャン」を選び、決定する

設定方法選択
設定を行う前に、ケーブルが接続されているか確認してください。
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・ケーブルテレビ局が地上デジタル放送を送信していない
初期スキャン　再スキャン　マニュアル

●自動的に現在受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。（チャンネルスキャン）
※今までの設定は全てリセットされます。

② お住まいの地域を選び、決定する

地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が消去されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択　東京

●10分程度、かかる場合があります。

③ 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	————	———
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

④ 確認画面で「はい」を選び、決定する

地上デジタル放送の受信チャンネルが変わったとき
受信できる局を自動で追加
再スキャン

① 「再スキャン」を選び、決定する

設定方法選択
設定を行う前に、ケーブルが接続されているか確認してください。
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・ケーブルテレビ局が地上デジタル放送を送信していない
初期スキャン　再スキャン　マニュアル

●10分程度、かかる場合があります。
●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

② 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	————	———
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

自動で設定したチャンネル設定を
修正したいとき
マニュアル

① 「マニュアル」を選び、決定する

設定方法選択
設定を行う前に、ケーブルが接続されているか確認してください。
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・ケーブルテレビ局が地上デジタル放送を送信していない
初期スキャン　再スキャン　マニュアル

② 「修正」を選び、決定する

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	————	———
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ

③ ▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選ぶ

④ ◀▶で「CH」の項目を選び、▲▼で修正（変更）する

⑤ 戻る を押して「終了」を選び、決定する

チャンネル設定
修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	————	———
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ

⑥ 確認画面で「はい」を選び、決定する

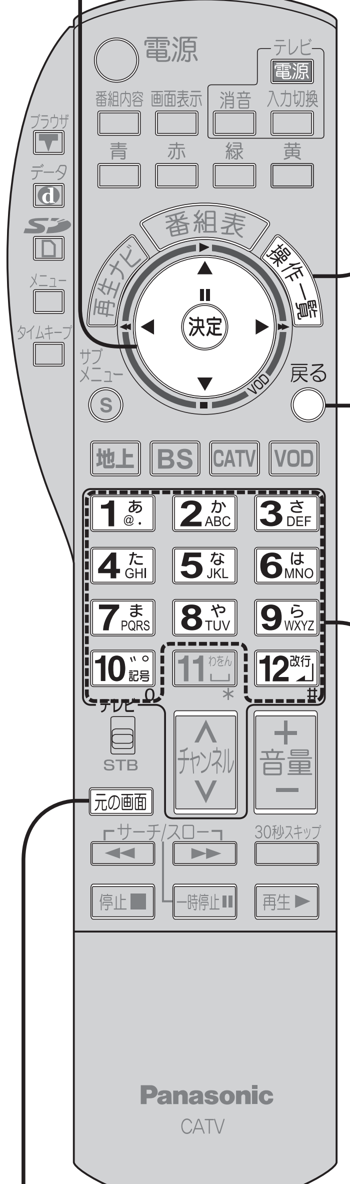
■設定した項目（「放送局名」や「CH」など）を他のリモコン番号と入れ替えたいときは

➡ （1）「入替」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
（3）▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
（4）戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

地域設定

選択／決定ボタン　操作一覧



戻る

元の画面　郵便番号の入力

1 「操作一覧」を押す

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

2 「設定する」を選び、決定する

①
②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②
3秒以上押す

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

（右ページの選択へ続く☞）

データ放送で
お住まいの
地域の情報を
受信するために

**地域を
設定する**

地域設定

① 「地域設定」を選び、決定する

設置設定　1／2
- チャンネル設定
- 地域設定
- 電話設定

② 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定	
県域設定	◂ 東京都(島部を除く) ▸
郵便番号	－－－-－－－－
地域設定削除	

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

③ 「郵便番号」を選び、決定する

地域設定	
県域設定	東京都(島
郵便番号	－－－-
地域設定削除	

郵便番号を入力し、決定する

1 ～ 10（ゼロ）

郵便番号　①～⑩番号入力　＃　1文字削除　決定　戻る
①～⑩、＃ボタンを使って、郵便番号を入力し、決定ボタンを押してください。
１００－００１１

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

④ 確認画面で「はい」を選び、決定する

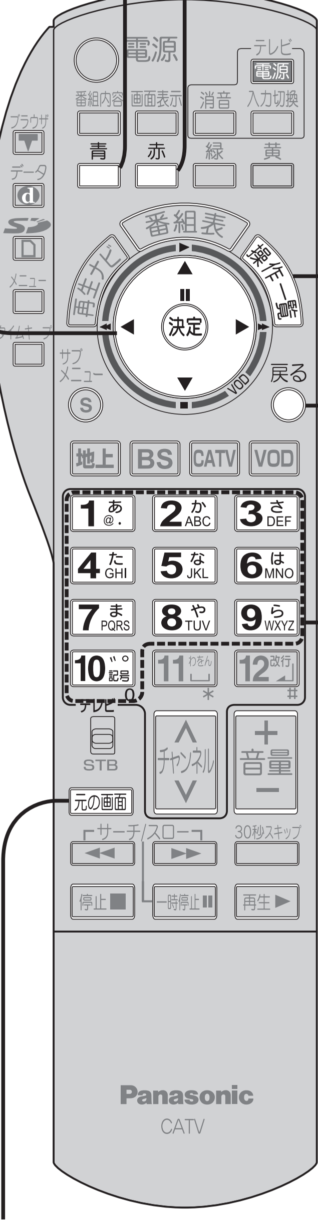
■地域設定を工場出荷時に戻すには
➡（1）▼で「地域設定削除」を選び、
決定ボタンを押す。
（2）◀で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

●地域設定

電話設定

まず　●電話回線の接続はお済みですか？
(☞21ページ)



1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

①
②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②

3秒以上押す

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「電話設定」を選び、決定する

①
②

設置設定　1／2
- チャンネル設定
- 地域設定
- 電話設定
- C-CASカードテスト
- B-CASカードテスト

（右ページの選択へ続く ☞ ）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

電話回線を設定する
回線設定
トーン検出

「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する

電話設定　1／2	
回線設定	自動
トーン検出	する　しない
内線設定	9
電話テスト	－－

●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
自動でうまく設定できないとき→
●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
●出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。
回線設定が「自動」以外のときに設定してください。
●通常ご使用のとき→「する」
受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

外線使用時に0発信などが必要な電話のとき
内線設定

① 「内線設定」を選び、決定する

- 回線設定
- トーン検出
- 内線設定
- 電話テスト

② 0発信の電話のときは 「0」を入力し、決定する

（例）
10（ゼロ）

内線設定
決定　①-⑩ 番号入力
戻る　⑪ 入力(3秒間待ち設定)
⑫ 1文字消去
①-⑩、＊、＃ボタンを使って、内線発信番号を入力し決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、電話会社番号を削除することができます。⑪ボタンで"，"が表示され3秒間の待ち設定ができます。
0－－－－－－－

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

●間違えたときは ➡ □（赤ボタン）を押す。
●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき ➡ □（青ボタン）を押す。
（画面に「，」を表示。1つで3秒の待ち時間）
●外線選択のための番号は、ご使用の環境により「0」でない場合があります。

相手に電話番号を通知するか決める
発信者番号通知

「発信者番号通知」を選び、設定する

電話設定　2／2	
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	
マイラインプラス	解除する　解除しない

（2ページ目になるまで▼を押す）

通知する	相手に常に通知する。
通知しない	相手に常に通知しない。
指定なし	電話会社との契約に従う。

本機から電話をかけるときのみ 電話会社を変えたいとき
電話会社設定
マイラインプラス

●この設定が有効になる放送(サービス)は、2006年3月現在ありません。

① 「電話会社設定」を選び、決定する

電話設定　2／2
- 発信者番号通知
- 電話会社設定
- マイラインプラス

② 電話会社の番号を入力し、決定する

1 ～ 10（ゼロ）

電話会社設定
決定　①-⑩ 番号入力
戻る　⑪ 入力(3秒間待ち設定)
⑫ 1文字消去
①-⑩、＊、＃ボタンを使って、電話会社番号を入力し決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、電話会社番号を削除することができます。⑪ボタンで"，"が表示され3秒間の待ち設定ができます。
0077－－－－

●間違えたときは ➡ □（赤ボタン）を押す。

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

④ マイラインプラスを契約のとき、「解除する」を選ぶ

電話設定　2／2	
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	
マイラインプラス	解除する　解除しない

電話設定が正しく設定されているか確認する
電話テスト

「電話テスト」を選び、決定する

電話設定　1／2	
回線設定	自動
トーン検出	する　しない
内線設定	9
電話テスト	－－

OK	正常終了。
NG	画面の指示に従ってください。
テスト中	テスト中。（最大約3分間かかります）

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

●電話設定

C-CAS／B-CASカードテスト

1 「操作一覧」を押す

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

2 「設定する」を選び、決定する

①
②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②

3秒以上押す

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

（右の選択へ続く ☞）

C-CASカードの動作を確認する

C-CASカードテスト

●C-CASカードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。

●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、B-CASカードのみの場合があります。

「C-CASカードテスト」を選び、決定する

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- 地域設定
- 電話設定
- C-CASカードテスト
- B-CASカードテスト

C-CASカードテスト	OK
B-CASカードテスト	

結果

●「NG」が出たら、C-CASカードの挿入を確認してください。
（☞20ページ）

戻る で1つ前の画面、
元の画面 でテレビ放送の画面に戻る

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

●B-CASカードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。

「B-CASカードテスト」を選び、決定する

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- 地域設定
- 電話設定
- C-CASカードテスト
- B-CASカードテスト

B-CASカードテスト	OK

結果

●「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。
（☞20ページ）

戻る で1つ前の画面、
元の画面 でテレビ放送の画面に戻る

接続テレビ設定

接続したテレビに合わせて設定

接続テレビ

接続テレビについて…
●本機は、接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換える機能があります。

1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「設置設定」を選び、決定する

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

3秒以上押す

4 「接続テレビ設定」を選び、決定する

設置設定 2／2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- 接続テレビ設定

（設置設定2ページ目）

項目を送るとページが変わります。

5 「接続テレビ」を選び、設定する

接続テレビ設定

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI／D端子出力	1125i固定	
S端子出力	S1	S2
設定する	設定しない	

ノーマル 普通のテレビ（4：3）のとき

ワイド ワイドテレビ（16：9）のとき

●ワイドテレビにD端子がなく、別の入力端子で接続している場合は、テレビ側も画面モード切り換えで、送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

（次のページへ続く ☞）

接続テレビ設定（つづき）

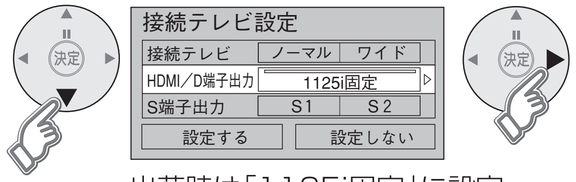
前ページからのつづき

HDMI入力端子付きまたは、D入力端子付きのテレビの場合にのみ

テレビに合わせて設定する

HDMI／D端子出力

6 「HDMI／D端子出力」を選び、設定する



出荷時は「1125i固定」に設定

HDMI出力端子または、D端子映像出力端子を使用していない場合は、設定不要です。（手順7へ ☞）

テレビのD映像入力端子が	テレビのコンポーネント映像入力（Y、PB／CB、PR／CR）端子またはHDMI端子が		本機の設定
D1映像のとき	525i（480i）の信号に対応のとき	→	525i／D1
D2映像のとき	525i（480i）、525p（480p）の信号に対応のとき	→	525p固定 または 525p／D2
D3映像のとき	1125i（1080i）、525i（480i）、525p（480p）の信号に対応のとき	→	1125i固定 または 1125i／D3
D4映像のとき	1125i（1080i）、750p（720p）、525i（480i）、525p（480p）の信号に対応のとき	→	1125i固定 または 750p／D4
	1125i（1080i）の信号に対応のとき	→	1125i固定

●「接続テレビ」設定が「ノーマル」の場合は、「525i／D1」・「525p／D2」・「1125i／D3」・「525p固定」が選択可能

お知らせ

●HDMI出力端子または、D端子映像出力端子から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号と HDMI／D端子出力の設定により異なります。
正しく設定できていない場合は、映像が映らなかったり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の（画質）にならないことがあります。
（詳しくは109ページをご覧ください。）

「1125i固定」の設定でご使用の場合は、下記の点にご留意ください。

●「1125i固定」にすると画面モードが固定されるため、接続されるテレビによっては、ハイビジョン放送以外の放送を画面いっぱいに広げることができない場合があります。この場合、テレビの入力端子がD3またはD4端子であれば、D端子の設定を「1125i／D3」や「750p／D4」に変更してみてください。

●接続されるテレビによっては、映像が若干縦伸びする場合があります。
この場合はテレビ側で画面サイズを調整してください。ただし、一部機種にはこの機能がない場合があります。（テレビの取扱説明書をご確認ください。）

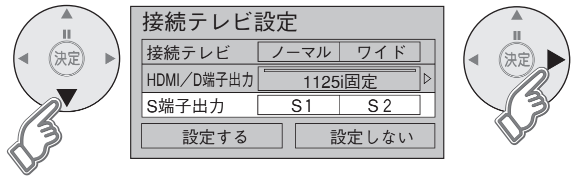
（手順7へ続く ☞）

S1またはS2映像入力端子付きのテレビの場合に

テレビに合わせて設定する

S端子出力

7 「S端子出力」を選び、設定する



S1／S2映像出力端子を使用しない場合は設定不要です。（手順8へ ☞）

S1	S1入力端子付きテレビのとき
S2	S2入力端子付きテレビのとき

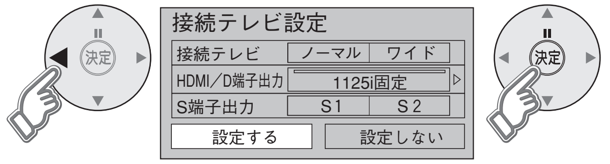
※詳しくは109ページをご覧ください。

正しく設定されているかどうかの確認

設定する

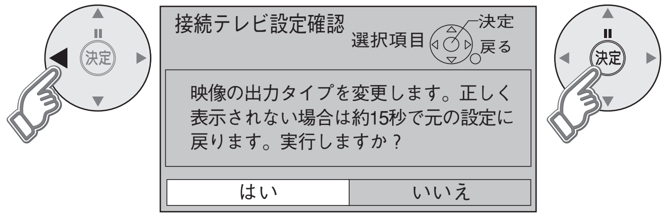
設定しない

8 「設定する」を選び、決定する



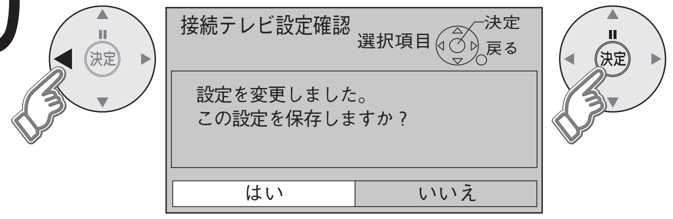
●設定しない場合は、「設定しない」を選ぶ。
●設定を変更していない場合は、「設定する」を選び決定することはできません。

9 「はい」を選び、決定する



●「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
D端子出力の設定を変更した場合は15秒の間にテレビを色差ビデオ入力（D端子）に切り換えて、正しく映るか確認してください。
正しく映らなかった場合は、元のビデオ入力画面に戻して、再度D端子出力の設定を行ってください。
●設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

10 映像が正しく映れば「はい」を選び、決定する

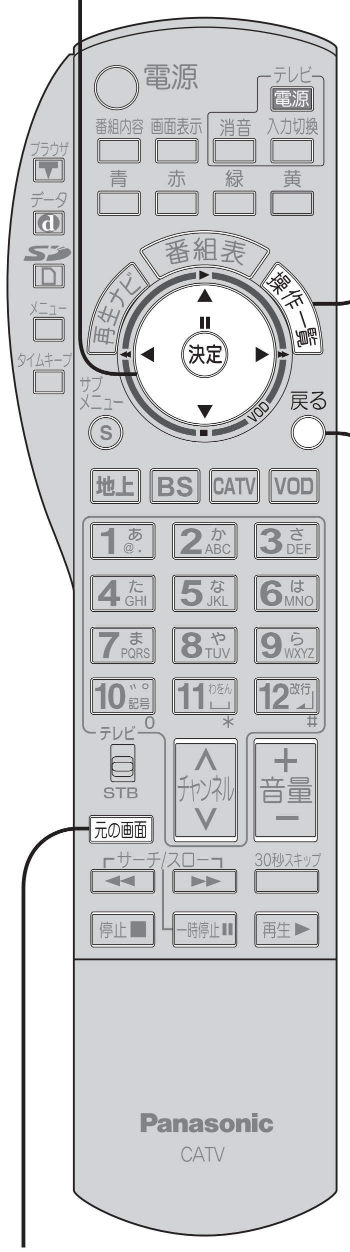


（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

HDMI設定

●HDMI端子で接続したときのみ設定を行ってください。

選択／決定ボタン　操作一覧



元の画面　戻る

1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

①
②

操作一覧
番組を探す
予約する
機器を操作する
情報を見る
設定する

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②

3秒以上押す

システム設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「HDMI設定」を選び、決定する

①
（設置設定2ページ目）

設置設定　2／2
ネットワーク設定
ブラウザ設定
接続テレビ設定
HDMI設定
ケーブルモデム情報

項目を送るとページが変わります。

②

（右ページの選択へ続く☞）

カラースペースを設定する

カラースペース設定

5 「カラースペース」を選び、設定する

HDMI設定	
カラースペース	RGB
RGB出力レンジ	スタンダード
設定する	設定しない

●「RGB」「YCbCr　4：4：4」「YCbCr　4：2：2」から選ぶ

●接続する機器によって画質が異なります。お好みの画質を選んでください。
●接続した機器が対応していない項目は表示されません。
●RGBに設定すると、下記RGB出力レンジ設定が有効になります。

カラースペースがRGBの場合に、RGB出力レンジの設定を行う

RGB出力レンジ設定

6 「RGB出力レンジ」を選び、設定する

HDMI設定	
カラースペース	RGB
RGB出力レンジ	スタンダード
設定する	設定しない

●「スタンダード」または、「エンハンス」を選ぶ

●映像の黒白が鮮明でないときは、「エンハンス」に設定してください。

HDMI設定を有効にする

設定する

設定しない

7 「設定する」を選び、決定する

HDMI設定	
カラースペース	RGB
RGB出力レンジ	スタンダード
設定する	設定しない

●設定しない場合は、「設定しない」を選ぶ。
●設定を変更していない場合は、「設定する」を選び決定することはできません。

8 「はい」を選び、決定する

HDMI設定実行確認　選択項目　決定　戻る

HDMIの出力を変更します。正しく表示されない場合は約15秒で元の設定に戻ります。実行しますか？

はい　いいえ

●「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
●設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「HDMI設定」画面に戻ります。

9 映像が正しく映れば「はい」を選び、決定する

HDMI設定保存確認　選択項目　決定　戻る

設定を変更しました。
この設定を保存しますか？

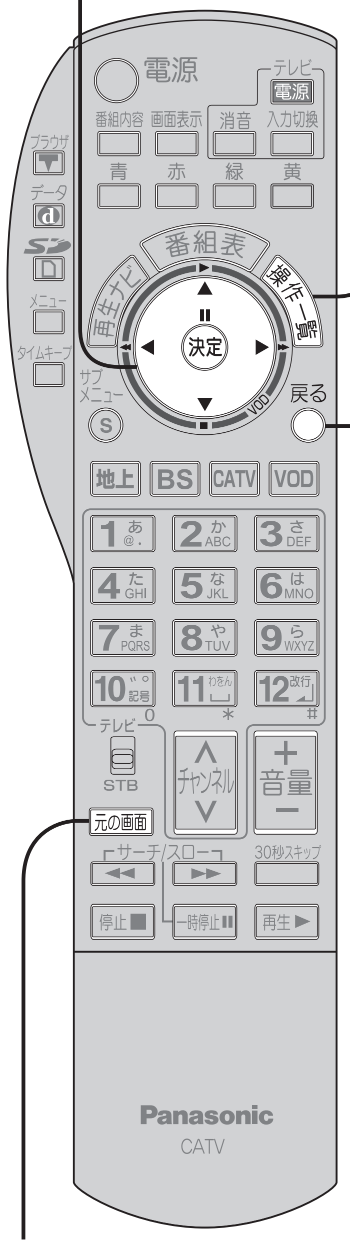
はい　いいえ

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

ネットワーク接続テスト

●表示されている設定内容につきましては、変更できません。

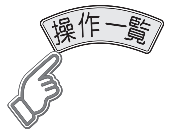
選択／決定ボタン　操作一覧



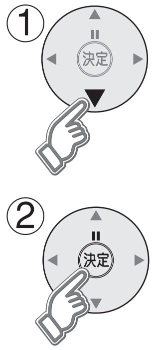
戻る

元の画面

1 「操作一覧」を押す



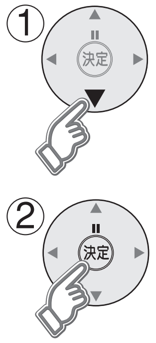
2 「設定する」を選び、決定する



①
②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「設置設定」を選び、決定する



①
②
3秒以上押す

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

（右ページへ続く☞）

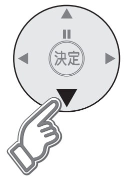
ネットワーク設定が
正しく設定されているか確認する

接続テスト

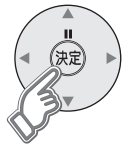
●用語解説
（☞132ページ）

4 「ネットワーク設定」を選び、決定する

（設置設定2ページ目）



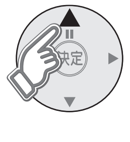
設置設定　2／2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- 接続テレビ設定
- HDMI設定



項目を送るとページが変わります。

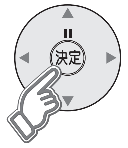
5 「接続テスト」を選び、決定する

（ネットワーク設定1ページ目）



ネットワーク設定　1／2

接続テスト	−−
IPアドレス自動取得	する　しない
IPアドレス	192.168.　0.　10
サブネットマスク	255.255.255.　0
ゲートウェイアドレス	192.168.　0.　1



OK	接続が完了です。
NG	ケーブルテレビ宅内線の接続確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。（☞17ページ）
テスト中	テスト中。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

（ネットワーク設定1ページ目）

ネットワーク設定　1／2

接続テスト	−−−
IPアドレス自動取得	する　しない
IPアドレス	---　---　---　---
サブネットマスク	---　---　---　---
ゲートウェイアドレス	---　---　---　---

●表示されている設定内容につきましては、変更できません。

（ネットワーク設定2ページ目）

ネットワーク設定　2／2

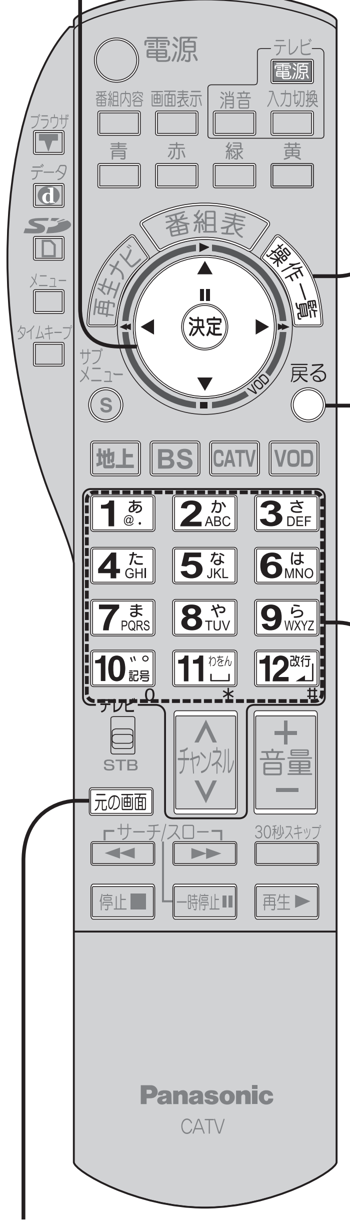
DNS-IP自動取得	する　しない
プライマリDNS	---　---　---　---
セカンダリDNS	---　---　---　---
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

ブラウザ設定

本機のブラウザ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

●ご加入のケーブルテレビ局により設定の内容が異なります。詳細はご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

選択／決定ボタン　操作一覧



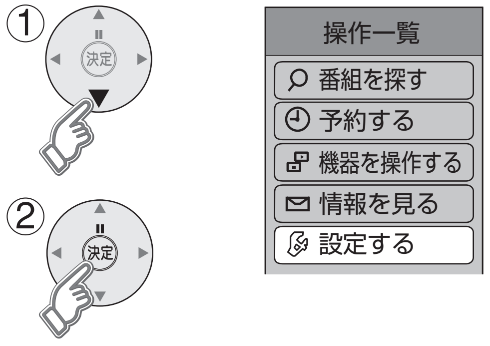
戻る

元の画面

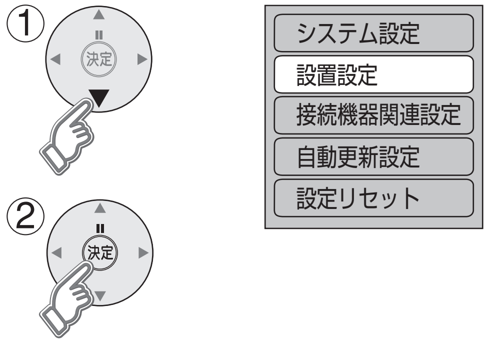
アドレスや数字の入力

1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

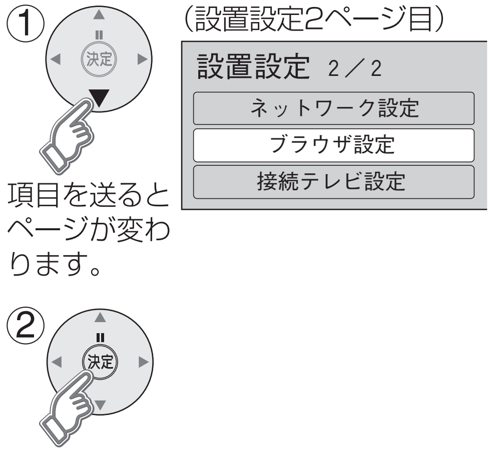


3 「設置設定」を選び、決定する



3秒以上押す

4 「ブラウザ設定」を選び、決定する



（設置設定2ページ目）

項目を送るとページが変わります。

（右ページの選択へ続く☞）

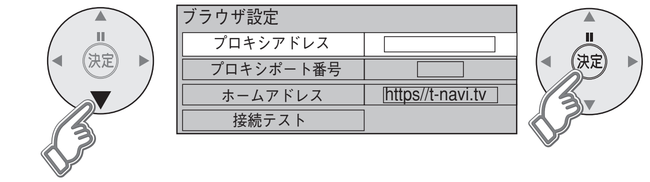
ご加入のケーブルテレビ局から指定があるとき プロキシを設定する

プロキシ設定

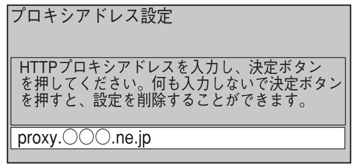
●プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
ご加入のケーブルテレビ局からの指定があるときのみ、設定が必要です。（例：proxy.○○○.ne.jp）

●プロキシポート番号　プロキシアドレスと共に、ご加入のケーブルテレビ局から指定される番号。（例：8000）

①「プロキシアドレス」を選び、決定する

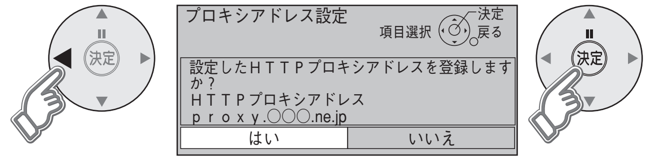


②アドレスを入力し、決定する

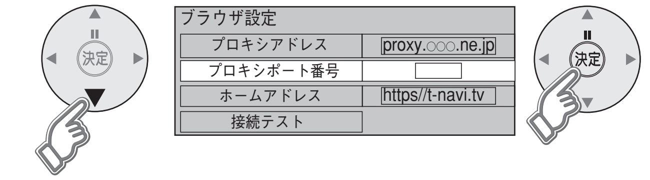


●文字の入力方法は（☞104～107ページ）

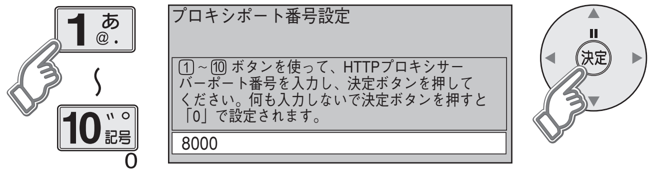
③「はい」を選び、決定する



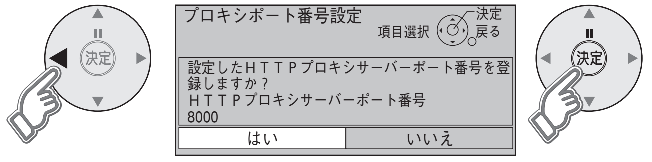
④「プロキシポート番号」を選び、決定する



⑤ポート番号を入力し、決定する



⑥「はい」を選び、決定する



ホームのアドレスを確認する

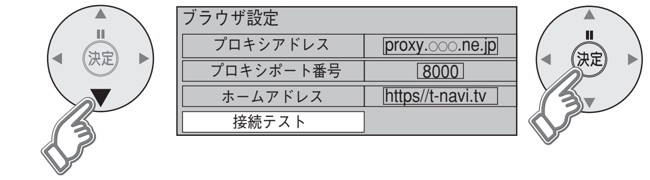
ホームアドレス

●「ネット操作」パネル（☞101ページ）で「ホーム」を選んだときに表示されるページのアドレス（URL）を確認できます。

ポータルサイトに接続できるか確認する

接続テスト

「接続テスト」を選び、決定する

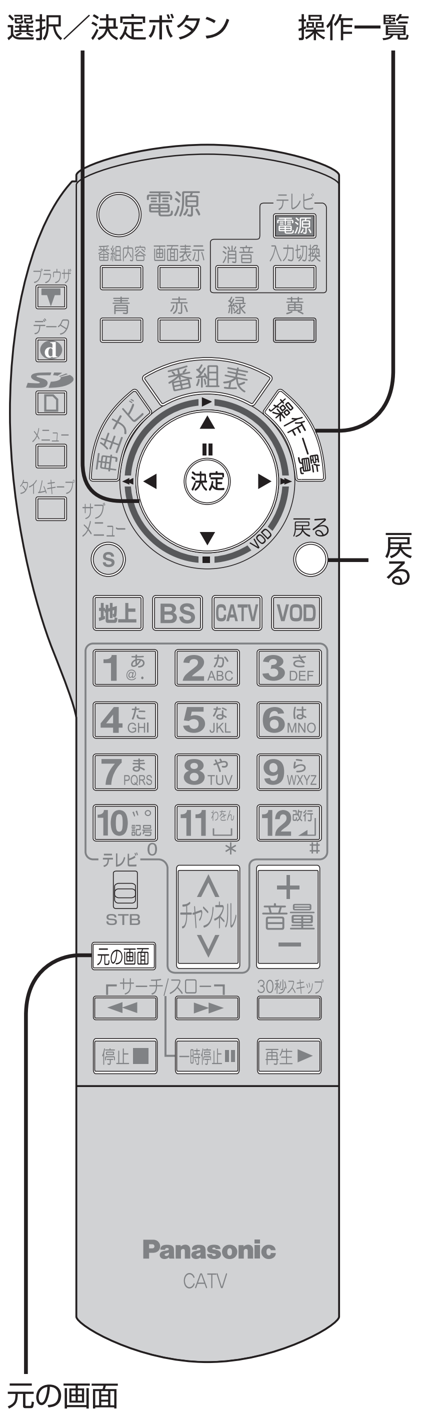


●接続テスト用サイトにつながり正常に接続したことを示すメッセージが表示されたとき
→正しく設定ができています。

●正しく接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。
接続と設定をご確認ください。
（☞17、36～39ページ）

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

ケーブルモデムの設定



内蔵ケーブルモデムの電源設定をする

ケーブルモデム電源連動

●ケーブルモデム電源連動設定は、変更できない場合があります。
変更される場合はご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

① ②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「システム設定」を選び、決定する

① ②

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「ケーブルモデム電源連動」を選び、設定する

① ②

システム設定

字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない

する	本機の電源「切」時、内蔵のケーブルモデムも電源「切」
しない	本機の電源「切」時、内蔵のケーブルモデムは電源「入」

お知らせ

●機能待機（☞86ページ）を「する」に設定すると、ケーブルモデムの電源設定にかかわらず、ケーブルモデムの電源は、常時「入」になります。
●ケーブルモデム電源連動を「しない」に設定すると消費電力は増えますが、電源「入」時にブラウザの起動が早くなります。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

内蔵ケーブルモデムの情報を確認する

ケーブルモデム情報

●ケーブルモデムを使用しない設定の場合、「ケーブルモデム情報」は表示しません。

1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「設置設定」を選び、決定する

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

3秒以上押す

4 「ケーブルモデム情報」を選び、決定する

（設置設定2ページ目）

設置設定　2／2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- 接続テレビ設定
- HDMI設定
- ケーブルモデム情報

↓

ケーブルモデム情報

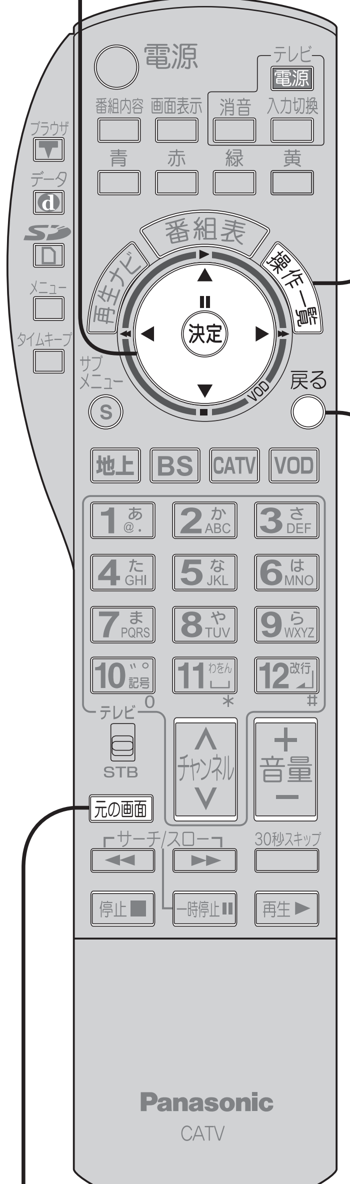
MACアドレス	＊＊-＊＊-＊＊-＊＊-＊＊
ソフトウェアバージョン	＊.＊＊
ダウンストリーム周波数	＊＊＊.＊＊MHz
ダウンストリーム受信レベル	＊＊dBμV
ダウンストリームＳＮＲ	＊＊.＊dB
アップストリーム周波数	＊＊.＊＊MHz
アップストリーム送信レベル	＊＊＊dBμV

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

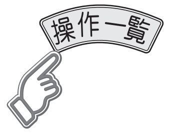
設定リセット

個人情報リセットは、

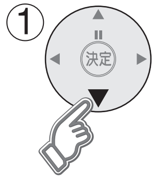
ケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合以外には、実行しないでください。

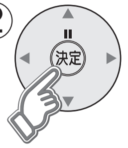


1 「操作一覧」を押す



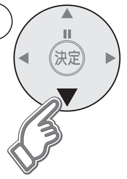
2 「設定する」を選び、決定する

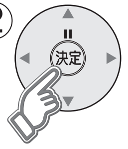
① 

② 

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「設定リセット」を選び、決定する

① 

② 

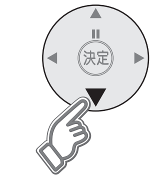
3秒以上押す

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

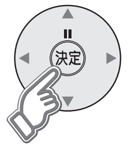
（右ページの選択へ続く ☞ ）

HDDの内容をすべて消去する　HDD全消去

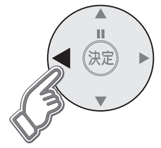
①「HDD全消去」を選び、決定する



設定リセット
- HDD全消去
- 個人情報リセット



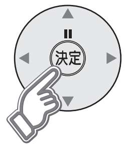
②「はい」を選び、決定する



HDD全消去　項目選択　決定　戻る

HDDの内容をすべて消去します。
よろしいですか？

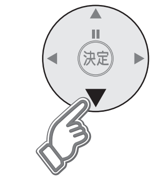
はい　いいえ



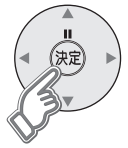
- HDD全消去実行中は、電源「切」「入」など本機の操作は行わないでください。故障の原因となります。
- 内容の消去に3分程度かかります。画面表示に従い操作してください。

本機をケーブルテレビ局へ返却されるとき　個人情報リセット

①「個人情報リセット」を選び、決定する

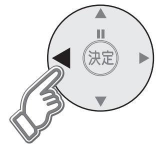


設定リセット
- HDD全消去
- 個人情報リセット



3秒以上押す

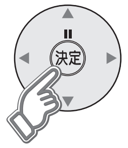
②「はい」を選び、決定する



個人情報リセット　項目選択　決定　戻る

契約解除を目的に、お客様が操作した情報と
HDDの内容をすべて消去します。
よろしいですか？
ご加入のケーブルテレビ局との契約を解除する
場合以外には実行しないでください。
正常に受信できなくなります。

はい　いいえ



受信機内部の初期化が終了しました。
電源プラグを抜いてください。

リセットが終了したら、このメッセージが表示されます。電源プラグを抜いてください。

- 本機に記録されているお客様に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイントなど）が、すべて削除されます。また、HDDはフォーマット（初期化）されます。
- 双方向データ放送やブラウザでのサービスをご利用の場合、本機からの操作により、ケーブルテレビ局や放送局、インターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作（退会手続きなど）を行ってください。

テレビ放送を見る

準備：テレビの電源を入れて、画面を切り換える

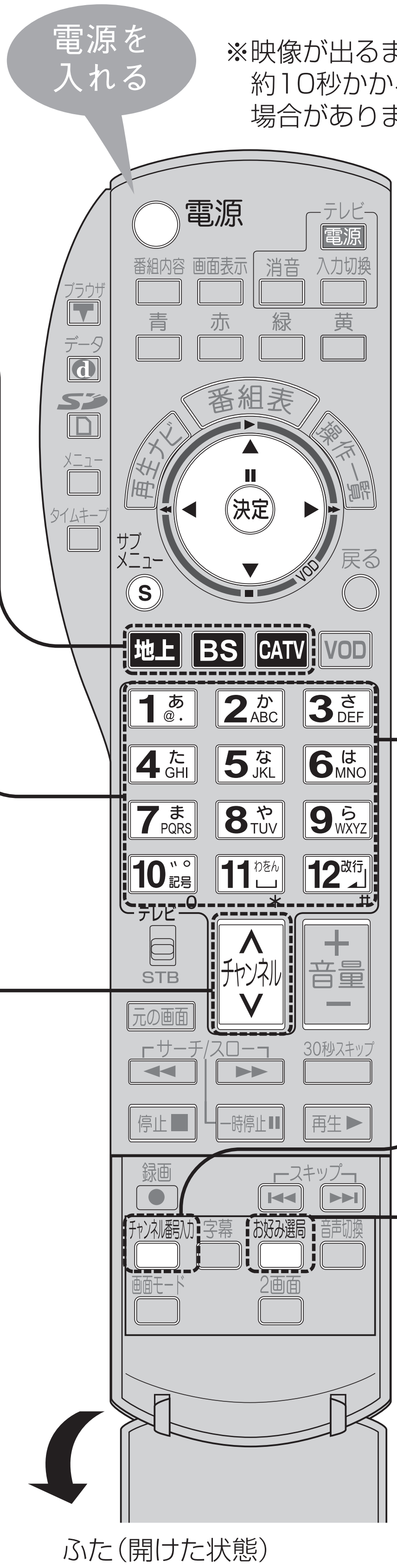
選局のまえに まず、放送を選ぶ

BS 例 BSデジタル放送を選ぶ ●押すとボタンが点滅します。

放送切換ボタン

地上 BS CATV ―CATVデジタル放送（CATVの放送が複数ある場合は、押すたびに切り換わります）
―BSデジタル放送
―地上デジタル放送

※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により視聴できない放送がある場合があります。



ボタンに登録した放送を選局する

1 ～ 12

■選局入力方式が「プリセット」の場合
押すと、すぐに選局します。

■選局入力方式が「3桁入力」の場合
ボタンを押して、3秒経つかまたは、決定ボタンで選局します。
（☞ 90ページ）

順送りで選局する

チャンネル ∧ ∨

●押すたびに、受信できるチャンネルを順々に選局します。
●選局対象で設定したチャンネルが選局できます。
（☞ 84ページ）

■BSデジタル放送のボタン割り当て（工場出荷時）

番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル
1	101	4	141	7	171	10	200
2	102	5	151	8	181	11	700
3	103	6	161	9	191	12	701

●お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。
●地上デジタル放送やCS1、CS2の設定内容はご加入のケーブルテレビ局により異なります。

お知らせ

●番組表で選局するには（☞ 52ページ）
●数字ボタン（1～12）で選局するチャンネルを変更するには（☞ 22～25ページ）
●順送りで選局するチャンネルを変更するには（☞ 84ページ）
●お好み選局表で選局するチャンネルを変更するには（☞ 23ページ）
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により選択できない場合があります。

3桁のチャンネル番号を入力して選局する

1 チャンネル番号入力

●選局方式が3桁入力の場合チャンネル番号入力を押さなくても、3桁入力で選局されます。（☞ 91ページ）

2 例：「地上デジタル101」チャンネルを選ぶとき

1 10 1（3秒以内 3秒以内）

●ボタンを押して3秒以上経つと、押したボタンで（プリセット）選局されます。

■3桁入力時に同じチャンネル番号の放送が複数あるときは
下図のような選択パネルを表示します。

LOGO	地上D	101
LOGO	BS	101
LOGO	C	101

▼▲で見たい放送を選んで、決定ボタンを押す

お好みで選局する

1 お好み選局表を出す

お好み選局 ●押すたびに、ページが切り換わります。

お好み選局 BS 1／3ページ

①101	②102	③103
④141	⑤151	⑥161
⑦171	⑧181	⑨191
⑩200	⑪700	⑫701

①～⑫ 選局

●CATVのお好み選局は設定されていません。ご自由に設定し、ご活用ください。

2 表から選び、決定する

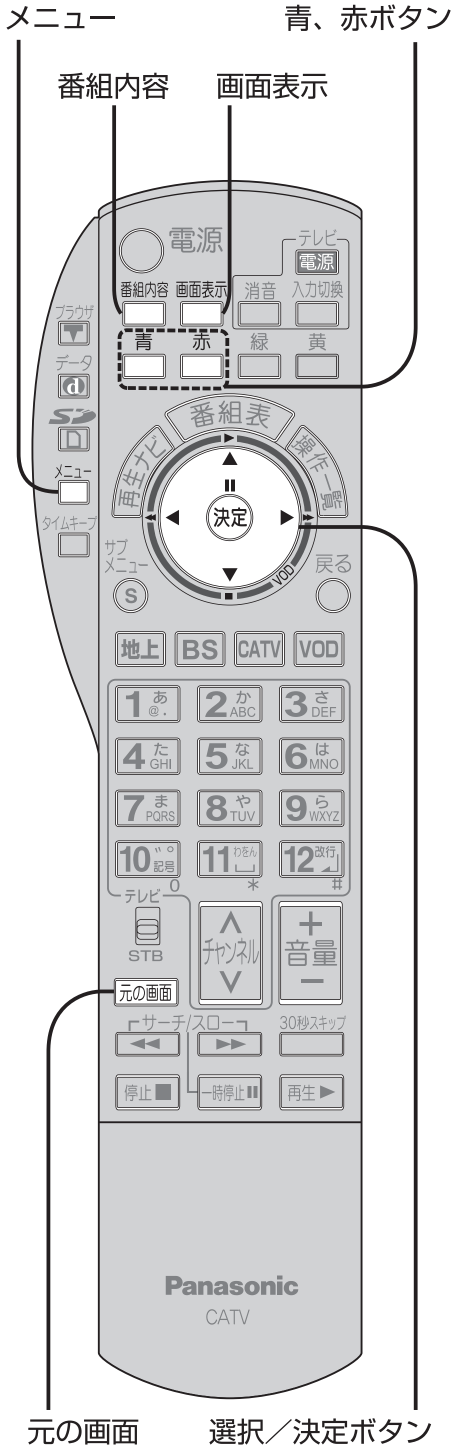
■地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選局する場合
（枝番号とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです）

（1）枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、サブメニューボタンを押す
（2）▲▼で枝番選局を選び、決定する
（3）表示された放送局リストから、見たい放送を選び、決定する

●手順(3)でチャンネル番号入力ボタンを押すと、選択中の枝番の放送局にマークが付きます。
（チャンネル番号入力時は、その枝番の放送局を選局します）

メニュー画面／番組内容

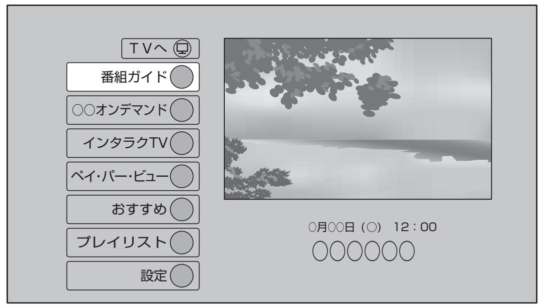
●ご加入のケーブルテレビ局により、メニュー画面は表示されないことがあります。



ケーブルテレビサービスの入口

メニュー

電源「オン」時、または、メニューを押すとメニュー画面が表示されます。



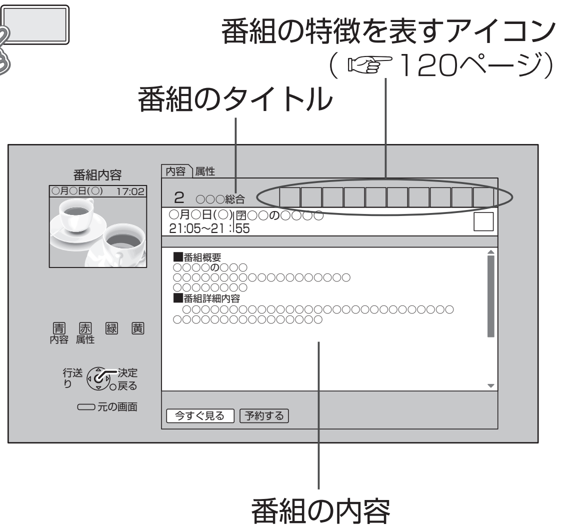
（イメージ画面です。）

■表示項目を選び、決定すると選択した項目の画面に変わります。
例：TVへ……テレビ画面に切り変わる。
（チャンネル選局でメニュー画面は終了します。）

見ている番組や選んでいる番組の内容を見る

番組内容

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…「番組内容」を押す



■アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性）などを見たいときは

➡ 赤 を押す。（青 で番組の内容に戻る）

（確認したら 元の画面 を押す）

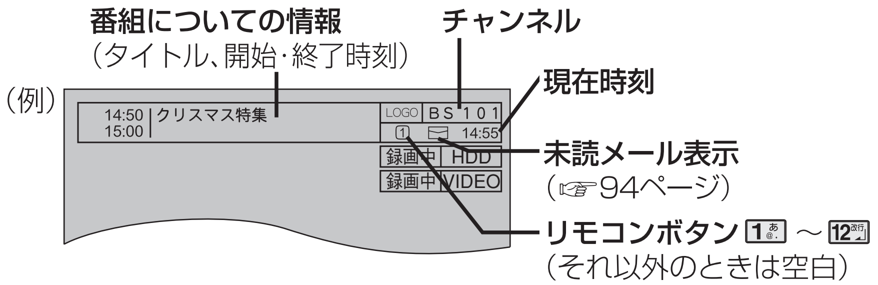
画面表示

見ている番組のタイトル情報や録画・再生状態を表示する

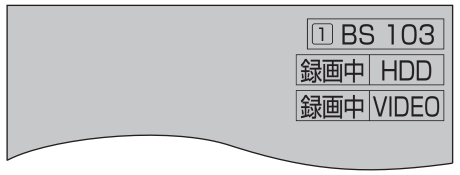
画面表示

番組を見ているときに…

「画面表示」を押す



●しばらくすると、チャンネル・HDD・録画機器への録画状態を表示します。



（例）
HDD（ハードディスク）と外部の録画機器で番組を録画中

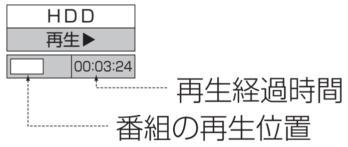
●もう一度、「画面表示」を押すと表示が消えます。

ハードディスクを再生しているときは………

「画面表示」を押す

●再生中の番組タイトルと再生状態を表示します。

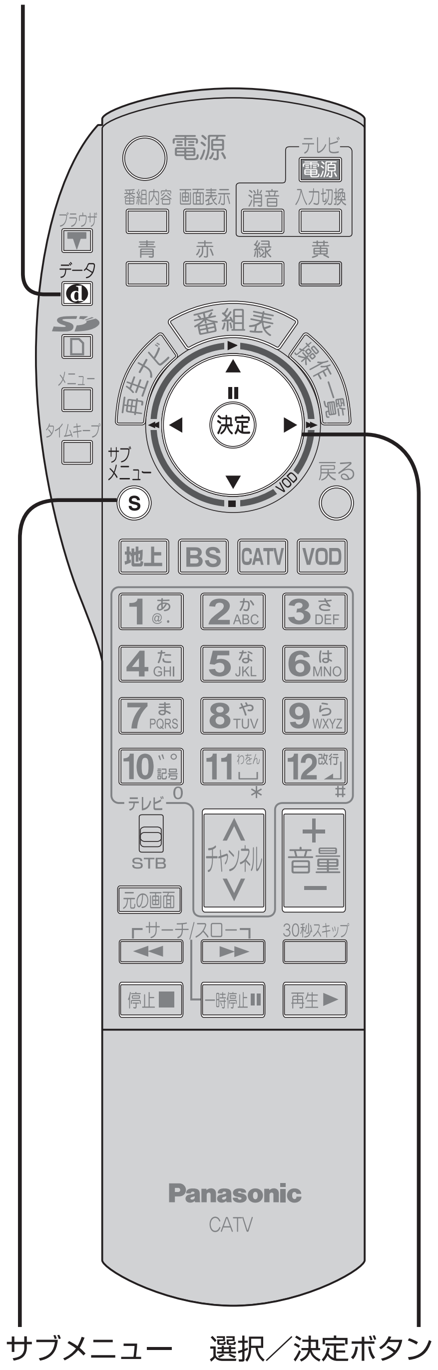
●しばらくすると、再生状態のみを表示します。



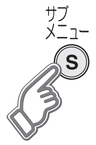
●もう一度、「画面表示」を押すと表示が消えます。

サブメニュー

操作中の画面から
ワンタッチで機能を呼び出す
サブメニュー

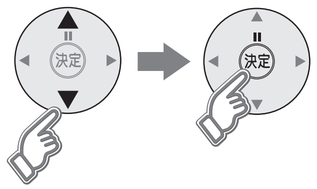


1 「サブメニュー」を押す

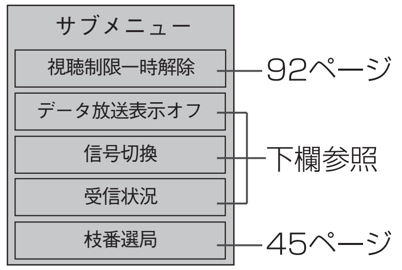


●押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

2 項目を選び、決定する



番組視聴中の表示例



ブラウザ使用中の表示例（☞101ページ）

●サブメニューボタンを押す前の画面によって、表示する項目は変わります。

■データ放送表示オフ

●データ放送を終了させることができます。

●（データ）ボタンを押すことにより解除されます。
解除されるまでデータ放送は、起動されません。

■信号切換

●マルチビュー対応の放送や１つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切換」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。

お知らせ
●マルチビュー対応の放送は2006年3月現在行われていません。
●表示される設定項目は、番組によって変わります。
●切り換えた映像が有料の場合もあります。

■受信状況

●受信している信号の強さなどを表示します。

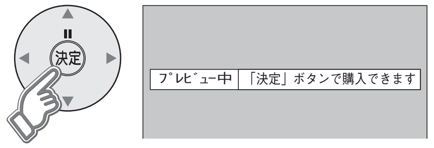
お知らせ ●本機の表示は簡易表示であり、確認の目安です。

有料番組（ペイ・パー・ビュー）を見る

ペイ・パー・ビュー
有料番組を見る

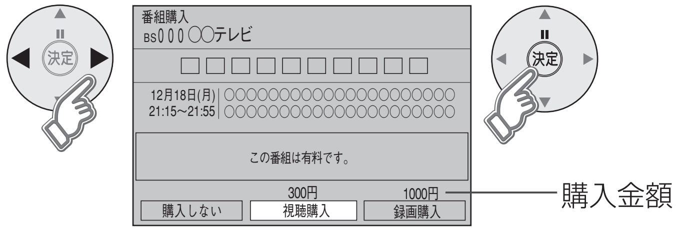
●デジタル放送には、無料と有料のものがあります。有料チャンネルを見るには、ご加入のケーブルテレビ局との契約が必要です。
●ペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる）の番組を視聴、録画するには、ご加入のケーブルテレビ局とペイ・パー・ビューの契約と画面上での購入操作が必要です。
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により電話回線の接続が必要な場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

1 ペイ・パー・ビューの番組を選局したとき（番組によっては、プレビューが表示される）決定ボタンを押す



●プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

2 項目を選び、決定する



●番組により、選べる項目が変わります。

購入する
番組を購入したことになり視聴できます。
ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

購入しない
番組を購入しません。

視聴購入（料金を払うと視聴できるときのみ表示）
番組を購入したことになり視聴できます。
ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

録画購入（料金を払うと録画できるときのみ表示）
番組を購入したことになり視聴および、録画ができます。

お知らせ

●コピーガードについて
デジタル放送には、録画機器などで録画できないようにしている（コピーガードのある）番組があります。その番組は正常に録画できません。
コピーガードを解除できない番組は「録画購入」の項目が表示されません。
●購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。
ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴や録画しなくても料金が請求されます。

画面モード切換

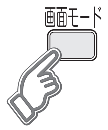
額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

上下左右の黒帯を消して拡大させる

画面モード切換

1画面で番組を見ているときに……

「画面モード」を押す

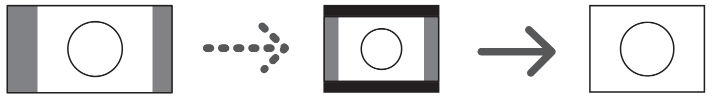


●画面上に画面モードが表示され、押すごとに「ノーマル」、「サイドカット」、「ズーム」の順に画面モードが切り換わります。

※画面モードボタンは、リモコンのふたを開けたところにあります。

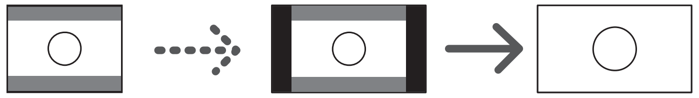
ノーマル　通常の出力となります。

サイドカット　ワイド(16:9)放送の左右の黒帯を消して拡大表示します。(ワイド放送以外では機能しません）黒帯が無い映像の場合左右の映像がカットされますので、ご注意ください。



左右に黒帯のある1125i(16:9)の放送　ノーマルテレビ画面では額縁表示された状態　サイドカットで帯部分を消して拡大表示

ズーム　ノーマル(4:3)放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。(ノーマル放送以外では機能しません）黒帯が無い映像の場合上下の映像がカットされますので、ご注意ください。



上下に黒帯のあるレターボックス(4:3)の放送　ワイドテレビ画面では額縁表示された状態　ズームで帯部分を消して拡大表示

お知らせ

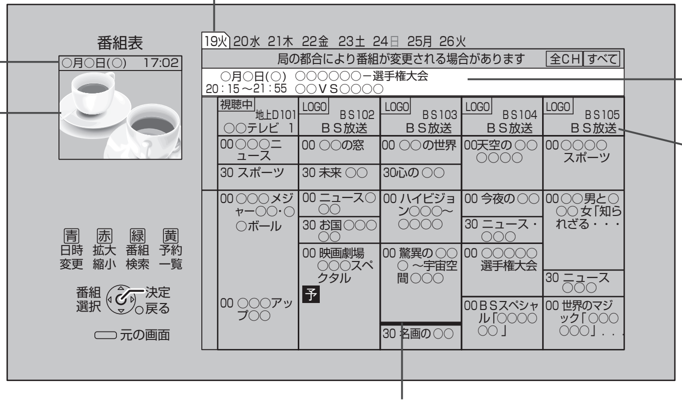
●選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押したり、接続テレビ設定を変更すると、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
●「ズーム」が選べるのは、接続テレビ設定の「接続テレビ」を「ワイド」に設定して、「HDMI／D端子出力」を「525p固定」または、「1125i固定」に設定しているときだけです。(☞31ページ)
●データ放送画面のときは画面モード切換は機能しません。
●録画予約時の設定は(☞78ページ)
●このページで記載している画面イラストは動作の一例です。(接続するテレビやテレビ側の画面設定によっては動作が異なる場合があります）

番組表を見る

画面上に新聞のテレビ欄のような番組表を表示します。
(最大8日分：ご契約のケーブルテレビ局により異なります。)

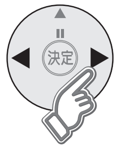
番組を見ているときに……

「番組表」を押す　●画面上に番組表が表示されます。



青線部分には、短い番組が存在します。カーソルを合わせると番組を表示します。

■別の放送の番組表を見たいとき



表示する放送局が順番に移動していき、例えば、地上デジタル放送からBSデジタル放送へと放送が切り換わります。

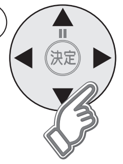
地上デジタル →BSデジタル→CATVデジタル
(ご契約のテレビ局により異なります。)

➡ 地上 BS CATV でも、放送が切り換わります。

■別の日の放送の番組表を見たいとき

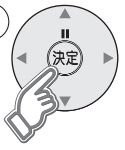
➡ □(青ボタン)で番組表日時変更画面を表示させ設定する。

① 日付·時間を選択して、決定する



番組表日時変更	
日付変更	19(火)
時間変更	17時

②

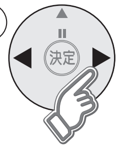


● □(緑ボタン)で番組検索ができます。(☞55ページ)
□(黄ボタン)で予約一覧の確認ができます。(☞80ページ)

■番組表を拡大、縮小したいとき

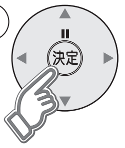
➡ □(赤ボタン)で表示サイズ(拡大／縮小)画面を表示させ設定する。

① 表示サイズを選択して、決定する



表示サイズ(拡大／縮小)	
チャンネル表示数	7

②

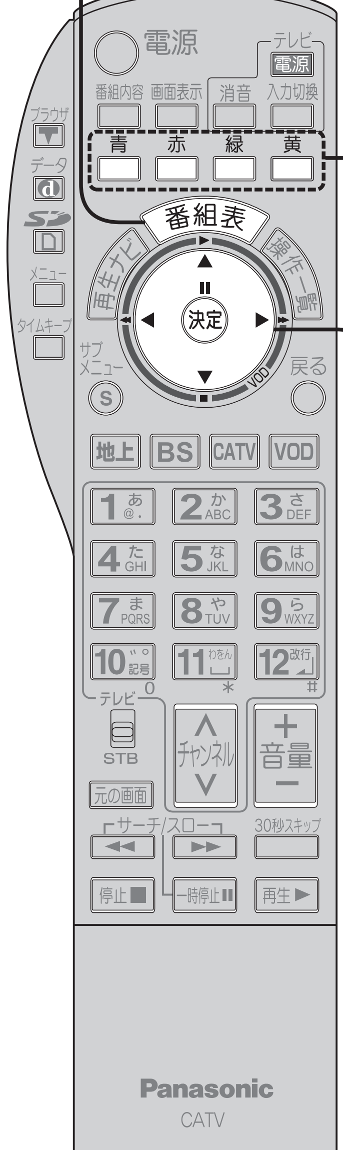


お知らせ

●電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに約1分程度かかる場合があります。

番組表から見る

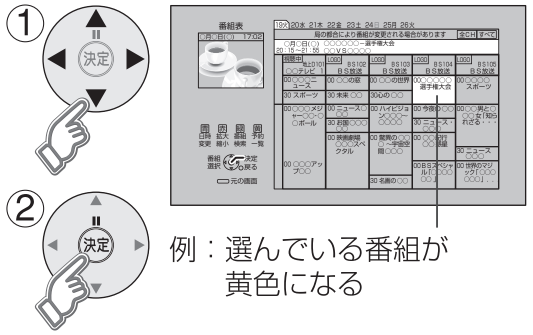
番組表　　青、赤、緑、黄ボタン



選択／決定ボタン

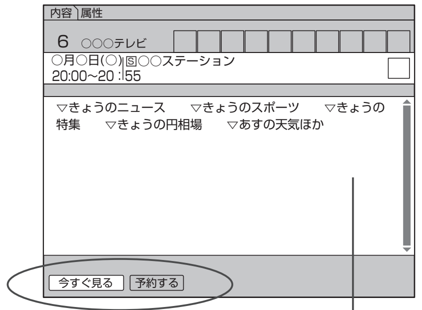
1 「番組表」を押す

2 番組表から、見たい番組を選び、決定する



例：選んでいる番組が
黄色になる

3 番組内容と選択ボタンが表示される



「今すぐ見る」か
「予約する」を
選ぶ

番組の内容を紹介

（右ページの選択へ続く ☞ ）

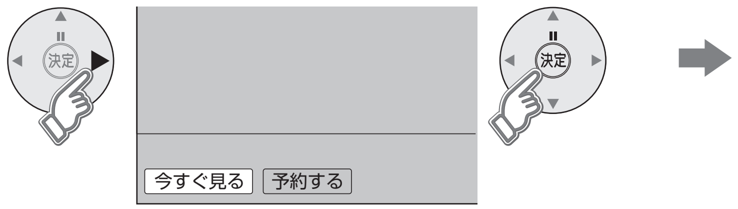
お知らせ

●電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに約1分程度かかる場合があります。

今、放送中の番組を見る

今すぐ見る

「今すぐ見る」を選び、決定する



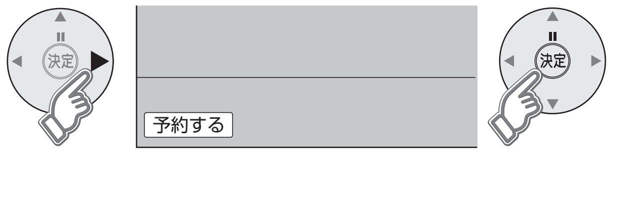
選んだ番組が映る

放送予定の番組を予約

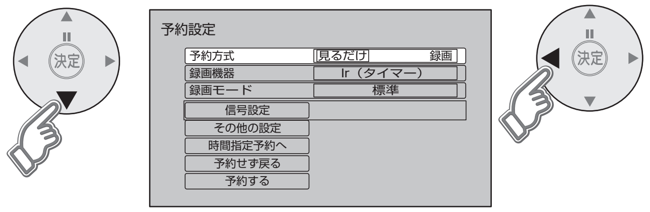
見るだけ予約

●予約した番組が始まると、そのチャンネルに切り換わります。

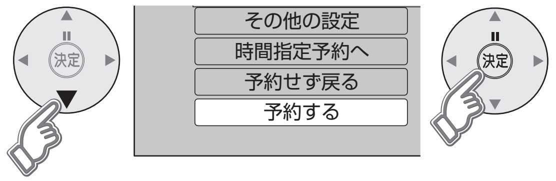
①「予約する」を選び、決定する



②「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ



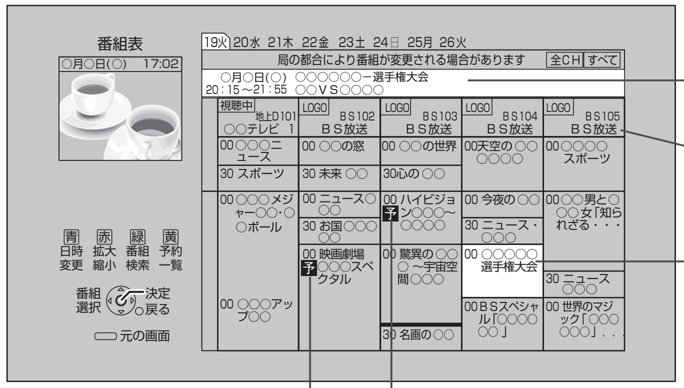
③「予約する」を選び、決定する



●予約時刻になると、番組が映る。

お知らせ

●電源を「切」にしている場合、見るだけ予約は無効になります。



予約された番組
（青色：見るだけ予約）

予約された番組
（赤色：録画予約）

■番組表をお使いになるために…

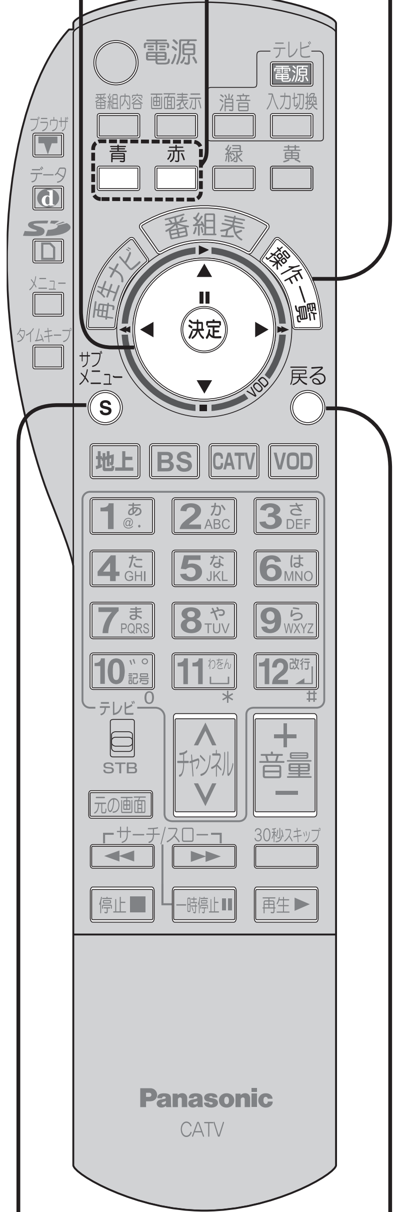
本機は電源を切っていても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

お知らせ

●地上デジタル放送の番組表について
受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、決定ボタンを押すと表示されます。（数分かかることがあります）

●チャンネル番号入力ボタンを押して数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すれば、指定したチャンネルが表示されます。

お好みの番組を探す



1 「操作一覧」を押す

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

2 「番組を探す」を選び、決定する

①
②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 探す項目を選び、決定する

①
②

- 番組表で
- 今放送中から
- ジャンル別に

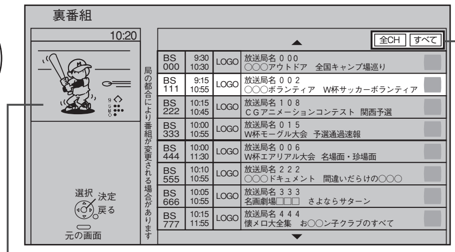
●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 52ページ）

（右ページの選択へ続く☞）

今の時間帯で放送されている番組から探す

今放送中から

①裏番組一覧表から番組を選び、決定する



小画面に選んだ番組が映る

全CH すべて
表示CH 表示内容

②戻るボタンを押す

戻る

裏番組一覧が消え
選んだ番組が映る

サブメニュー Ⓢを押すと「サブメニュー」画面が表示され「表示CH」と「表示内容」を変更することができます。

■別の放送の裏番組を見たいとき

➡ 地上 BS CATV で切り換える。

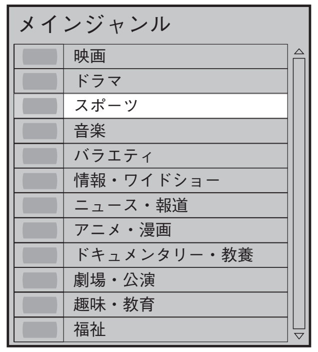
番組内容で探す（項目は一定ではありません）

映画やスポーツなど ジャンルで探す

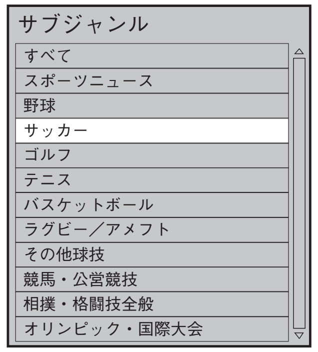
ジャンル別に

① メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定する

メインジャンル

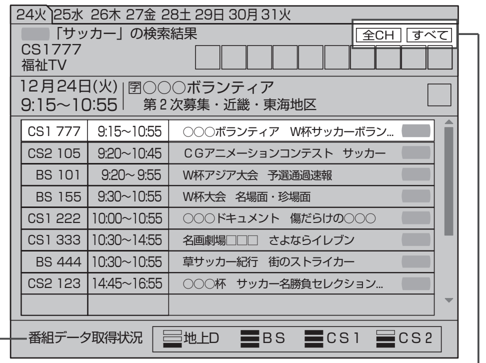


サブジャンル



② 検索結果から…

番組を選び、決定する

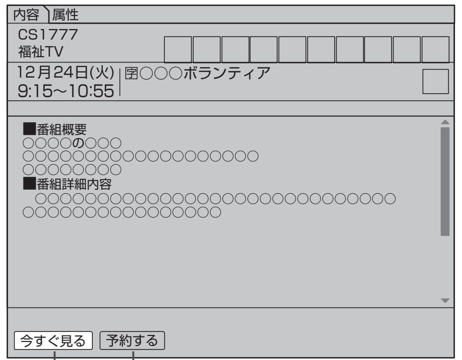


条件に合った当日の全番組を表示
●別の日の番組を探すときは
（前日:青ボタン、翌日:赤ボタン）

番組データ取得状況の目安
●検索できる番組数は各放送の番組データの取得状況によって変わります。

全CH すべて
表示CH 表示内容

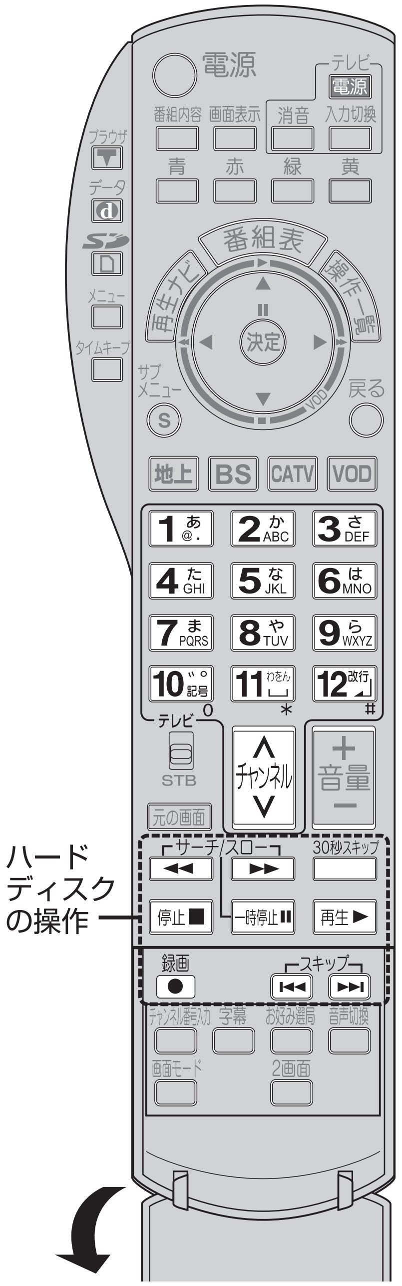
選んだ番組の内容を表示



●番組を録画したいとき（☞ 74ページ）
●番組を見たいとき（☞ 52ページ）

サブメニュー Ⓢを押すと「サブメニュー」画面が表示され「表示CH」と「表示内容」を変更することができます。

内蔵ハードディスクを使う



見ている番組を内蔵ハードディスクに録画する

録画

1 録画したい番組を選ぶ

チャンネル∧∨ または、1 ～ 12

2 録画ボタンを押す

録画●

●録画がスタートして前面表示部の「録画」が点灯表示します。

3 録画を停止する場合、停止ボタンを押す

停止■

●録画停止番組選択画面を表示します。

4 停止する番組を決定する

決定

●停止確認画面を表示します。

5 「はい」を選び、決定する

① ◀ 決定 ② 決定

■本体前面にある、「録画」ボタンや「停止」ボタンでも見ている番組を録画、停止することができます。（☞14ページ）

●録画を停止する場合は、停止ボタンを押すと、録画停止の確認画面を表示します。もう一度、停止ボタンを押してください。

お知らせ

●ハードディスクを使った番組の録画時間について
地上・BS・CATVデジタル放送番組などの放送信号をそのまま録画しますのでハイビジョン放送は、高画質な映像で録画できます。
ハイビジョン放送 ： 最大約23時間、標準放送 ： 最大約69時間
※番組によっては、録画時間が短くなる場合があります。

●本機は録画しながら、すでに録画した番組を再生することができます。録画した番組の再生は（☞57、60ページ）

録画した番組を再生する

再生

1 再生ボタンを押す

再生▶

●最後に録画した番組を再生します。（録画後に再生し、途中で停止していた場合、その場面から再生）

●再生中に 再生▶ を押すと、再生速度が変わります。（通常再生→1.3倍速→0.8倍速）

2 一時停止ボタンを押す

一時停止II

●番組の再生を一時停止します。

● 再生▶ で再生を再開します。

3 停止ボタンを押す

停止■

●番組の再生をストップします。

■本体前面にある、「再生」ボタンや「停止」ボタンでも録画番組の再生や停止ができます。（☞14ページ）

特殊な再生

早送り・早戻し（サーチ）…… サーチ/スロー ◀◀ ▶▶ を押す

●押すごとに、速度が速くなります。（5段階）

● 再生▶ で通常再生に戻ります。

スロー再生……一時停止中に サーチ/スロー ◀◀ ▶▶ を押す

●押すごとに、速度が速くなります。（5段階）

● 再生▶ で通常再生に戻ります。

スキップ再生……再生中または一時停止中に スキップ |◀◀ ▶▶| を押す

●押した回数だけ番組や場面を飛び越して再生します。

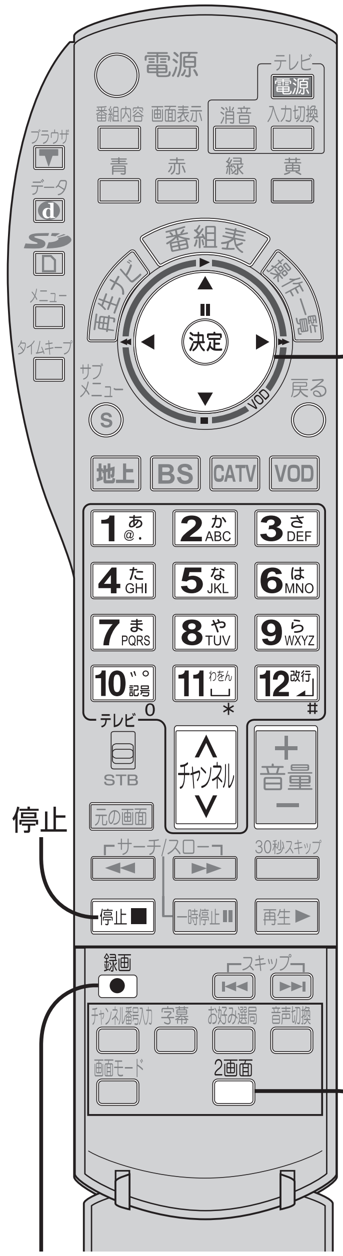
30秒先へスキップ再生…… 30秒スキップ を押す

●1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。

30秒逆へスキップ再生…… 30秒スキップ を長押しする

●約30秒戻って再生します。

2番組を同時録画する



ハードディスクに2番組を同時録画する

2番組同時録画

1 録画したい番組を選び

チャンネル∧∨ または、1 ～ 12

2 録画ボタンを押す

録画 ●

●録画がスタートして前面表示部の「録画」が点灯表示します。

3 録画したい番組を選ぶ

チャンネル∧∨ または、1 ～ 12

●画面が選局した番組に変わります。

4 録画ボタンを押す

録画 ●

●見ている番組の録画がスタートして2番組を同時に録画します。
・前面表示部の W が点灯表示します。

（次ページへ続く ☞ ）

録画中画面を2画面表示する（録画中のみ）

5 録画を停止する場合、停止ボタンを押す

停止■

●録画停止番組選択画面を表示します。

6 停止する番組を選び、決定する

①▼ ②決定

録画停止番組選択
停止する番組を選んでください

BS103 19:02～19:56	名画○○　～世界の○○○…
CS261 19:00～20:26	漫画○○『70年代の○○○…

番組選択　決定　戻る

●停止確認画面を表示します。

7 「はい」を選び、決定する

①◀ ②決定

録画中画面を2画面で表示する

2画面

■番組を見ながら、録画しているときに「2画面」を押すと…

2画面

視聴中画面（主画面）
録画中画面（副画面）

●録画中画面を表示します。
・視聴中画面を副画面として表示することはできません。

■ハードディスクに2番組を同時に録画しているときに「2画面」を押すと…

2画面

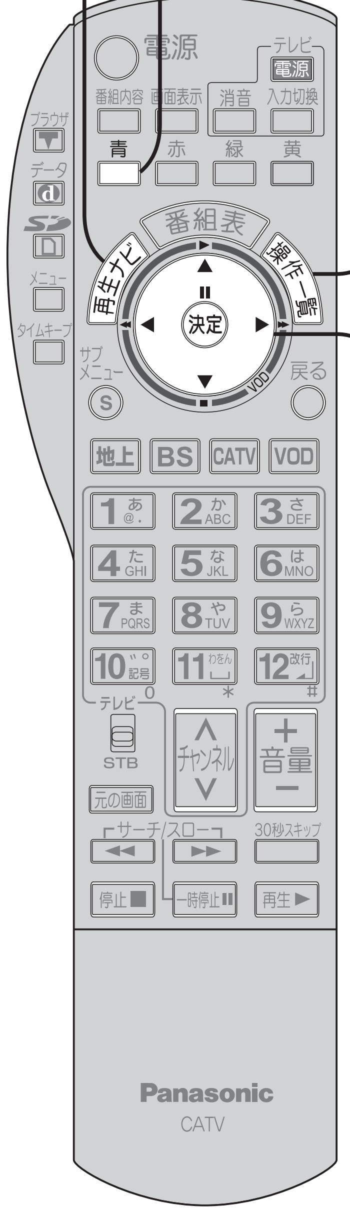
あとからスタートした録画中画面（主画面）
先にスタートした録画中画面（副画面）

●先にスタートした録画中画面を表示します。
・主画面と副画面の入れ換えはできません。
・ハードディスク以外の録画ではあとからスタートした録画中画面を副画面に表示します。

HDD再生ナビを使う

HDD再生ナビでは、ハードディスクに録画（保存）した録画番組を一覧表示します。
録画番組を選んで再生したり、消去することができます。

再生ナビ　青ボタン　操作一覧



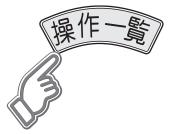
選択／決定ボタン

2通りの方法があります

1 「再生ナビ」を押す

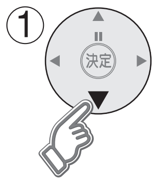
●HDD再生ナビ画面が表示される。

1 「操作一覧」を押す

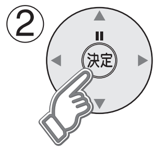


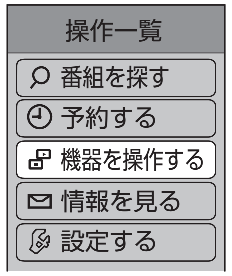
2 「機器を操作する」を選び、決定する

①



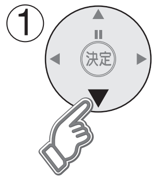
②



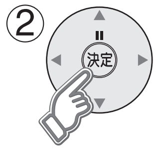


3 「HDD」を選び、決定する

①



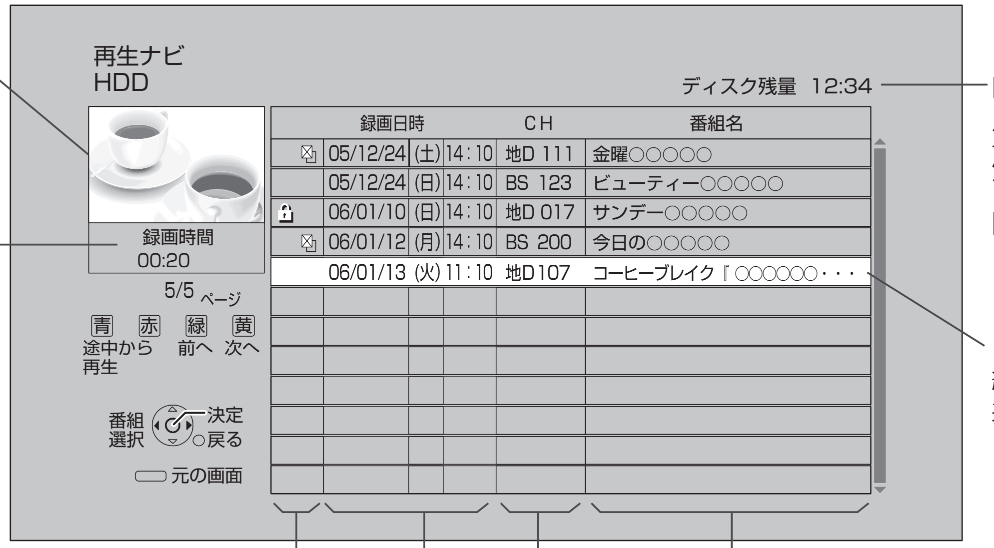
②



（右ページの選択へ続く ☞）

録画番組を再生する

HDD再生ナビは、HDD（内蔵ハードディスク）に録画した番組を一覧表示します。
（録画開始時刻の古いものから順に表示）



選んでいる番組の再生画面（プレビュー画面）

選んでいる番組の録画時間

内蔵HDDにハイビジョン放送を録画できる残り時間

▶ボタンで番組名の続きを表示します。

録画番組の情報を表すアイコン
- プロテクト設定
- コピーワンス
- ● 録画中

HDDに録画した番組名

HDDに録画した放送チャンネル

HDDに録画した日時と録画開始時刻

■番組を再生するときは

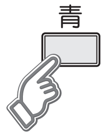
① 見たい番組を選び　② 決定する

選んだ番組を再生します

●視聴制限が設定されている番組の場合暗証番号入力画面が表示されます。（☞92ページ）

■前回、見ていた番組の途中から再生するときは

青ボタンを押す



前回、番組を見ていた地点（停止させた場面）から再生します

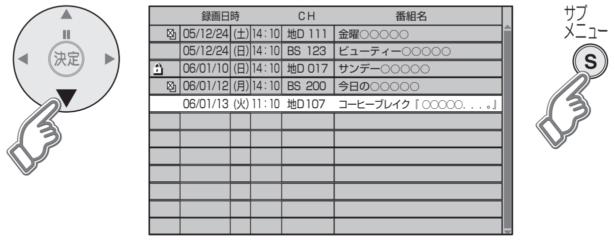
お知らせ

●プロテクト設定（上書き禁止）がされていない録画番組は、HDDの空き容量が十分でない場合、自動上書き設定（☞81ページ）を「する」に設定していると自動的に消去されることがあります。プロテクト設定の変更は（☞次のページ）

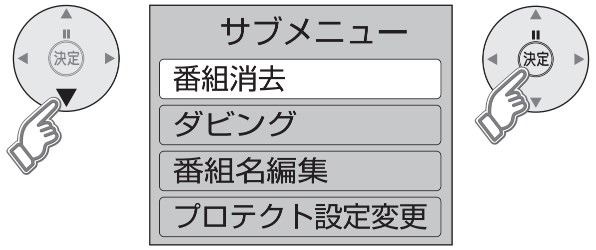
HDD再生ナビを使う（つづき）

録画番組を消去する

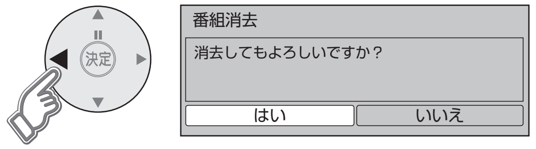
① 消去する番組を選び、サブメニューを押す



② 「番組消去」を選び、決定する



③ 「はい」を選び、決定する

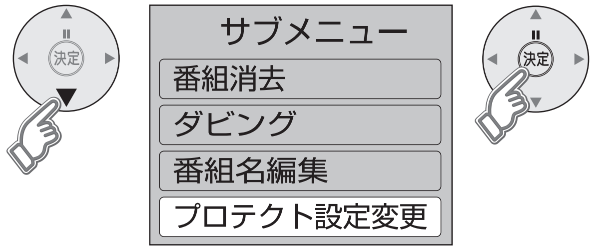


録画番組のプロテクト設定を変更する

① 設定変更する番組を選び、サブメニューを押す

録画番組情報（☞61ページ）

② 「プロテクト設定変更」を選び、決定する

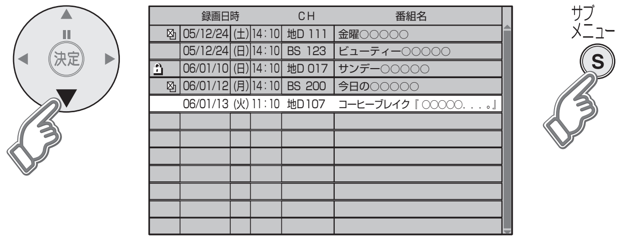


プロテクト設定が変更される

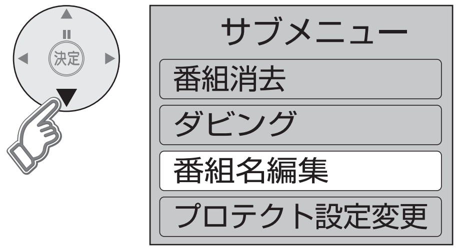
例：上書き許可の番組は、上書きが禁止になり、
録画番組情報に 🔒（プロテクト設定）のアイコンが表示されます。

録画番組名を編集する

① 番組名編集する番組を選び、サブメニューを押す



② 「番組名編集」を選び、決定する



③ 番組名を入力する

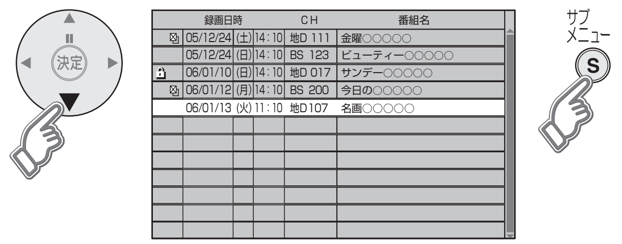
- 文字の入力方法は
（☞104～107ページ）

④ 「変更する」を選び、決定する

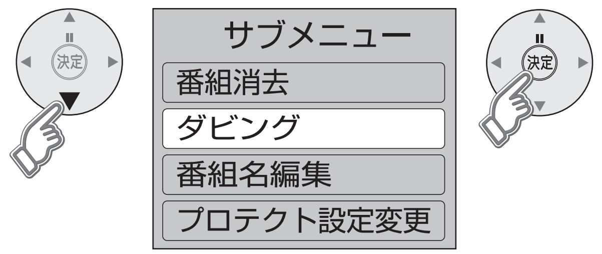
HDD再生ナビを使う（つづき）

録画番組を i.LINK接続で ダビングする

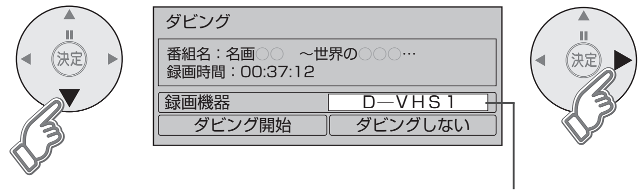
① ダビングする番組を選び、サブメニューを押す



② 「ダビング」を選び、決定する

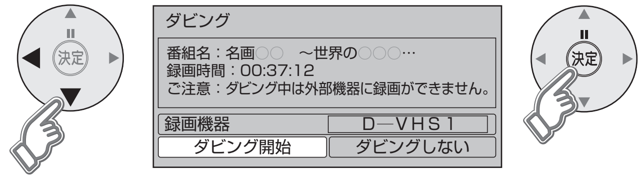


③ 「録画機器」を選び、ダビングする機器を選ぶ



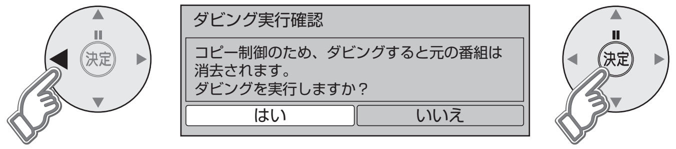
●i.LINK接続設定（☞ 111ページ）で「使用」を「する」にした機器を表示（2台まで）

④ 「ダビング開始」を選び、決定する



●ダビング実行確認画面を表示します。
●1回のみデジタルコピーが可能な録画番組では、ダビングを開始すると HDDの元の番組は削除されます。
●ダビング先の録画機器の容量が満杯になると途中で中断されます。

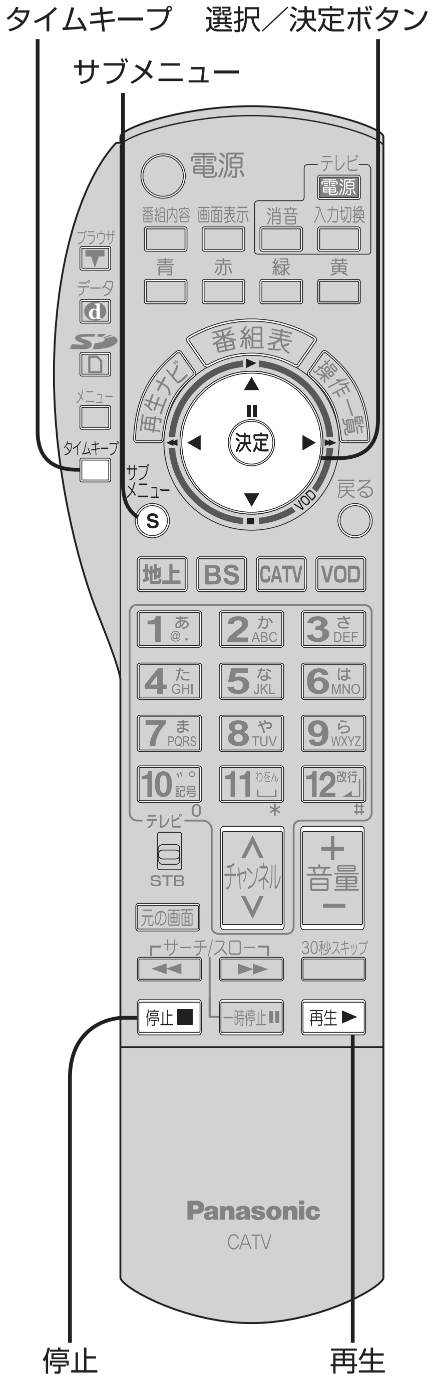
⑤ 「はい」を選び、決定する



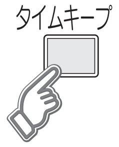
●ダビングを開始します のメッセージが表示され、ダビングを開始します。
●ダビング実行中は、録画、再生ボタンなどの操作ができなくなります。
●ダビングを中断するときは、停止ボタンを押すとダビング中断画面が 表示されます。「中断する」を選び、決定するとダビングは中断されます。
●ダビング中はIr録画、 i.LINK録画など外部機器に録画ができません。

タイムキープ

番組を見ているときに来客があったり、ちょっと用事ができたときに、 つづきを見ることができます。



1 タイムキープを押す



●画面が一時停止して、録画がはじまります。
●最大30分間の一時録画をしています。

2 停止画面からつづきを見る

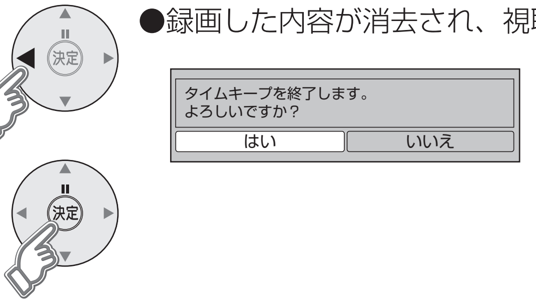
●停止画面から、つづきを再生します。
●再生中は、早送りやスキップなどの特殊再生が できます。（☞ 57ページ）

3 タイムキープを終了する

●停止確認画面を表示します。

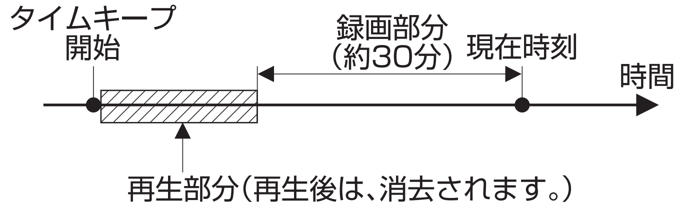
4 「はい」を選び、決定する

●録画した内容が消去され、視聴画面に戻ります。



お知らせ

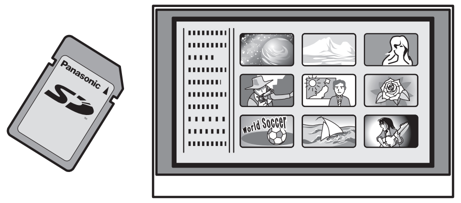
●タイムキープは、一時記録であり、ハードディスクに録画番組は残りません。タイムキープを終了すると、再度再生することはできません。
●タイムキープを開始して30分を越えると、一時停止を解除して再生を始めます。（再生後は、消去されます。）



SDメモリーカードを使う

静止画を見る

（☞68ページ）



●本機はデジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された静止画を見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。DCF規格［Design rule for Camera File system：電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格］の画像データに限ります。
（当社製のデジタルカメラ「LUMIX」など現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものがDCF規格を採用しています。）

■パソコンで編集したデータも見ることができます

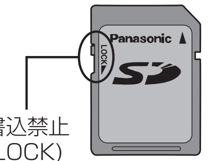
●JPEG形式のファイルを見ることができます。
拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
●静止画の画素数が160×120～3840×2160（8,294,400画素）の画像データを表示できます。
●同じファイル名があった場合や、DCF規格に準拠していない静止画、動画（MOTION JPEGなど）、音声、JPEG形式以外の静止画（TIFF形式など）は表示できません。
●パソコンでのフォーマット形式は、「FAT12」「FAT16」です。

■作成されたファイルについて

●他機器で作成された静止画ファイルは本機で正しく再生されない場合があります。
●ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。
詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

■SDメモリーカード（市販品）について

●24 mm×32 mm×2.1 mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
●miniSD™カードを本機にて使用する場合は、専用のminiSD™アダプターに必ず装着してご使用ください。
●マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。
●本機では、2 GBまでのSDメモリーカードを動作確認していますが、一部のSDメモリーカードで使用できない場合があります。
最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
http://panasonic.biz/broad/support/catv/（2006年9月現在）



SDメモリーカード
（市販品）

■プロテクトについて

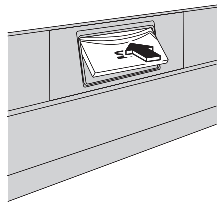
●スイッチを「LOCK」側にすると、プリント枚数の設定ができなくなります。

■SDメモリーカード（市販品）の出し入れ

●SDメモリーカードの再生操作中は、電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。
データが破壊されたり、本体が正常に動作しなくなる場合があります。
● miniSD™カードを使用の場合はアダプターごと出し入れしてください。
●SDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

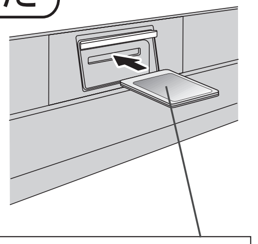
■SDメモリーカード挿入口

扉の開けかた



扉の上部を指先で押して開ける

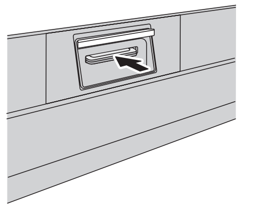
入れかた



ラベル面を上にしてまっすぐ奥まで差し込む

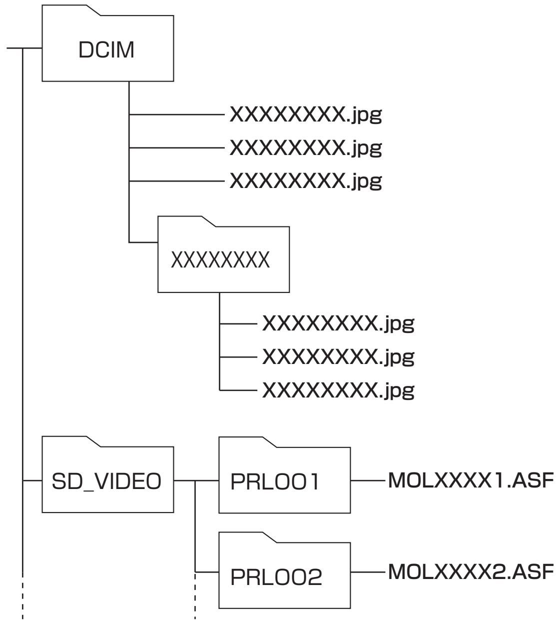
※miniSD™カードは、直接差し込まないでください。必ずアダプターを装着してご使用ください。

取り出しかた



カードの中央部を押す

■フォルダ構造について（フォルダ（ディレクトリー）構造の例）



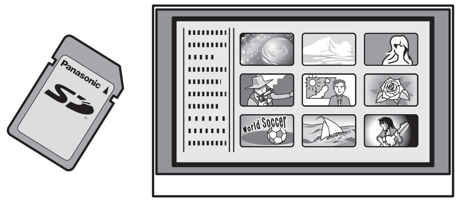
［DCIM］ ：JPEG形式（××××××××.jpgなど）で記録された静止画
［SD_VIDEO］：MPEG4（ASF）形式（MOL××××1.ASFなど）で記録された動画

●本機は全フォルダ内のJPEGファイルを探して表示します。
●本機は、ASFファイルなどの動画を再生することはできません
●ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。

□：フォルダ　XXXXXXXX.jpg / XXXXXXXX.ASF ：ファイル名　X：半角文字

SDメモリーカードの静止画を見る

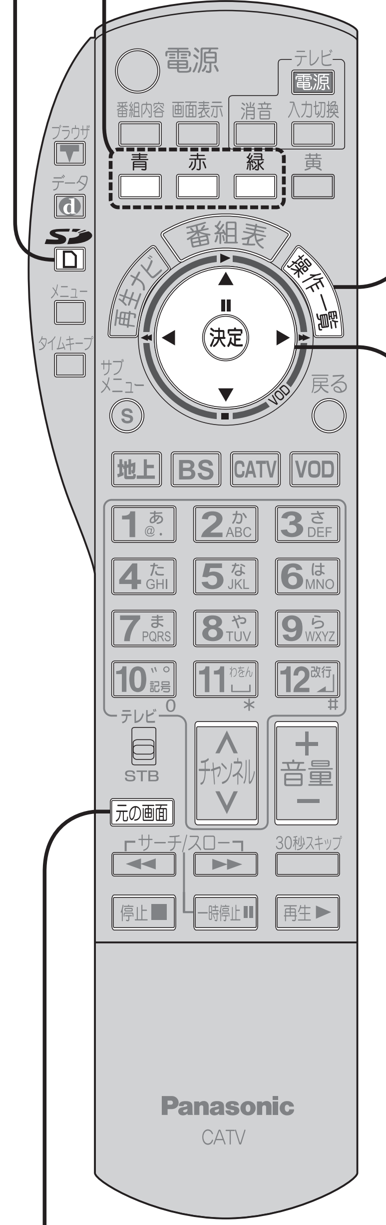
マルチ表示



青、赤、緑ボタン

SD

操作一覧



元の画面

選択／決定ボタン

2通りの方法があります

1 「SD」を押す

●表示方法選択の画面が表示されます。

（下の手順4へ続く）

1 「操作一覧」を押す

2 「機器を操作する」を選び、決定を押す

①

②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 SDカードを選び、決定を押す

①

②

- HDD
- SDカード

4 表示方法を選び、決定を押す

①

②

表示方法選択
- マルチ表示(DPOF設定)
- シングル表示
- スライド表示

スライド表示（☞70ページ）

シングル表示（☞70ページ）

マルチ表示(DPOF設定)（☞69、71ページ）

SDメモリーカードの静止画を

9枚ずつ見る

マルチ表示

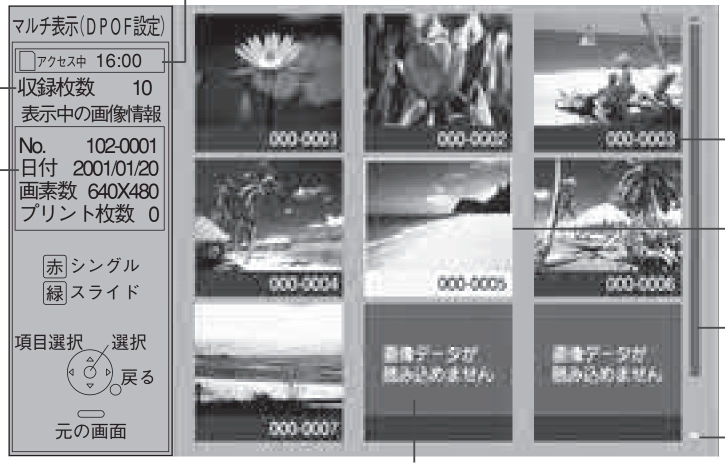
5 画像表示画面の見かた（「マルチ表示（DPOF設定）」のとき）

押して、カーソルを移動させて選んだ画像の情報を見る

記録されている画像の総枚数

データの読み込み中に表示

●表示中はSDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください



画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）

選択している画像（▲▼◀▶で移動）

スクロールバー

エラー表示（読み込めない画像など）

●次ページにも画像があるときは黄色の表示（▲▼で移動）

選択している画像の情報

- ●No　：画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
- ●日付　：画像がSDメモリーカードに書き込まれた日
- ●画素数　：横×縦
- ●プリント枚数：写真現像店などにプリントしてもらう枚数（☞71ページ）

■表示方法を変えたいとき

- ●画像を1枚ずつ見るとき（シングル表示） ➡ 赤（赤ボタン）を押す（☞70ページ）
- ●画像を連続して見るとき（スライド表示） ➡ 緑（緑ボタン）を押す（☞70ページ）
- ●マルチ表示に戻すとき ➡ 青（青ボタン）を押す

■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す

■SDメモリーカードを抜くとき

①元の画面 を押す（テレビ画面に戻る）

②SDメモリーカードを押して、抜く

お知らせ

●SDメモリーカードの全フォルダ内を探し、本機で表示可能な静止画を表示します。

●ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。

SDメモリーカードの
静止画表示方法を選ぶ

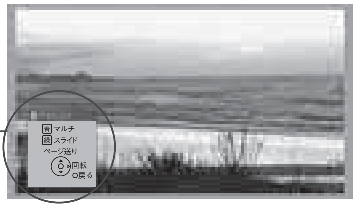
(シングル表示) (スライド表示)

SDメモリーカードの画像を
1枚ずつ見る
シングル表示

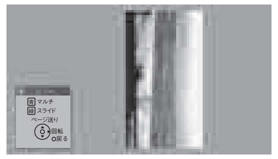
68ページの手順4で「シングル表示」を選んだとき

押すたびに
画像が切り換わる

画面表示ボタンを押すと消える。
（再度押すと表示）



■画像を回転するには
●押すたびに90°ずつ
時計回り回転



●表示される画像の大きさは、画像の解像度により異なります。
（常に画面一杯に表示されるわけではありません）

SDメモリーカードの画像を
連続して見る
スライド表示

68ページの手順4で「スライド表示」を選んだとき

1 「再生モード」「画像表示間隔（秒）」を設定する

全画像再生		
開始		
再生モード	自動	手動
画像表示間隔（秒）	5	

再生モード
●リモコンの▲▼を押して画像を切り換えるとき
→「手動」
●自動的に画像を切り換えるとき
→「自動」

画像表示間隔（秒）
再生モードが「自動」のとき、画像を切り換える間隔。
画像表示間隔（秒）
「1～10、15、20、30、45、60、120」
●画像サイズが大きいときは、間隔が設定より長くなります。

■DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ
（デジタルカメラがサポートしている場合）

自動再生ファイル選択	
全画像再生	すべてを連続再生するとき
DPOF自動再生ファイル1	ファイルを選んで、自動で再生するとき
DPOF自動再生ファイル2	
DPOF自動再生ファイル3	

2 「開始」を選び、決定を押す

全画像再生		
開始		
再生モード	自動	手動
画像表示間隔（秒）	5	

スライド表示が始まる

■止めるとき ➡ 決定ボタンを押す。
■止めた後に再開するとき ➡ ▲▼を押す。
■終了するとき ➡ 戻る を押す。

写真現像店などに出す
プリント枚数設定
(DPOF設定)

写真現像店などに出すときに
画像のプリント枚数を設定する
DPOF設定

●DCF規格の画像とファイル名が半角8文字以下のJPGファイルのみ設定できます。ファイル名に使用できる文字は、英数半角文字、-（ハイフン）、_（アンダーバー）、~（チルダ）です。
（パソコンで編集したデータは基本的には設定できません）
●SDメモリーカードの書込禁止スイッチが「LOCK」側になっていると設定ができません。
（☞ 66ページ）

1 マルチ表示（DPOF設定）画面で
プリントしたい画像を選び、決定を押す

●選んだ画像に赤い「◥」の印が付く（再度押すと設定解除）
ただし、DPOF規格に準拠していない画像は選択できません。

2 「サブメニュー」を押す

●DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラなどで撮影した静止画の、プリント枚数などの設定を標準化した規格です。

3 「枚数設定」を選び、決定を押す

サブメニュー
- 枚数設定
- 全選択 — ●選択可能な全画像を選択します。
- 全選択解除 — ●全選択を解除します。

4 枚数を設定する

枚数設定
メモリーカードにプリント(DPOF)設定を行います。メモリーカードアクセス中は、カードの抜き差しをしないでください。
設定解除の場合は、0枚で設定してください。

プリント枚数	3枚
設定	キャンセル

●0～999枚まで設定
（0枚にすると設定解除）

5 「設定」を選び、決定を押す

プリント枚数	3枚
設定	キャンセル

「DPOF」と枚数を表示
（SDメモリーカードに枚数が記録される）

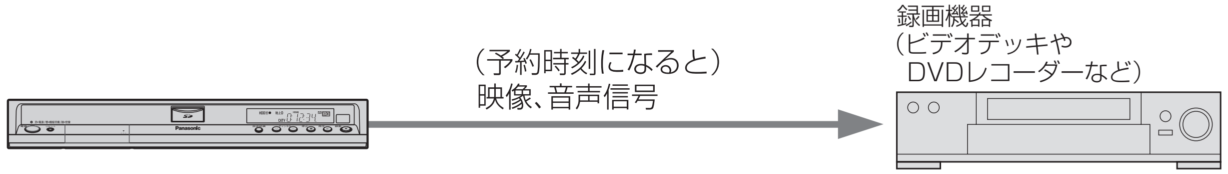
●画面表示ボタンを押すと、DPOF枚数表示／非表示が切り換わります。
表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

■別の画像のプリント枚数を設定したいとき ➡ 手順1～5をくり返す。
（終わったら 元の画面 を押す）

外部録画機器での録画予約の前に

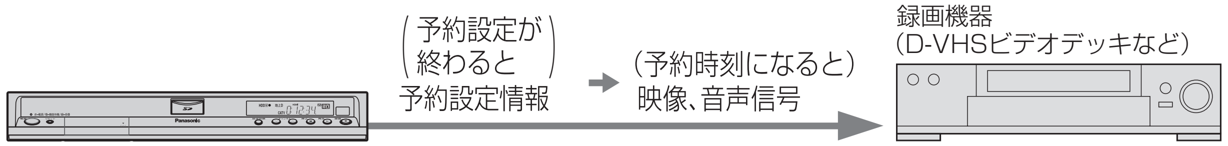
●外部の録画機器を接続して録画予約する場合は、次の操作をしてください。
（108ページの「録画機器の接続の前に」および、録画機器の取扱説明書もよくお読みください）
●2004年4月以後は、デジタル放送には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられます。VHSビデオデッキなどのアナログ録画機器での録画はこれまでどおり可能です。DVDレコーダー、パソコンなどのデジタル録画機器では録画・複製・移動ができないことがあります。詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどでご確認ください。

i.LINKやIrシステムで接続していないとき



	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●番組表で、録画したい番組を選ぶ ●74ページ「上記以外の機器で録画する」の操作を行う	●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画開始、終了時刻を設定し、予約する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

i.LINKで接続したとき

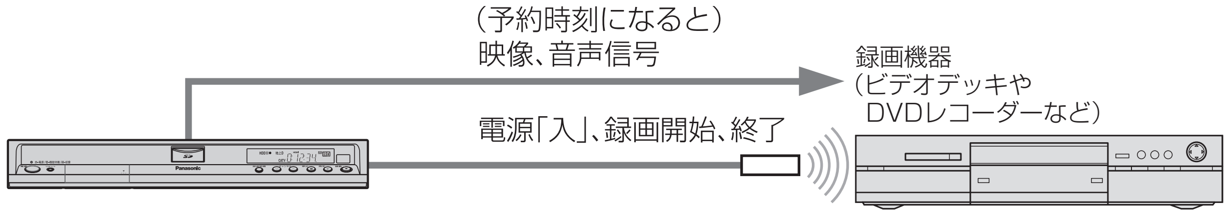


	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●番組表で、録画したい番組を選ぶ ●76ページ「i.LINKで接続した機器で録画する」の操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープを入れる
予約操作が終わると	i.LINKで、予約設定情報が送られる	本機で設定した、予約状態になる（ご確認ください）
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

お知らせ

●ハイビジョン放送の録画は内蔵HDDまたは、i.LINKの使用をお勧めします。それ以外の方法では、従来の地上アナログ放送と同等の画質になります。
●有料番組（☞ 49ページ）の番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。
●地上デジタルやCSデジタル、CATVデジタルに対応していない録画機器では、予約時などに、放送（地上デジタルやCS、CATV）やチャンネル番号が正しく表示されない場合があります。（当社製NV-DH1／DHE10、NV-DH2／DHE20、NV-HVH1など）また、一部の機能で制限が発生する場合があります。

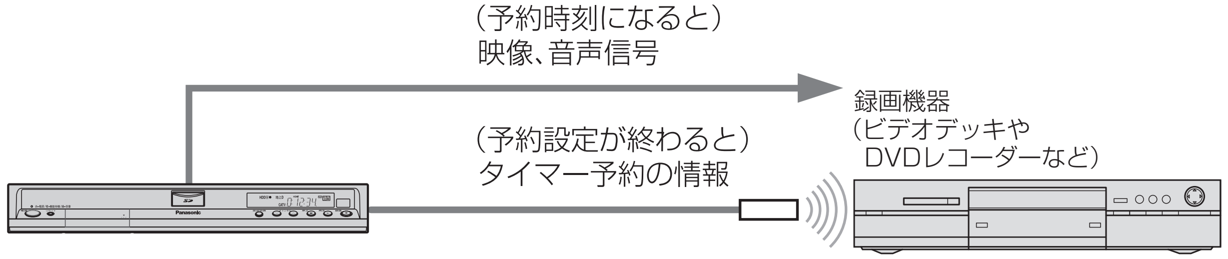
Irシステムで接続し「連動予約」をするとき



	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●番組表で録画したい番組を選ぶ ●74ページ「連動予約」の操作を行う	予約実行開始の3分前までに… ●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る （切らないと、録画開始できません）
予約時刻になると	●Irで電源「入／切」と録画開始信号が送られる （終了時刻に停止信号が送られる） ●予約した番組の映像と音声が出力される	電源が入り、録画が実行される （終了時刻に電源が切れる）

●DVDレコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
●連動予約は松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよび松下、パイオニア、三菱のDVDレコーダーのみ使用できます。※一部、使用できない商品もあります。

Irシステムで接続し「タイマー予約」をするとき



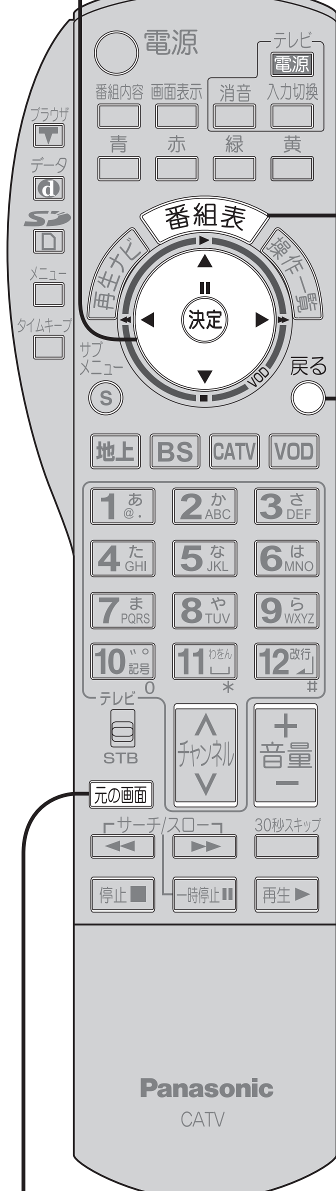
	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●番組表で、録画したい番組を選ぶ ●74ページ「タイマー予約」の操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープやディスクを入れる
予約操作が終わると	Irで、予約設定情報が送られる	本機で設定した、タイマー予約状態になる（ご確認ください）
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

●タイマー予約は1995年以後発売の当社製タイマー予約付ビデオデッキおよびDVDレコーダーのみ使用できます。（W-VHSを除く）
●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。
また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、連動予約をお使いください。

番組表から録画予約する

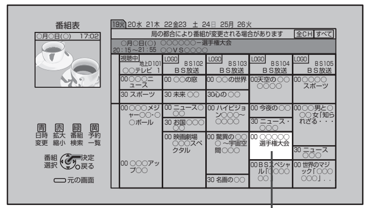
※HDDは一時的な保管場所です。長期間残しておきたい大切な番組は外部の録画機器へ同時に録画してください。（☞ 76ページ）

まず
- ●機器の接続はお済みですか?（☞ 108ページ）
- ●操作の全体手順は「録画予約の前に」（☞72ページ）をご覧ください。



1 「番組表」を押す

2 番組表から、録画したい番組を選び、決定する



番組表

例：選んでいる番組が黄色になる

3 「予約する」を選び、決定する

① ●放送中の番組のとき

今すぐ見る　予約する

② ●放送予定の番組のとき

予約する

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞ 92ページ）

4 「予約方式」を選び「録画」を選ぶ

予約設定：予約方式　見るだけ　録画／録画機器　－－／録画モード　－－／信号設定／その他の設定／時間指定予約へ／予約せず戻る／予約する

内蔵のHDDで録画する（HDD録画）

① 「録画機器」を選び、設定する

- ●「HDD」を選ぶ
- ●選べません

※録画機器で「○○○+HDD」を選ぶと接続した機器にも同時に録画することができます。（☞ 76ページ）

設定が終わったら…

② 「予約する」を選び、決定する

これで、予約終了です。

（終わったら 元の画面 を押す）

Irシステムで接続した機器で録画する

連動予約

① 「録画機器」を選び、設定する

- ●「Ir（連動）」を選ぶ
- ●選べません　録画機器側で設定してください。

●DVDレコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。

設定が終わったら…

② 「予約する」を選び、決定する

これで、予約終了です。

（終わったら 元の画面 を押す）

●録画機器側でも準備操作が必要です（☞ 73ページ）

タイマー予約

① 各項目ごとに、設定する

- ●「Ir（タイマー）」を選ぶ
- ●ビデオのとき →「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
- ●DVDレコーダーのとき →「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ

●HDD内蔵のDVDレコーダーでのHDDとDVDの切り換え設定などの本機から設定できない項目は、録画機器側で設定します。

設定が終わったら…

② 「予約する」を選び、決定する

本機から録画機器に予約情報が送られ録画機器がタイマー予約状態になると、予約終了です。

●「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

上記以外の機器で録画する

①画面上で「録画機器」を選び、◀▶で「－－」に設定する

②設定が終わったら、▼▲ で「予約する」を選び、決定する

●録画機器側でも予約設定が必要です（☞ 72ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

録画モードについて
- ●録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- ●「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

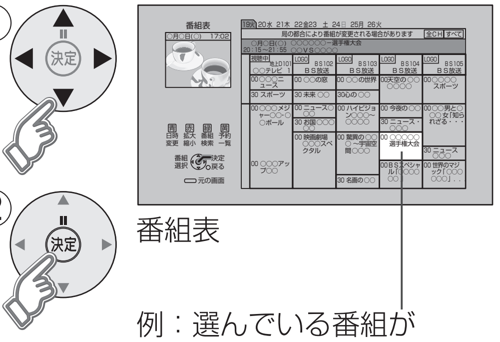
お知らせ
- ●確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- ● タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

番組表から録画予約する（つづき）

まず
●機器の接続はお済みですか？（☞108ページ）
●操作の全体手順は「録画予約の前に」（☞72ページ）をご覧ください。

1 「番組表」を押す

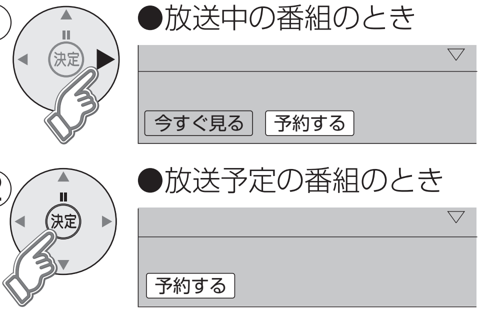
2 番組表から、録画したい番組を選び、決定する



番組表

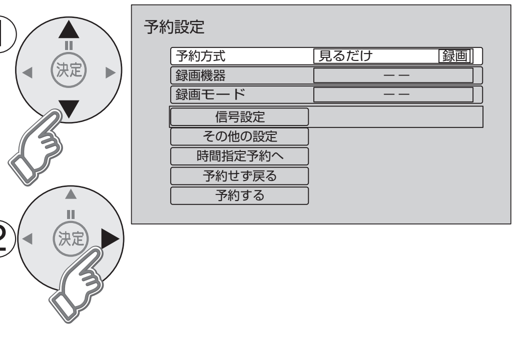
例：選んでいる番組が黄色になる

3 「予約する」を選び、決定する



●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞ 92ページ）

4 「予約方式」を選び「録画」を選ぶ



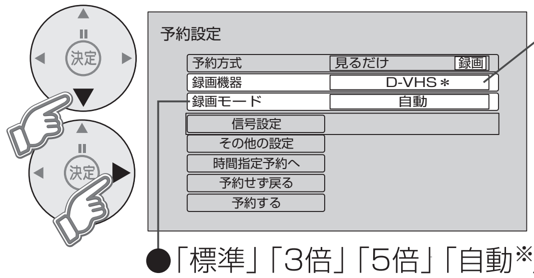
i.LINKで接続した機器で録画する

D-VHS録画

HDR録画

AVHDD録画

① 各項目ごとに、設定する



●「D-VHS∗」または「HDR∗」または「AVHDD∗」を選ぶ

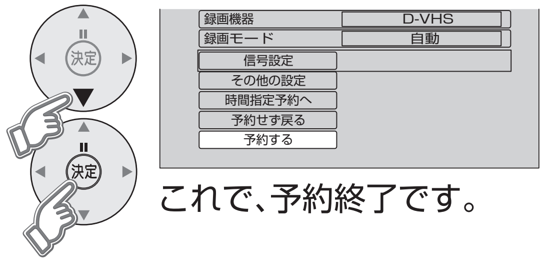
●「標準」「3倍」「5倍」「自動※」から選ぶ
AVHDD∗のときは、「DR」に固定
（「5倍」に対応していない録画機器では「標準」で録画）

※「自動」は高画質なモードを優先して録画します。
- ●デジタルハイビジョン放送→「HS」で録画
- ●デジタル標準テレビ放送→「STD」で録画
（放送局側の設定により変わることがあります）
- ●デジタル録画できない場合
→録画機器で設定しているモードでアナログ録画

●HDRの場合、標準はSP、3倍はLP、5倍はEPでMPEG-2エンコード録画します。（NV-HDR1000）

設定が終わったら…

② 「予約する」を選び、決定する



これで、予約終了です。

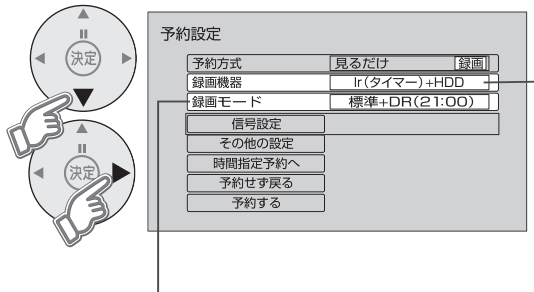
（終わったら 元の画面 を押す）

内蔵HDDと接続した外部機器で同時に録画する

同時録画

同じ番組を２つの機器に録画することができます。

① 各項目ごとに、設定する



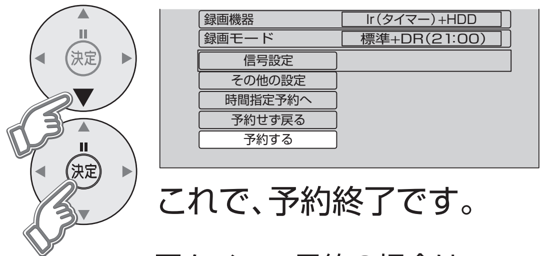
●「――+HDD」「Ir（連動）+HDD」「Ir（タイマー）+HDD」から選ぶ

●「――+HDD」または「Ir（連動）+HDD」のとき
→「――+DR」に固定（選べません）

●「Ir（タイマー）+HDD」のとき
- ●ビデオのとき
→「標準+DR」「3倍+DR」「5倍+DR」「標3+DR」「機器側設定+DR」から選ぶ
- ●DVDレコーダーのとき
→「XP+DR」「SP+DR」「LP+DR」「EP+DR」「FR+DR」「機器側設定+DR」から選ぶ

設定が終わったら…

② 「予約する」を選び、決定する



これで、予約終了です。

■タイマー予約の場合は、
本機から録画機器に予約情報が送られ録画機器がタイマー予約状態になると、予約終了です。

（「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。）

■連動予約の場合は、
録画機器側でも予約設定が必要です。（☞ 73ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

録画モードについて
- ●録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- ●「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。
- ●HDD録画での録画モード表示について、DR（21:00）：ダイレクトレコーディングの意味でデジタル放送をデジタル信号のままHDDに録画します。かっこ内は、ハイビジョン放送を録画できる時間の目安です。

お知らせ
- ●確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

録画予約時のご注意　録画の　詳細設定

録画予約後のエラーメッセージ

予約できません。

●契約が必要なチャンネルです。
ご加入のケーブルテレビ局に問い合わせて、契約を行ってください。
●過去の時間帯を予約しようとした場合にも表示されます。

予約がいっぱいです。
予約を削除してから
やり直してください。

●予約は50件までです。
予約一覧で不要な予約を取り消してください。
(☞ 80ページ)

予約が完了しました。
予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。

●予約の重複とは、下記の場合です。
HDDでの予約…予約した時刻にすでに2つの予約がある場合
Irでの予約 ……予約した時刻にすでに2つの予約がある場合または、Irの予約がある場合

●そのまま実行すると、次のように録画されます。
　　　部分は録画されません。

●放送開始時刻の早い番組を優先

先に始まる番組
開始　終了
後から始まる番組
開始　終了

●開始時刻が同じ場合
ペイ・パー・ビュー(有料番組)を優先

ペイ・パー・ビュー番組
開始　終了
ペイ・パー・ビュー以外の番組
開始　終了

●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画。

正しく録画するために

●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は
→録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで数10秒の時間が必要です。(当社製品での一例)
●ビデオデッキ：約15秒　●DVDレコーダー：約90秒
●番組にコピーガードがかかっている場合は、正しく録画されません。
●年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されません。
●重なった時刻で2つの録画予約がある場合、予約が開始する前に別の見ている番組を録画すると、後から開始する録画予約は実行されません。(同時に録画できるのは2番組までです。)

録画中のご注意

●前の予約録画の終了時間と次の予約の開始時間が同じ場合、次の予約の録画準備のため、前の予約の録画が10秒～20秒早く終了しますのでご注意ください。
●2番組同時録画中は、操作できなくなるボタンがあります。録画を中止したい場合は、停止ボタンを押してください。
●録画時にHDDの空き容量が十分でない場合に、自動上書き機能を有効にすると、プロテクト(上書き禁止)がされていない録画番組は自動的に消去されることがあります。

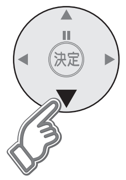
マルチビュー放送や複数の映像、音声がある番組で

録画する信号を選ぶ

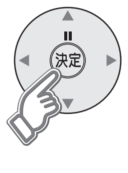
信号設定

●マルチビュー放送
(☞ 133ページ)

1 74、76ページ手順4の画面で、「信号設定」を選び、決定する

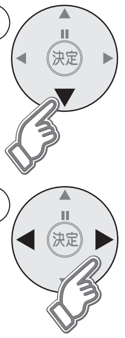


予約方式
録画機器
録画モード
信号設定
その他の設定
時間指定予約へ



マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。
ただし、2006年3月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

2 各項目ごとに、録画する信号(映像、音声)を選ぶ

①
②


信号設定		
マルチビュー	主番組	
映像	映像1	
音声	音声1	
二重音声	主+副	
データ		
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語
追加購入選択	追加金額：500円	

●マルチビュー放送のとき
●映像が複数あるとき
●音声が複数あるとき
●二重音声のとき
●字幕を表示させたいとき
●字幕の言語を選ぶ

信号設定で表示される項目と設定内容は番組によって変わります。

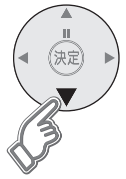
■番組の中に購入が必要な信号があるとき
➡ ▲▼で「追加購入選択」を選び、決定ボタンを押すと、追加購入画面が表示され、追加購入する信号を選ぶ。

(終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定する〈☞ 75、77ページ〉)

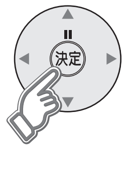
●番組の終了時刻変更に合わせて予約時間を変更する(番組追従)
●予約の時間を微調整する
●マルチビュー番組を録画する

その他の設定

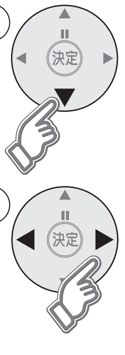
1 74、76ページ手順4の画面で、「その他の設定」を選び、決定する



予約方式
録画機器
録画モード
信号設定
その他の設定
時間指定予約へ



2 各項目ごとに、設定する

①
②


その他の設定		
番組追従	する	しない
開始時刻修正 20:07	+7分	
終了時刻修正 20:55	−5分	
マルチビュー録画	オフ	オン
サイドカット	する	しない
プロテクト設定	する	しない

●番組の終了時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいとき→「する」
(局からの情報があるときのみ3時間まで追従)
番組の終了時刻変更に関係なく最初の予約終了時刻で予約を実行したいとき→「しない」
(予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。)

ご注意
●番組追従で予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。
●番組追従を「する」に設定されていても、放送局から送られてくる番組情報によっては録画予約が実行されない場合があります。
●番組追従は時間指定予約時には働きません。

●予約時刻を微調整する
(開始時刻：−1分まで、終了時刻：+1分まで)
※開始時刻～終了時刻が7分以上必要です。

●マルチビュー番組のとき
●信号設定のマルチビューで設定した信号だけを録画する→「オフ」
●マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」
(HDD録画時、i.LINK対応機器での録画時)

●録画番組のプロテクト設定
「する」に設定すると、自動上書き機能で上書きがされません。
出荷時は「しない」に設定

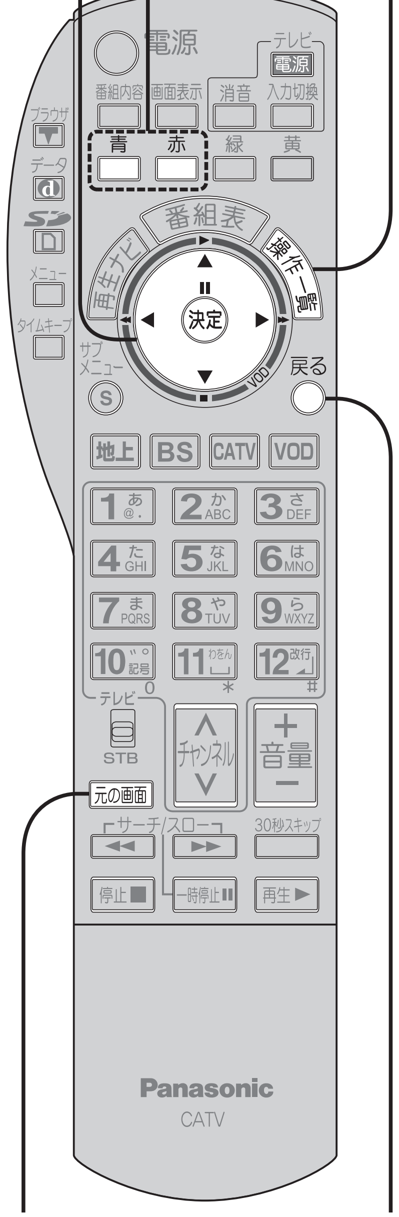
●サイドカット
「する」に設定すると、ハイビジョン放送の場合、左右両端を切り取った映像に変換してモニター出力されます。

(終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定する〈☞ 75、77ページ〉)

●録画の詳細設定
●録画予約時のご注意

日時を指定して予約する／取り消し　確認・変更／事前設定
（時間指定予約）　（予約一覧）　（録画・視聴設定）

選択／決定ボタン　操作一覧
青、赤ボタン
（予約の日を決定するとき）



元の画面　戻る

1 「操作一覧」を押す

操作一覧

2 「予約する」を選び、決定する

①
②

操作一覧
番組を探す
予約する
機器を操作する
情報を見る
設定する

3 各項目を選び、決定する

①
②

番組表で
ジャンル別に
時間指定予約で
予約一覧
録画・視聴設定

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 52ページ）
●「ジャンル別に」を選ぶと、メインジャンルが表示されます。（☞ 55ページ）

（右ページの選択へ続く ☞ ）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

日時を指定して予約する
時間指定予約

●DVDレコーダーで録画時の番組タイトル情報については（☞ 113ページ）

① 各項目ごとに、設定する

予約方式	見るだけ	録画
放送種別	ＢＳ	
予約チャンネル	２００	
曜日／日	１２月１８日（火）	
開始時刻　１２月１８日	２０：００	
終了時刻　１２月１８日	２１：００	
録画機器	ｌｒ（連動）	
録画モード	－－	
信号設定	音声：主＋副	
その他の設定		
予約せず戻る		
予約する		

●「見るだけ」か「録画」を選ぶ
●放送種別を選ぶ
●チャンネルを選ぶ
●曜日／日を選ぶ　日付指定（1カ月先まで）↔ 毎日 ↔ 毎週（月～土）↕ 毎週（日）～毎週（土） ↔ 毎週（月～金）
（青ボタンと赤ボタンでも切り換わります）
●開始・終了時刻を選ぶ
●録画機器を選ぶ（詳しくは ☞ 75、77ページ）
●録画モードを選ぶ（詳しくは ☞ 75、77ページ）
●「二重音声」の設定内容を表示（二重音声の番組のみ有効）（変更は信号設定 ☞ 79ページ）
●「番組追従」「サイドカット」「プロテクト設定」などの設定を変更するとき（☞ 79ページ）

②「予約する」を選び、決定する

信号設定
その他の設定
予約せず戻る
予約する

●確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
●タイマー予約時の「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。
●暗証番号入力画面が表示された場合は暗証番号を入力してください。（☞ 92ページ）

予約の確認や変更､取り消しをする
予約一覧

変更や取り消したい項目を選び、決定する

CS1 777	12月12日(水) 9:15～10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア	
CS2 105	12月12日(水) 10:15～10:45	ＣＧアニメーションコンテスト　関西予選	
BS 101	12月12日(水) 9:03～ 9:55	W杯モーグル大会　予選通過速報	
BS 155	12月12日(水) 9:15～ 9:55	W杯エアリアル大会　名場面・珍場面	
CS1 222	12月12日(水) 10:30～10:55	○○○ドキュメント　間違いだらけの○○○	
CS1 333	12月12日(水) 9:30～ 9:55	名画劇場□□□　さよならサターン	
BS 444	12月12日(水) 10:15～11:55	懐メロ大全集　お○○ン子クラブのすべて	

予約一覧　●予約の状態をアイコン表示（詳しくは☞ 121ページ）

●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ50件、最大で100件まで表示されます。

■番組表で予約済みの番組を選んで決定を押しても「予約変更」「予約削除」を選べます。

予約内容や実行結果をパネル表示

設定変更　取り消し

例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は
「設定変更」「取り消し」を選んで決定すると、予約の変更や取り消しができます。
（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します）
「タイマー予約」の変更、取り消しは録画機器側でも行ってください。

■実行中の予約は
実行を中止するときは停止ボタンを押すか予約一覧から取り消してください。

■実行済みの予約は
「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。

「番組追従」「マルチビュー録画」「自動上書き」を事前に設定する
録画・視聴設定

各項目ごとに、設定する

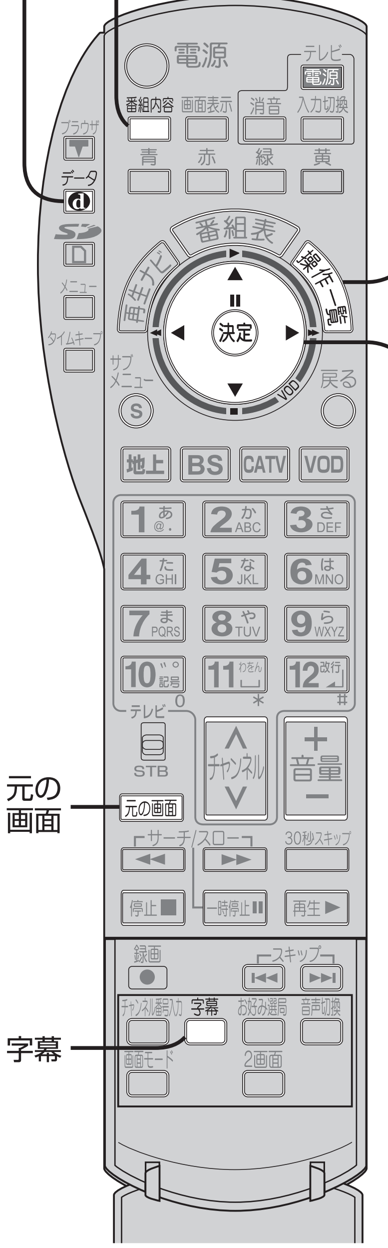
録画・視聴設定		
番組追従	する	しない
マルチビュー録画	オフ	オン
自動上書き	する	しない

●放送時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき→「する」（詳しくは☞ 79ページ）
※「タイマー予約」「時間指定予約」時は働きません。
●マルチビュー番組のとき（詳しくは☞ 79ページ）
●すべての信号を録画する→「オン」
●設定した信号のみを録画する→「オフ」
（HDDとi.LINK対応機器のみ）
●HDDへの自動上書き機能の設定
●自動上書きを有効にしたいとき→「する」
●自動上書きを無効にしたいとき→「しない」

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

データ放送を見る

■データ放送の番組では…
- 画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。



データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…

「番組内容」を押す

- 下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。
（アイコンが表示されない番組もあります）

データ　+d テレビ　d テレビ　+d ラジオ　d ラジオ

- 確認したら、再度 番組内容 を押す。
（データ放送を見る場合は、押して元の画面にしてから、下記の操作でご覧ください。）

データ放送を見る

1 データボタンを押す

（画面イメージ）

- 情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定する

- 番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。
- お好みページへの登録の案内が出ることがあります。
（使い方は ☞98ページ）

■デジタル放送に戻るときは

➡ 元の画面 を押す。

- 独立したデータ放送は、選局操作により、ご覧いただけます。

お知らせ

- データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
- 本機が電話回線を使用中（TELランプが点灯 ☞14ページ）には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。

字幕、文字スーパー

字幕や文字スーパーを表示する

字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

文字スーパーとは…
- 文字スーパーは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

- 字幕の「オフ」「オン」は 字幕 ボタンでも可能です。

1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「システム設定」を選び、決定する

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「字幕の設定」を選び、決定する

システム設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- 選局対象　すべて

5 各項目ごとに、設定する

字幕の設定		
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オフ	オン
文字スーパー言語	日本語	英語

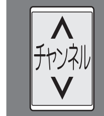
- 字幕のオフ／オン
- 字幕の言語
- 文字スーパーのオフ／オン
- 文字スーパーの言語

- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

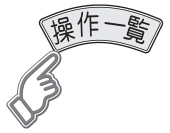
（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

- 設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

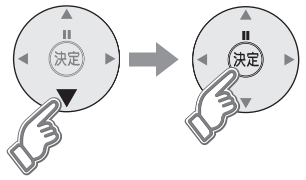
選局対象


（チャンネルボタン）
を押して
順送りできるチャンネルを選ぶ
選局対象

1 「操作一覧」を押す

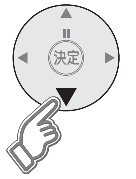


2 「設定する」を選び、決定する

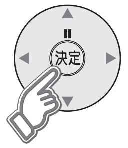


操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

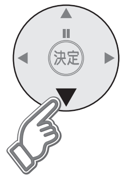
3 「システム設定」を選び、決定する



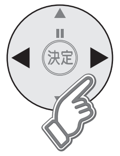
- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット



4 「選局対象」を選び、設定する



システム設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- 選局対象 ◀ すべて ▶



お好み	リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと、チャンネル設定（☞ 22～23ページ）で設定した13～36までのチャンネル。
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。
ラジオ／データ	ラジオ放送（音声のみ）とデータ放送のチャンネルのみ。
すべて	現在受信できる、すべてのチャンネル。

（ 戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

■ お好み選局 で「お好み選局」チャンネルを設定するとき

➡（1）設定したいチャンネルを受信中に お好み選局 を約3秒押しして「お好み設定」画面にする。

お好み設定　BS　101 LOGO

1／3ページ			2／3ページ			3／3ページ		
①101 LOGO	②102 LOGO	③103 LOGO	①300 LOGO	②	③320 LOGO	①	②910 LOGO	③933 LOGO
④141 LOGO	⑤151 LOGO	⑥161 LOGO	④744 LOGO	⑤755 LOGO	⑥766 LOGO	④	⑤	⑥
⑦171 LOGO	⑧181 LOGO	⑨191 LOGO	⑦777 LOGO	⑧780 LOGO	⑨791 LOGO	⑦	⑧	⑨999 LOGO
⑩200 LOGO	⑪700 LOGO	⑫701 LOGO	⑩800 LOGO	⑪333 LOGO	⑫633 LOGO	⑩	⑪	⑫

▲▼◀▶ 選択　決定 登録　お好み選局1秒押し削除

お好み設定画面

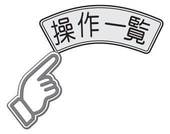
（2）▲▼◀▶で画面上のボタンを選び、決定ボタンを押す。
（受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。）

●設定したチャンネルを削除するとき
→▲▼◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。

ダウンロード予約

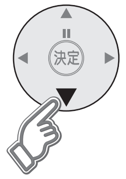
ご加入のケーブルテレビ局から送られる新しい情報の
ダウンロード方法を選ぶ
ダウンロード予約

1 「操作一覧」を押す

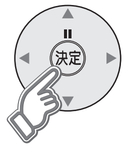


ダウンロードについて
●ご加入のケーブルテレビ局からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

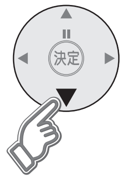
2 「設定する」を選び、決定する



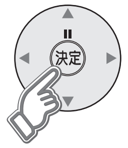
操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する



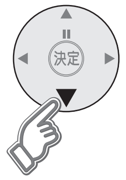
3 「自動更新設定」を選び、決定する



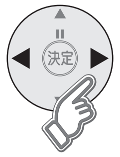
- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット



4 「ダウンロード予約」を選び、「自動」か「手動」を選ぶ



自動更新設定
- ダウンロード予約 ◀ 自動 ｜ 手動

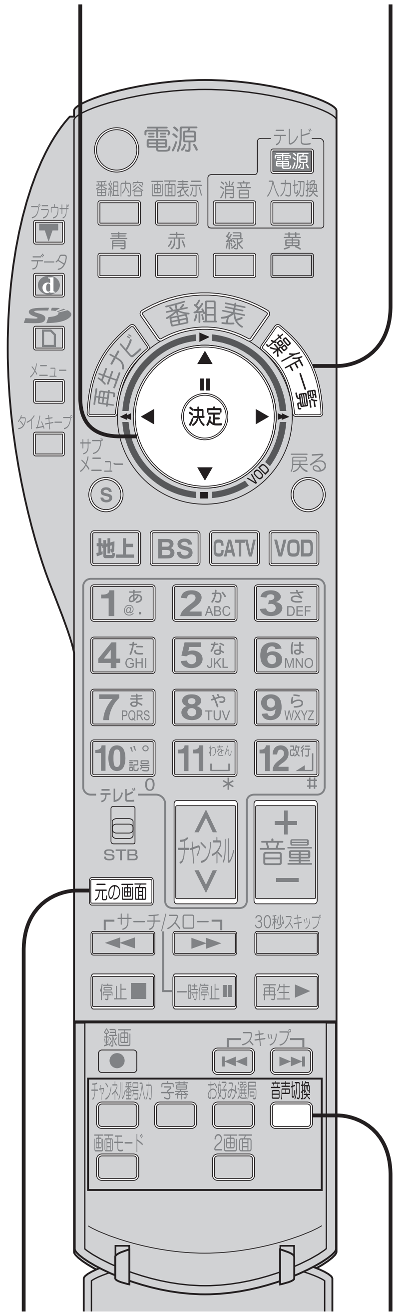


通常は「自動」をおすすめします。

自動	リモコンで電源「切」時に情報が届いた場合は、自動的にダウンロードを実行します。
手動	情報が届いた場合は、メールで知らせる。➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。（☞94ページ、「放送メール」手順①～②）

（ 戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

i.LINK機器からの制御信号を受け付けたり
出画時間を早くする(機能待機)



i.LINK機器からの制御信号を受け付けたり

出画時間を早くする

機能待機

1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

①▼ ②決定

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「システム設定」を選び、決定する

①▼ ②決定

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「機能待機」を選び、設定する

システム設定

字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない

①▼ ②◀▶

する	i.LINK機器からの制御信号を受け付けたり、出画時間を早くしたいとき
しない	電源「切」時の消費電力を少なくしたいとき

お知らせ

●機能待機を「する」に設定すると、出画時間は早くなりますが、約24Wの電力を消費します。

音声を切り換える

2ヵ国語放送や多重音声放送で

音声を切り換える

音声切換

音声切換 押すたびに切り換わる

音声 1 → 音声 2 → 音声 3 →(音声 1へ)

例：音声 1が二重音声のとき

音声 1(主)(日本語) → 音声 1(副)(外国語) → 音声 1(主+副)(日本語+外国語) → 音声 2 → 音声 3 →(音声 1(主)へ)

お知らせ

●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。
●切り換えた音声が有料の場合もあります。

二重音声の設定を変更する

二重音声設定

1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

①▼ ②決定

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「システム設定」を選び、決定する

▼ 決定

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「二重音声設定」を選び、設定する

▼ ◀▶

システム設定

字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない

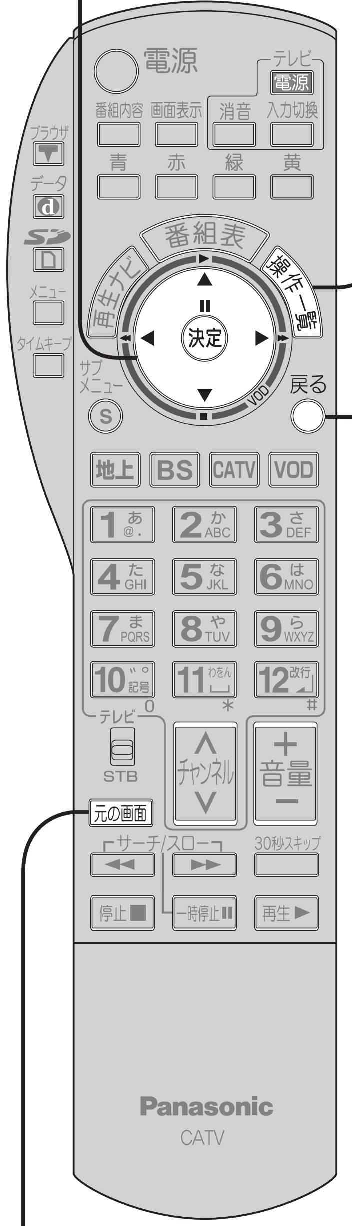
お知らせ

●電源「切」「入」したときや、チャンネルを切り換えて放送が二重音声の場合、上記で設定した音声になります。

(戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る)

●音声を切り換える
●出画時間を早くする

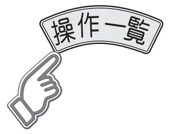
タイトル表示



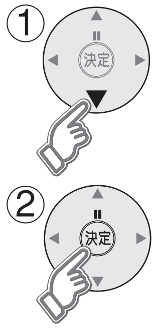
番組タイトルの表示を消す

タイトル表示

1 「操作一覧」を押す

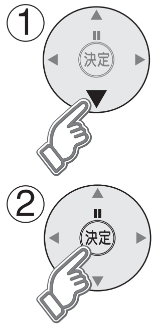


2 「設定する」を選び、決定する



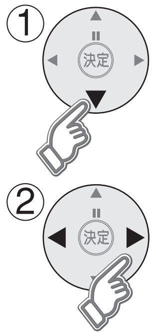
操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「システム設定」を選び、決定する



- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「タイトル表示」を選び、設定する



二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない
前面パネル輝度	明	暗
選局入力方式	プリセット	

●「しない」に設定すると、チャンネルを切り換えても右上に番組タイトル情報などを表示しません。（チャンネルは表示します。）再度、表示させる場合は設定を「する」に戻してください。
●「しない」に設定しても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

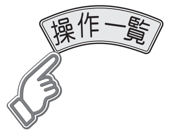
（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

前面パネル輝度

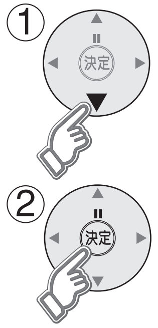
本体前面の表示窓（蛍光表示管）の明るさを切り換える

前面パネル輝度

1 「操作一覧」を押す

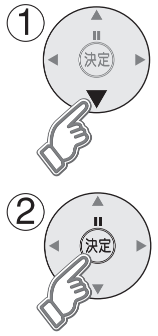


2 「設定する」を選び、決定する



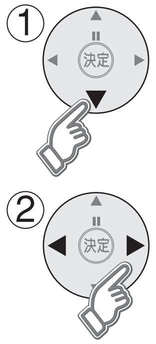
操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「システム設定」を選び、決定する



- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「前面パネル輝度」を選び、設定する



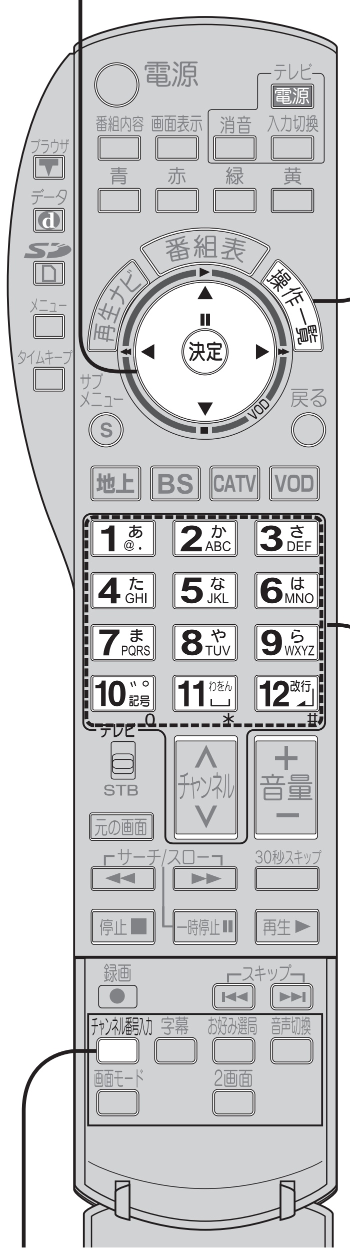
二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない
前面パネル輝度	明	暗
選局入力方式	プリセット	

●前面表示窓（蛍光表示管）の明るさを明るいと暗いの2段階に切り換えることができます。
●出荷時は「明」に設定されています。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

選局入力方式

選択／決定ボタン　操作一覧

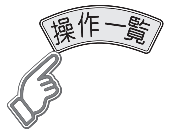


チャンネル番号入力　チャンネル入力

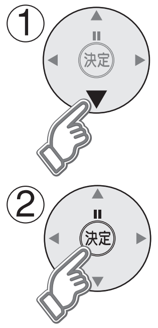
選局時の入力方式を設定する

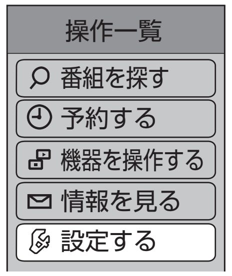
選局入力方式

1 「操作一覧」を押す

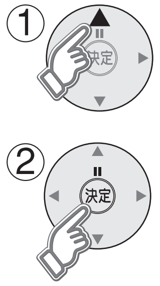


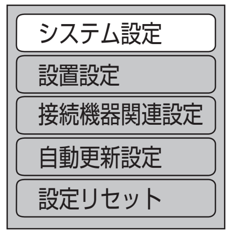
2 「設定する」を選び、決定する



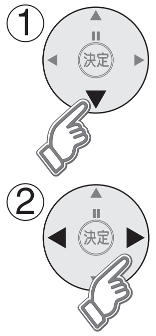


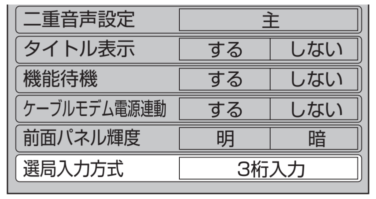
3 「システム設定」を選び、決定する





4 「選局入力方式」を選び、設定する



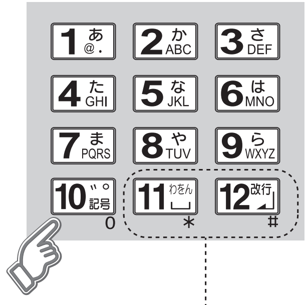


3桁入力
数字ボタンを3度押して、
3桁のチャンネル番号を入力すると、
そのチャンネルに切り換わります

プリセット
数字ボタンを1度押すと、
22ページで設定したチャンネルに
切り換わります

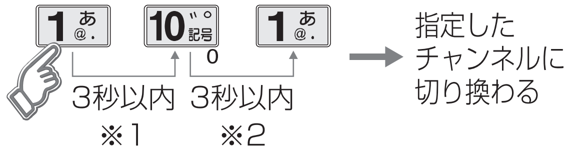
（詳しくは ☞ 右ページ）

3桁入力に設定した場合



1～10 で、3桁の番号を入力すると、
そのチャンネルに切り換わります

例：「101」チャンネルと入力の場合

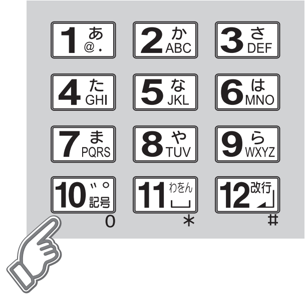


入力パネルの表示中は
11 不使用　12 一文字削除
※それ以外のときはボタンに設定したチャンネルを選局（プリセット選局）

※1：3秒以上経つと、押したボタンに設定したチャンネルに切り換わります。
（上記の場合は 1 に設定したチャンネル）

※2：3秒以上経つと、3桁の番号が「010」のチャンネルに切り換わります。

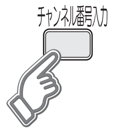
プリセットに設定した場合

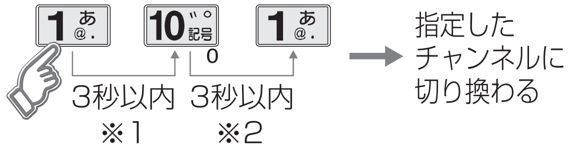


1～12 を、1度押すと、
そのボタンに設定したチャンネルに切り換わります
（チャンネル設定 ☞ 22ページ）

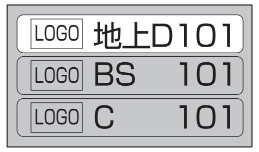
■一時的に3桁のチャンネル番号を入力して選局したいときは…

①入力パネルを出す　②3桁の番号を入力する（例:「101」チャンネル）





■3桁入力時に同じチャンネル番号の放送が複数あるときは
下図のような選択パネルを表示します。

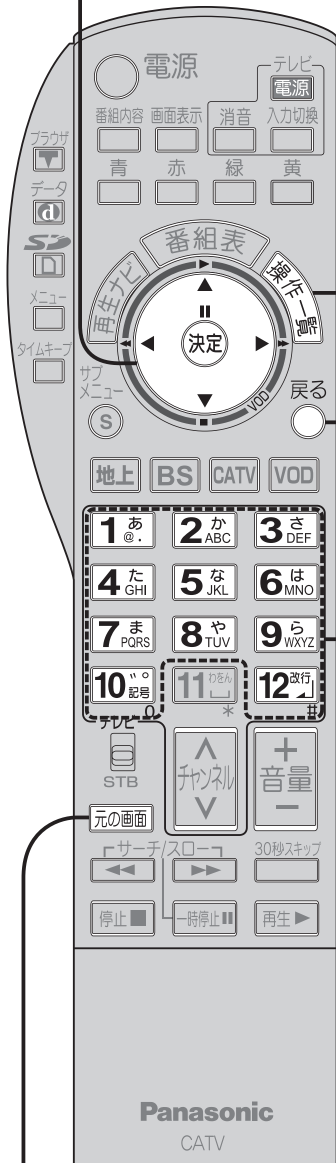


▼▲で見たい放送を選んで、
決定ボタンを押す

●選局入力方式

視聴制限

■視聴制限とは…
- ●年齢や購入金額の上限を設定できます。
- ●上限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- ●年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」と表示されます。



1 「操作一覧」を押す

2 「設定する」を選び、決定する

①
②

操作一覧
番組を探す
予約する
機器を操作する
情報を見る
設定する

3 「システム設定」を選び、決定する

①
②

システム設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「制限項目設定」を選び、決定する

①
②

システム設定	
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて

5 画面上の指示に従って 暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10

- ●初めて入力するときは
  →番号を2回入力し、登録する。
  番号は必ずメモしてください。

（右ページの選択へ続く☞）

- ●入力が無いと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。

視聴できる年齢を制限する
視聴可能年齢

「視聴可能年齢」を選び、年齢の上限を決める

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
制限解除有効期限	電源OFFまで
暗証番号変更	
暗証番号削除	

- ●制限できる年齢は以下の通りです。
  →「4才」～「19才」(1才単位)、「無制限(工場出荷時)」

有料番組のとき 1番組の購入金額を制限する
一番組限度額

「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
制限解除有効期限	電源OFFまで
暗証番号変更	
暗証番号削除	

- ●制限できる金額は以下の通りです。
  →「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限(工場出荷時)」

■設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと

➡（1）暗証番号の入力画面が表示される。

視聴制限があります。 暗証番号を入力してください。
――――

（2）1 ～ 10 を押して、暗証番号を入力する。
- ●12 を押すごとに最後の桁が取り消される。

（3）制限を解除（番組が映る）

※制限解除有効期限の項目で制限解除の期限が設定できます。

電源ＯＦＦまで
電源を切るまで視聴可能

選局まで
チャンネルを変えるまで視聴可能

制限を超える番組を見るときの 暗証番号を変更する
暗証番号変更

① 「暗証番号変更」を選び、決定する

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
制限解除有効期限	電源OFFまで
暗証番号変更	
暗証番号削除	

② 新しい暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10

暗証番号変更 ①～⑩ 番号入力 # 1文字削除 戻る
暗証番号を変更します。 暗証番号を入力してください。
****

- ●入力が無いと約10秒後「制限項目設定」の画面に戻ります。

③ 画面上の指示に従って 再度暗証番号を4桁で入力する
- ●忘れないように、メモをしておいてください。

暗証番号を取り消す
暗証番号削除

① 「暗証番号削除」を選び、決定する

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
制限解除有効期限	電源OFFまで
暗証番号変更	
暗証番号削除	

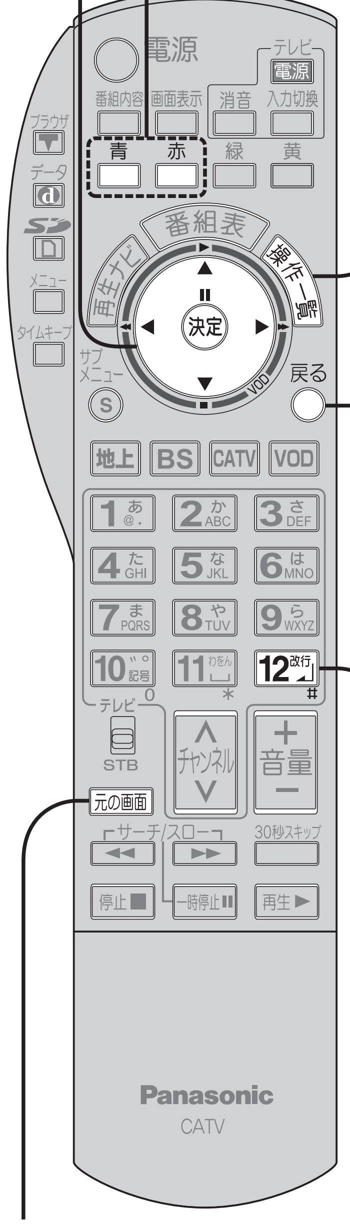
② 「はい」を選び、決定する

暗証番号削除 項目選択 決定 戻る	
暗証番号を削除します。よろしいですか？	
はい	いいえ

- ●視聴制限は、無効になります。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

いろいろな情報を見る （放送メール）（購入記録）（購入記録送信結果）



1 「操作一覧」を押す

操作一覧
番組を探す
予約する
機器を操作する
情報を見る
設定する

2 「情報を見る」を選び、決定する

①
②

操作一覧
番組を探す
予約する
機器を操作する
情報を見る
設定する

（右ページの選択へ続く ☞ ）

ご加入のケーブルテレビ局や本機からのお知らせや情報を見る

放送メール

●インターネットメールではありません。
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

① 「放送メール」を選び、決定する

放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
ICカード

●放送メールには、ご加入のケーブルテレビ局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

② 確認したいメールを選び、決定する

既読	BS	メール1
既読	BS	メール2
既読	BS	メール3
未読	CS1	メール4
未読	CS1	メール5
未読	CS2	メール6

未読、既読を表示　最新の31通を保存

●ICカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。

メールの内容が表示される

●メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。選んで決定すると、関連画面を表示します。

購入した有料番組を確認する

購入記録

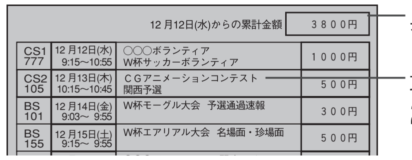
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

「購入記録」を選び、決定する

放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
ICカード
ステータス表示
お好みページ

●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

購入した番組が表示される



■累計金額をリセットする(0円に戻す)には

➡ (1) 12 を押して、リセット画面を表示する。
(2) ◀▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
●リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

PPVの購入記録、データ放送での送信記録などを確認する

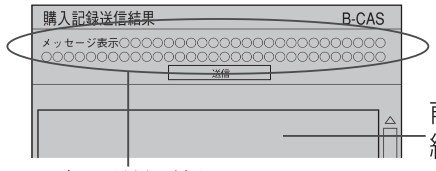
購入記録送信結果

「購入記録送信結果」を選び、決定する

放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
ICカード
ステータス表示
お好みページ

青 でB-CAS　赤 でC-CASの結果を表示

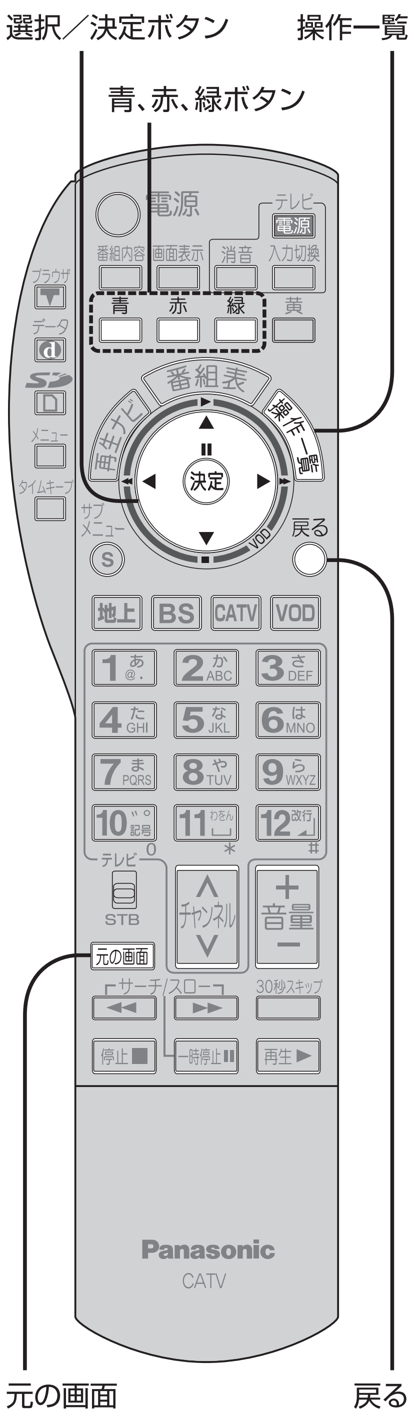
最新の送信記録が表示される



●前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは決定ボタンを押すと再送信されます。
●通常は自動送信されます。

（ 戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

いろいろな情報を見る（双方向通信一覧）（ICカード）（ステータス表示）（ボード）



1 「操作一覧」を押す

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

2 「情報を見る」を選び、決定する

① ②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

（右ページの選択へ続く ☞ ）

双方向通信の結果一覧を見る
双方向通信一覧

「双方向通信一覧」を選び、決定する

放送メール / 購入記録 / 購入記録送信結果 / 双方向通信一覧 / ICカード / ステータス表示

一覧が表示される

双方向通信一覧

通信開始時刻	電話番号	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	

エラーコード（通信失敗時に表示）

ICカードの番号などを見る
ICカード

「ICカード」を選び、決定する

放送メール / 購入記録 / 購入記録送信結果 / 双方向通信一覧 / ICカード / ステータス表示

カードの状況が表示される

B-CASカード
カード識別 M001
カードID 0000 0000 0000 0000 0000
グループID 12345678901234567890

赤 でC-CASカード 緑 でCATVの情報を表示。

本機に関する情報を見る
ステータス表示

「ステータス表示」を選び、決定する

購入記録送信結果 / 双方向通信一覧 / ICカード / ステータス表示 / お好みページ

デコーダーIDなどの情報が表示される

ステータス表示
デコーダーID 0000-0000
ステータス 0070-1010
12345-67890
12345-67890

青 でソフト情報 赤 でルート証明書を表示。

●テレビ放送を見ているときに 操作一覧 ボタンを5秒以上押してもステータス表示します。

CSデジタル放送から送られる情報を見る
ボード

※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によっては、表示されない場合があります。

① 「ボード」を選び、決定する

ICカード / ステータス表示 / お好みページ / ボード

② 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、決定する

ボード
CS1ボード
CS2ボード

③ 確認したい情報を選び、決定する

CS放送からお客さまへの情報1
CS放送からお客さまへの情報2
CS放送からお客さまへの情報3
CS放送からお客さまへの情報4
CS放送からお客さまへの情報5
CS放送からお客さまへの情報6
CS放送からお客さまへの情報7

内容が表示される

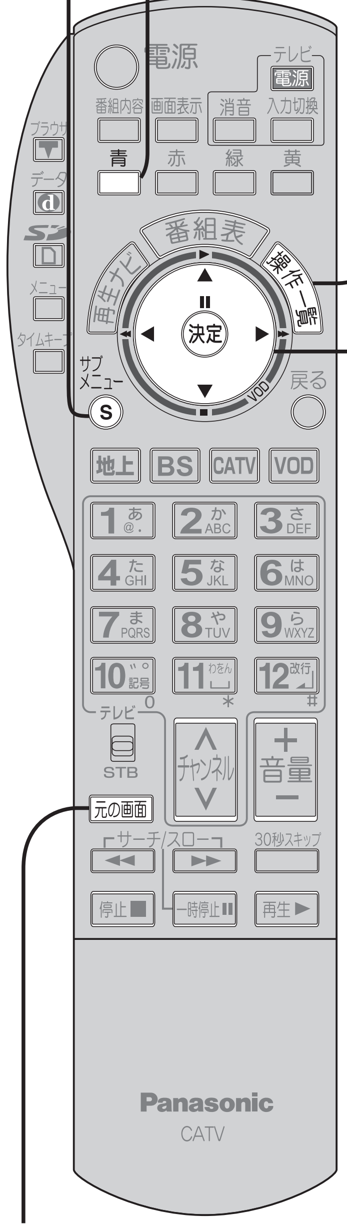
（ 戻る で1つ前の画面、 元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

●いろいろな情報を見る

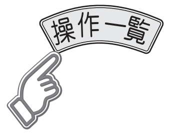
いろいろな情報を見る

データ放送からの お好みページ

データ放送の画面上で指示があって操作したときに「お好みページ」が本機に登録されます。今後、そのようなデータ放送が徐々に開始されて行く予定です。（2006年3月現在）



1 「操作一覧」を押す

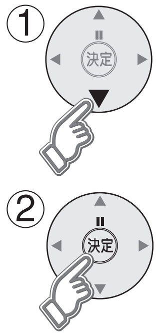


操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

2 「情報を見る」を選び、決定する

①

②



操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

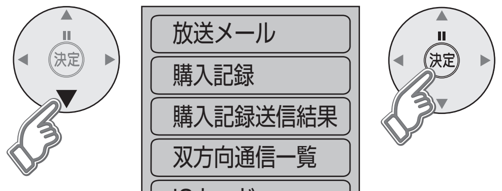
（右ページの選択へ続く ☞ ）

データ放送からのお好みページを使う

お好みページ

※ブラウザの「お好みページ」とは動作が異なります。

①「お好みページ」を選び、決定する



- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- ICカード
- ステータス表示
- お好みページ
- ボード

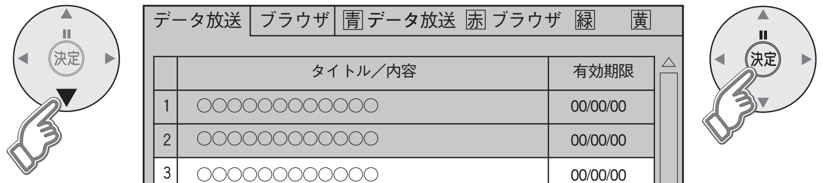
データのお好みページが表示される

データ放送 ｜ ブラウザ ｜ 青 データ放送 ｜ 赤 ブラウザ ｜ 緑 ｜ 黄

	タイトル／内容	有効期限
1	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
2	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
3	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
4		
5		

●「ブラウザ」になっているときは、青ボタンを押して「データ放送」に戻す

② 実行したい「タイトル」を選び、決定する



データ放送 ｜ ブラウザ ｜ 青 データ放送 ｜ 赤 ブラウザ ｜ 緑 ｜ 黄

	タイトル／内容	有効期限
1	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
2	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
3	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
4		
5		

●登録されている内容に従った動作が行われます。
例えば、
- 指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
- ポータルサイトに似た画面でインターネットのページを表示します。（ブロードバンド環境の無い場合は動作しません）
- エラーメッセージが表示された場合は129ページを参照ください。

■お好みページの削除

1：手順②で「サブメニュー」を押す。
2：「削除」を選び、決定ボタンを押す。

■お好みページの自動削除

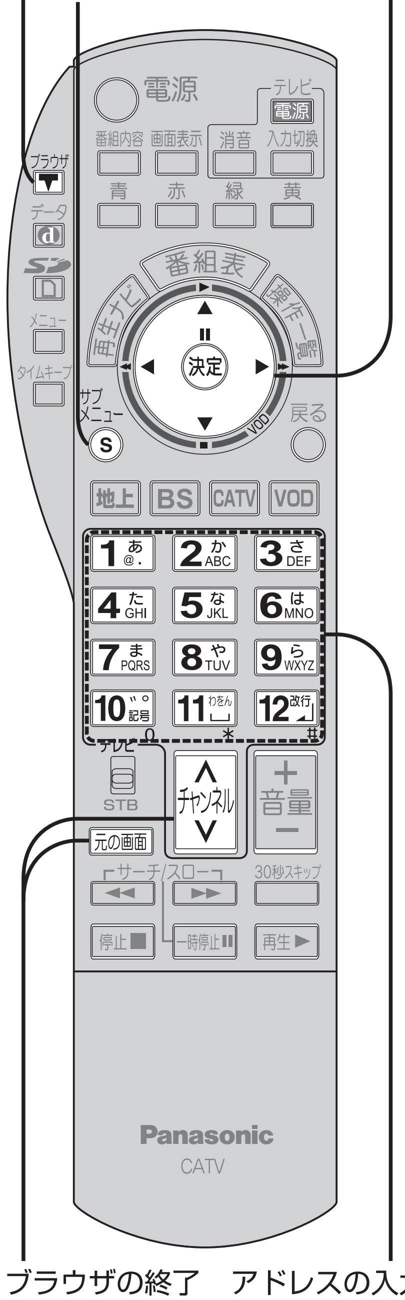
・データ放送からの指示で自動的に削除させる場合
1：手順②で「サブメニュー」を押す。
2：「削除許可設定」の項目を選び、設定を「許可」に変える。
3：「更新」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

ブラウザを動かしてみよう

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により異なる場合があります。
ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

まず
●接続と設定はお済みですか?
(☞17、36~41ページ)
※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。



ブラウザ(ポータルサイト)画面にする

1 「ブラウザ」を押す

●押すと、ポータルサイト画面に切り換わります。
●ポータルサイトは、ご加入のケーブルテレビ局により異なります。

2 見たい項目を選び、決定する

①
②
①と②を繰り返し、見たい情報へ。

選んでいる項目が黄色の枠で囲まれる

(ポータルサイトの画面イメージ例)
ページタイトル
ページのセキュリティ
通常　保護
ページの読込み状況

■ポータルサイトに戻るとき ➡ ブラウザ を押す

3 ブラウザを終了するとき

元の画面
● ∧ ∨ を押しても終了します。
(テレビ画面に戻る)

■初めてお使いになるときは…

① ブラウザ を押すと、端末情報送信の画面を表示します。
② 画面の指示に従って、端末情報を送信してください。

●端末情報とは、郵便番号や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)などのブラウザの通信制御に必要な情報のことです。
●端末情報を送信しないと、ブラウザ機能の一部が使えません。
●一度送信を行うと、次回から送信画面は表示されませんが、郵便番号が正しくない場合や長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、再び送信画面が表示されることがあります。

お知らせ

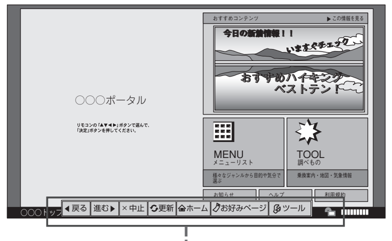
●天災やシステム障害その他の事由により、ポータルサイトのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●ポータルサイトの利用条件については、別途、ポータルサイトにてご確認ください。

便利な「ネット操作」パネルを使う

ホームページを見ているときに

① サブメニュー S を押す　●押すと、パネルを表示します。　(もう一度 サブメニュー S を押すと消えます)

② 項目を選び、決定する



◀戻る | 進む▶ | ×中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

- 戻る：1つ前のページへ
- 進む：1つ先のページへ
- 中止：読込みを中止
- 更新：表示ページの再読込み
- ホーム：ポータルサイトに戻るとき
- お好みページ：「お好みページ」を見るとき(☞103ページ)
- ツール：アドレス入力をするとき

アドレスを入力してホームページを見る

① 上記の「ネット操作」パネルから
▶で「ツール」を選び、決定ボタンを押す

② ▼で「アドレス入力」を選び、決定ボタンを押す

ツール機能
アドレス入力

③ アドレス(URL)を入力する
●文字の入力方法は(☞104~107ページ)

④ 「確定」を選び、決定ボタンを押す

●アドレス入力画面

アドレス
アドレスを入力してください。
Tnaviサイト以外は正常に表示されない場合や、予期しない情報・有害情報などを含む場合があります。
http://○○○○.ne.jp/cominsoon/index.html
確定

アドレス(URL)

お知らせ

●ご加入のケーブルテレビ局指定のコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
●クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。
●本機能はご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により使用できない場合があります。

■ご加入のケーブルテレビ局指定のコンテンツのみを見るようにするには

(1) 元の画面 を押して、テレビ放送の画面にする。
(2)操作一覧ボタンを押して、▼で「設定する」を選び、決定ボタンを押す。
(3)▼で「システム設定」を選び、決定ボタンを押す。
(4)▼で「制限項目設定」を選び、決定ボタンを押す。
(5)暗証番号を入力する。(☞92ページ)
(6)▼で「ブラウザ制限」を選び、◀ ▶で設定を選ぶ。

- アドレス入力制限　ご加入のケーブルテレビ局指定のコンテンツ以外は暗証番号の入力が必要
- すべて制限　ブラウザボタンを押したときに暗証番号の入力が必要
- 無制限　制限なし(暗証番号の入力が不要)

■ホームページへの情報登録についてのご注意

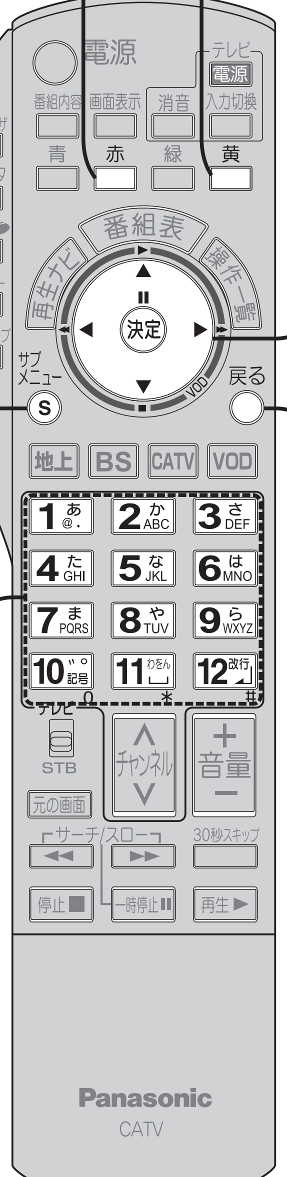
ブラウザを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。ご加入のケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合は、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

「お好みページ」を使う

●今見ているホームページを「お好みページ」に登録して、簡単に呼び出すことができます。

サブメニュー　選択／決定ボタン

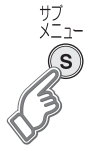
赤ボタン　黄ボタン



タイトルや
URLの変更　戻る

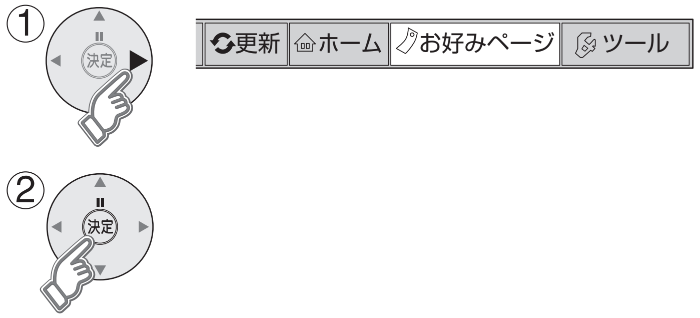
「お好みページ」へ登録する

1 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す



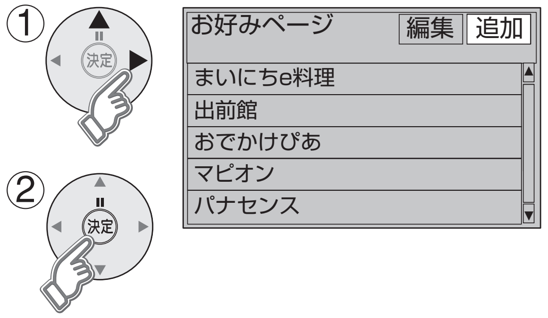
2 「お好みページ」を選び、決定する

①②

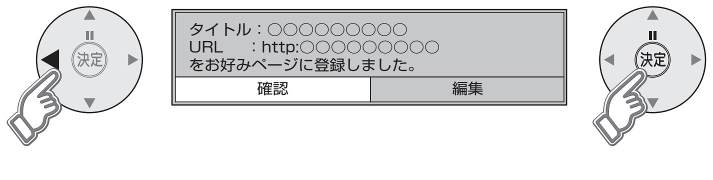


3 「追加」を選び、決定する

①②



4 「確認」を選び、決定する



■登録した「お好みページ」を見るときは
ホームページを見ているときに、上記の手順1、2でお好みページ画面を出し、▲▼で見たいタイトルを選び、決定する

■「お好みページ」の編集（削除や変更）をしたいときは
上記の手順3で「編集」を選び、決定する

（詳しくは、右ページへ）

お知らせ

●「お好みページ」の登録は、20件までです。手順3で「これ以上登録できません」と表示されたら、「編集」を選び決定ボタンを押して、不要な「お好みページ」を削除してください。

「お好みページ」に登録した ホームページを見る／「お好みページ」の編集

ホームページを見る

左ページの手順3の画面で、
見たい「タイトル」を選び、決定する

選んだページが
表示されます

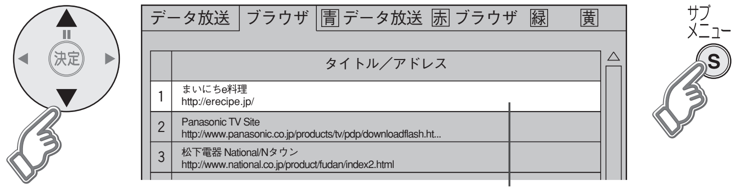
お知らせ

●「お好みページ」に登録したホームページが、提供者の都合により無くなったり、アドレスが変更になった場合には、そのページは表示できません。

「お好みページ」の編集

左ページの手順3で「編集」を選び決定し、

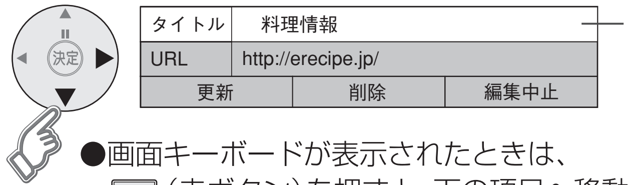
① 削除や変更したい「タイトル」を選び、サブメニューボタンを押す



上段：タイトル
下段：URL

●「データ」になっているときは、
赤ボタンを押して「ブラウザ」に戻す

② 「タイトル」または「ＵＲＬ」を選び、文字を変更する

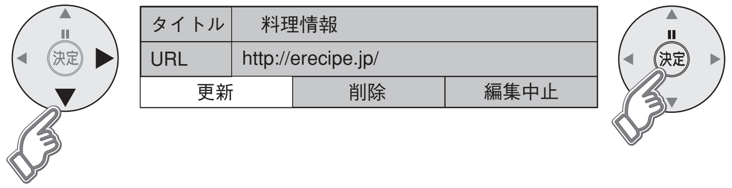


（例）●元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。
●文字の入力方法は
（☞104～107ページ）

●画面キーボードが表示されたときは、
（赤ボタン）を押すと、下の項目へ移動します。

変更が終わったら、

③ 「更新」を選び、決定する



■削除するときは
手順②で「削除」を選び、決定ボタンを押す

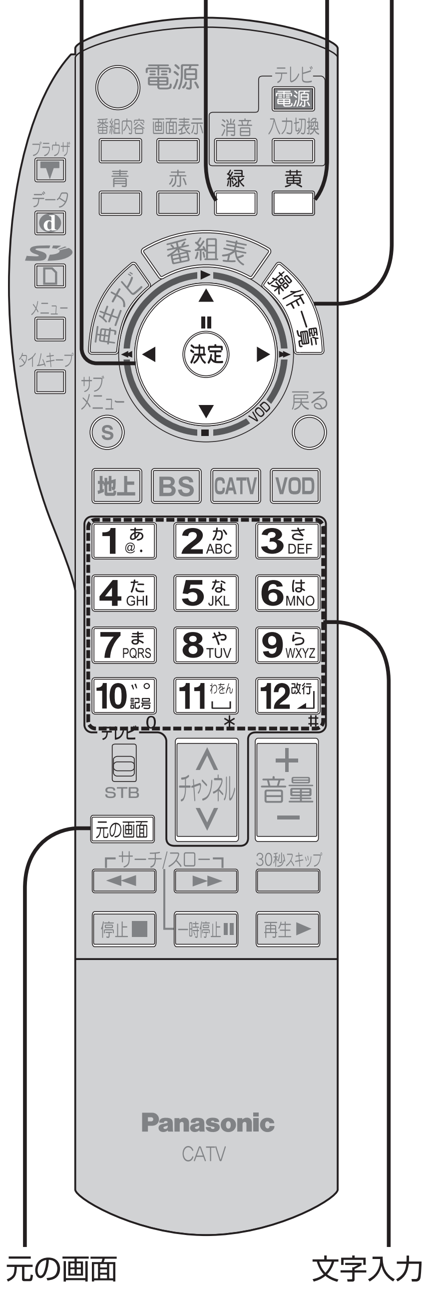
④ 確認画面で「はい」を選び、決定ボタンを押す

●一覧に戻る。（ご確認ください）

●確認したら 戻る を押す。

携帯電話（リモコン）方式で文字を入力する

●リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。



文字入力方法を「リモコンボタン」にする

① [元の画面] を押して、テレビ放送の画面にする
② [操作一覧] を押す
③ ▼で「設定する」を選び、決定ボタンを押す。
④ ▼で「システム設定」を選び、決定ボタンを押す。
⑤ ▼で「文字入力設定」を選び、決定ボタンを押す。
⑥ ▼で「入力方法」を選び、◀で「リモコンボタン」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	リモコンボタン ▶
変換方式	通常方式

└「リモコンボタン」にする

└1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」

（終わったら [元の画面] を押す）

■文字入力欄にカーソルを移動させると、文字が入力できます。

1 入力モードを選び、決定する

① 緑　② 決定

か な
カ ナ
英 数
数 字

選択中
●押すたびに切り換わる。
●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
●入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。（例：英数と数字のみ）

2 文字を入力する

例：「えいが」と入力するとき

[1] ▶ [1] [2] [10]
（4回） カーソル右へ （2回） （1回）
え　い　か　゛

えいが

●入力文字一覧表をご覧ください。（☞右ページ）

3 漢字に変換しないときは（☞手順4へ）
漢字に変換するときは

●変換したい漢字が出るまで押す

栄華
映画
英が
エイが
エイガ

4 決定する

●続けて文字を入力するときは、手順1から、くり返す。

●カーソル
文字が追加される位置を示す

映画|

リモコンボタンでの入力文字一覧表

ボタン＼入力モード	かな	カナ	英数	数字
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : ~ _ 1	1
2	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
3	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
4	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
5	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
6	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
7	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
9	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
10	、 。 ? ! ・ （ ） 0	、 。 ? ! ・ （ ） 0	ー , ; ’ ” ? ! （ ） & ¥ 0	0
11	わ を ん ゎ ー スペース	ワ ヲ ン ヮ ー スペース	スペース	*
12	改行	改行	改行	#

●ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。（例：「い」を入力するときは [1] を2回押す）
未確定の文字があるときに [12] を押すと、表の逆順で文字が変わります。
●「英数」と「数字」は半角で入力されます。（▼を押すと全角に変換されるものもあります）
●濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて [10] を押す。

こんなときは

■同じボタンで続けて入力するときは（例：「あい」）
➡ [1] を押す→▶でカーソルを右へ移動させる→ [1] [1] と押す。

■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）
➡ ①「えいが」と入力して▼を押す。　映画
② ◀を押して「えい」だけを選ぶ。　えいが
③ ▼を押して変換する。　映が

■記号を入力するときは
➡ ①「きごう」と入力する。
②変換したい記号が出るまで▼を押す。

■「予測方式」のときは（例：「テレビ」を入力するとき）
➡ ① [4] を4回押す。
●本機が予測して変換できると、「て」で始まる言葉の候補を表示します。
●うまく変換できないときは、[ ]（緑ボタン）で、一時的に通常方式に切り換えられます。
② ▼で「テレビ」を選び、決定ボタンを押す。

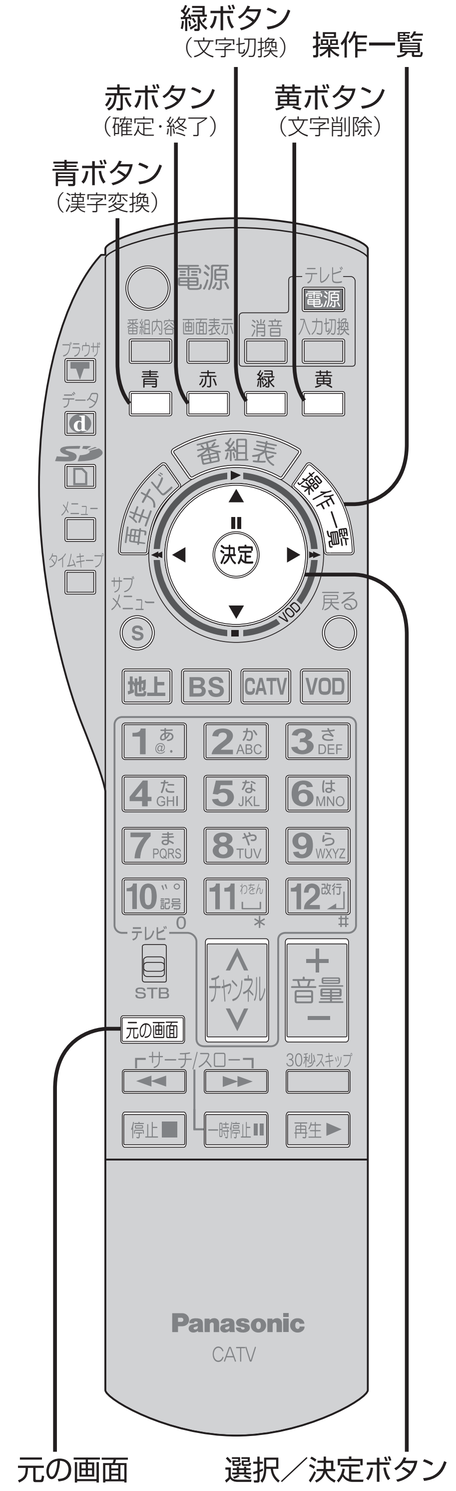
て
手
テレビ
天気

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡ ◀ ▶でカーソルを追加したい位置へ移動させる→文字を入力する。
■文字を削除するときは ➡ ◀ ▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ [ ]（黄ボタン）を押す。
（カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます）

画面キーボード方式で文字を入力する

●画面上にキーボードを表示し、選択/決定ボタンを使って入力します。



文字入力方法を「画面キーボード」にする

① 104ページ上段の手順 ①～⑤ を行う

② ▼で「入力方法」を選び、▶で「画面キーボード」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	◀ 画面キーボード
変換方式	通常方式

「画面キーボード」にする

1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」

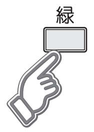
（終わったら 元の画面 を押す）

■文字入力にカーソルを移動させると、文字が入力できます。

（自動的に画面キーボードを表示）

●文字を入力しないときは、▭（赤ボタン）を押す。

1 入力モードを選ぶ



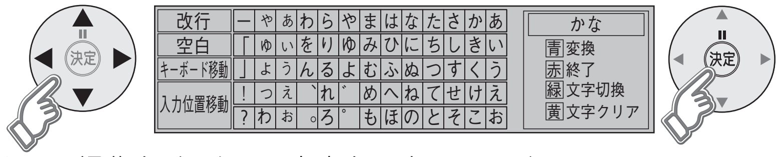
●押すたびに切り換わる。

かな → カナ → 英数

●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。

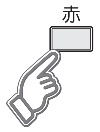
●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

2 画面上に表示されたキーボードで文字を選び、決定する



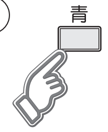
●この操作をくり返し、文字を入力していく。

3 漢字に変換しないときは



漢字に変換するときは

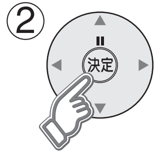
①



●画面キーボードが消え、漢字を表示

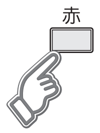
●他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

②



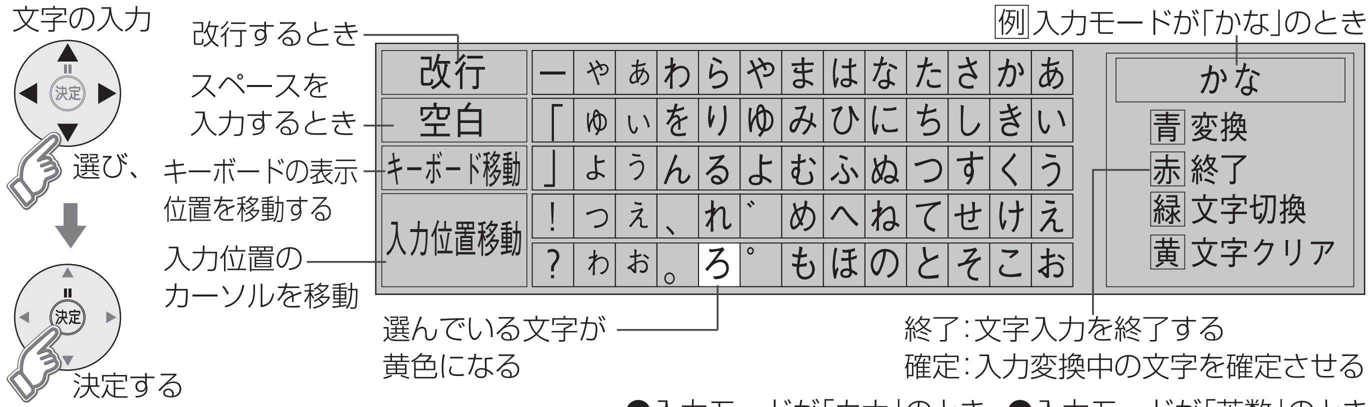
●続けて文字を入力するときは、手順1からくり返す。

4 入力を終了する



●画面キーボードの表示が消えます。

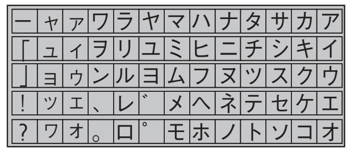
画面キーボードの見かた



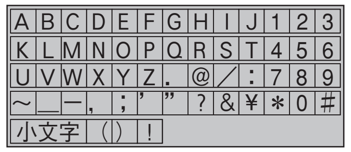
■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

➡ 「キーボード移動」を選び、決定ボタンを押す。

●入力モードが「カナ」のとき



●入力モードが「英数」のとき



●「英数」は半角で入力されます。（全角にしたいときは、左ページの手順3で ▭（青ボタン）を押して変換します。）

こんなときは

■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）

➡ ①「えいが」と入力して ▭（青ボタン）を押す。

② ◀を押して「えい」だけを選ぶ。

③ ▼を押して変換する。

■記号を入力するときは

➡ ①「きごう」と入力する。

② ▭（青ボタン）を押すと画面キーボードが消え、記号を表示。

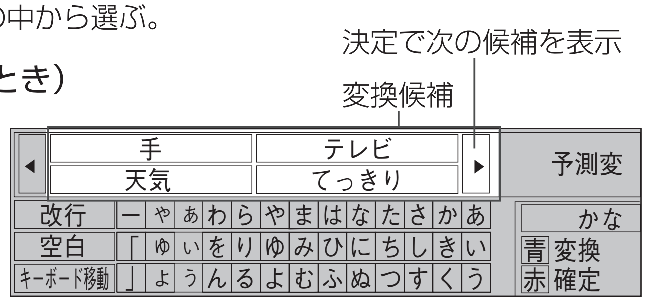
●他の記号に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

■「予測方式」のときは（例：「テレビ」を入力するとき）

➡ ① ◀ ▶ ▲ ▼で「て」を選び、決定ボタンを押す。

●本機が予測して変換できると、キーボードの上に「て」で始まる言葉の候補を表示します。

●うまく変換できないときは、▭（青ボタン）で、一時的に通常方式に切り換えられます。



② ◀ ▶ ▲ ▼で「テレビ」を選び、決定ボタンを押す

●変換したい字が無い場合は、続けて次の文字を入力します。

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡ ① ◀ ▶ ▲ ▼で「入力位置移動」を選び、決定ボタンを押す。

② ◀ ▶でカーソルを追加したい位置へ移動させ、決定ボタンを押す。

③ 文字を入力する。

■文字を削除するときは ➡ ① ◀ ▶ ▲ ▼で「入力位置移動」を選び、決定ボタンを押す。

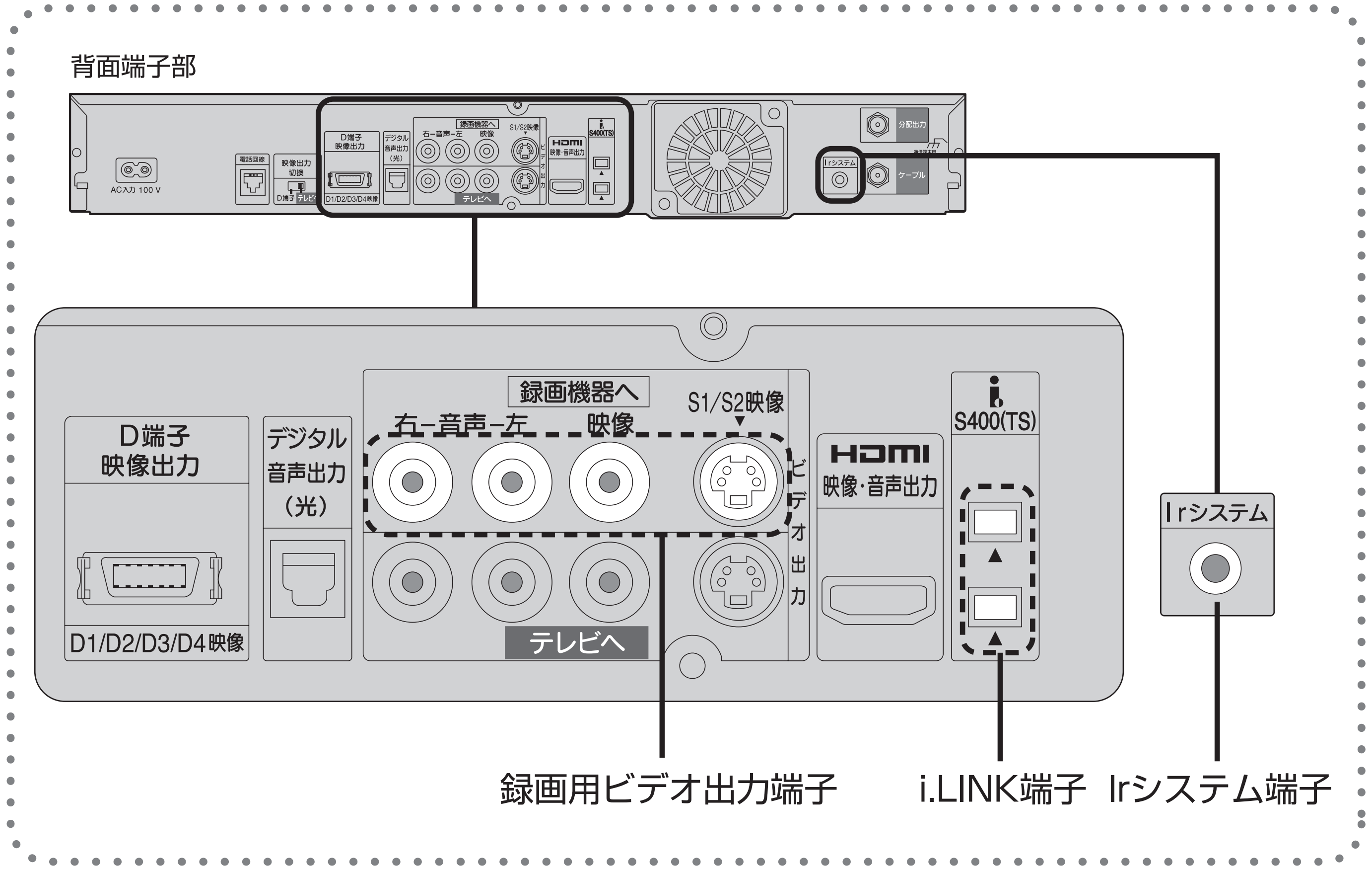
② ◀ ▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ ▭（黄ボタン）を押す。

（カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます）

録画機器の接続の前に

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。

背面端子部（映像・音声出力端子）



■i.LINK端子（2組）

●i.LINKは、1本のケーブルでハイビジョン放送など高画質のデジタル画像や音声信号の出力を可能にし、本機から接続機器(D-VHSビデオデッキなど)の録画や再生など基本操作もできる大変便利な機能です。
●ハイビジョン映像やマルチビュー放送などのデジタル映像に対応しています。
●本機では、2台までの当社製i.LINK機器を制御できます。
●録画中は、使用していない機器でも端子の抜き差しや電源の「入」「切」はしないでください。画像の乱れや異常動作の原因になります。

■Irシステム端子

●Irシステムは、ビデオデッキやDVDレコーダーなどのリモコンの赤外線信号（Infrared）を利用して、本機からビデオデッキなどの電源「入」「切」や録画の開始など、一部の操作ができる機能です。
●付属のIrシステムケーブルを接続します。

■録画用ビデオ出力端子

●ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
●本機で受信したテレビ放送の信号を出力します。（チャンネルなどの画面表示は出力しません）
●予約録画中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

S1/S2映像出力端子

●「映像」出力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
●録画機器の「S」「S1」「S2」入力端子と接続してください。
- ●S端子　：色のにじみが少ない
- ●S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
- ●S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加

●S１/S2映像出力端子に接続するときは、音声出力端子にも同時に接続してください。

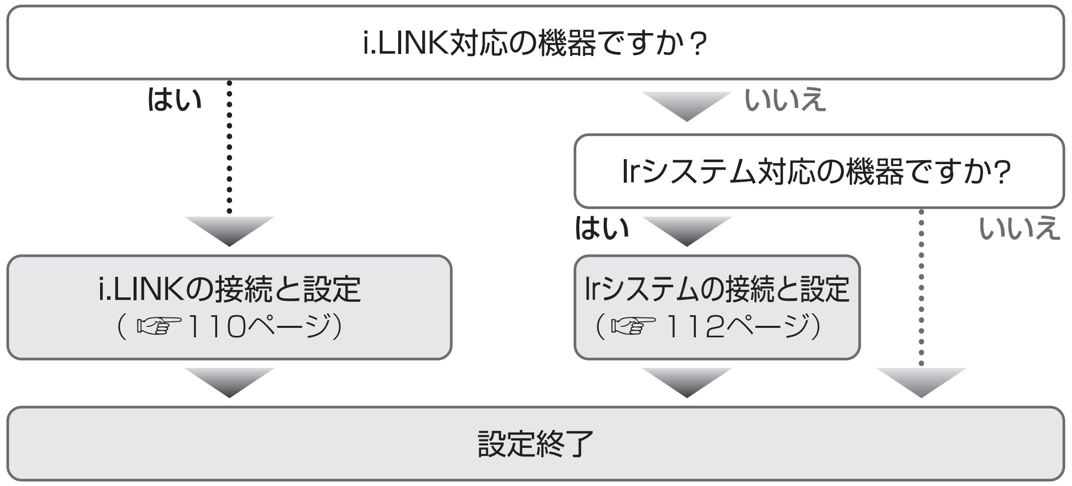
お知らせ

●ビデオカメラで撮影した映像は、ビデオカメラのDV出力端子と本機のi.LINK端子を接続しても本機のハードディスクに保存することはできません。

●録画時の信号の流れについては
（☞ 72ページ）

録画機器の接続と設定

●VHSやD-VHSのビデオデッキ、DVDレコーダーなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。



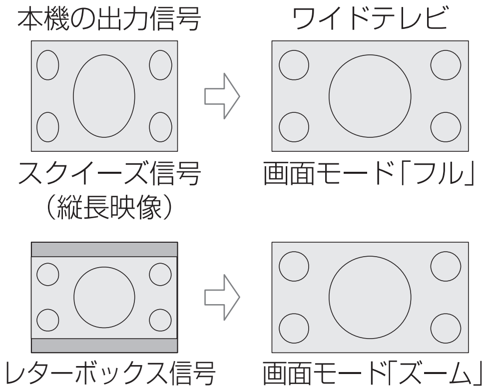
S1/S2映像出力について

S1映像信号とは

●映像信号をY(輝度信号)とC(色信号)に分離したS映像機能に加え、ワイド映像（スクイーズ信号）を自動判別するための識別信号が付加された信号です。ワイドテレビでは、この識別信号により自動的に画面モードを「フル」に切り換えます。

S2映像信号とは

●S1映像機能に加え、ワイド映像（レターボックス信号）を自動判別するための識別信号が付加された信号です。
ワイドテレビでは、この識別信号により、自動的に画面モードを「ズーム」に切り換えます。



本機のHDMI出力端子または、D端子映像出力端子から出力される映像信号について

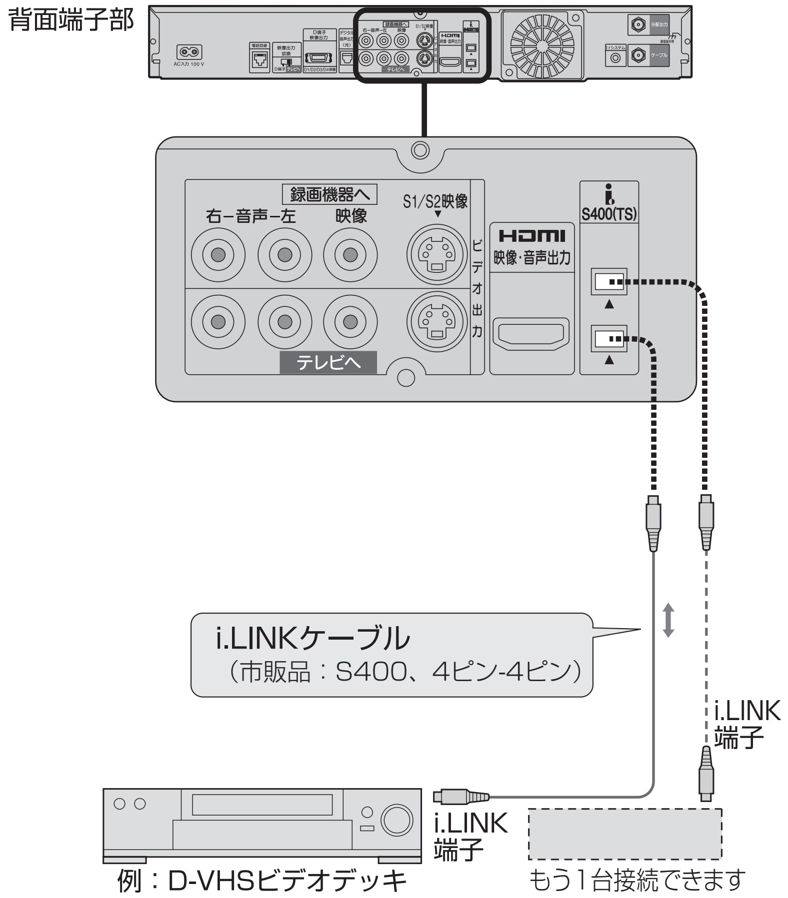
32ページのHDMI／D端子出力の設定により、放送局から送信された信号方式［1125i、750p、525i、525p］を本機は下表のような信号方式で出力します。

放送局から送信される信号方式		「HDMI／D端子出力の設定」により本機から出力される信号方式					
		525i／D1 の場合	525P／D2 の場合	1125i／D3 の場合	750P／D4 の場合	525p固定 の場合	1125i 固定 の場合
HD	1125i の放送	525i に変換して出力	525p に変換して出力	1125i をそのまま出力	1125i をそのまま出力	525p に変換して出力	1125i をそのまま出力
	750p の放送			1125i に変換して出力	750p をそのまま出力		1125i に変換して出力
SD	525i の放送	525i をそのまま出力	525i をそのまま出力	525i をそのまま出力	525i をそのまま出力		
	525p の放送	525i に変換して出力	525p をそのまま出力	525p をそのまま出力	525p をそのまま出力	525p をそのまま出力	

※「1125i 固定」にすると525i、525p は1125i に変換されますが、画質は525i、525p と同等になります。

i.LINK対応 D-VHSビデオデッキなどの　接続と設定

接　続（例）



■i.LINKケーブルを接続すると

●デジタル放送の録画ができます。

●本機から、当社製のD-VHSビデオデッキやHDDレコーダーなどのi.LINK対応機器を操作できます。（☞114ページ）

ご注意

●i.LINK未対応の録画機器もあります。（当社製DMR-HS2など）

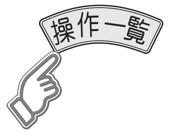
■接続上のお願い

●ケーブルを購入する際は「S400対応の4ピンのi.LINK（アイリンク）ケーブル」とご指定ください。

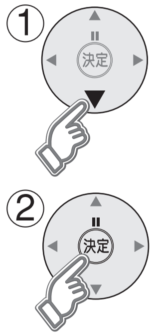
●2つのi.LINK端子はどちらも同じように使えます。ただし、接続が輪（ループ）になったり、i.LINK対応パソコンなどを接続すると誤動作する場合があります。

設　定

1「操作一覧」を押す

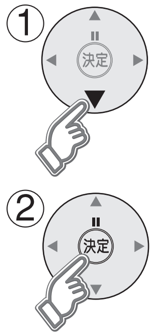


2「設定する」を選び、決定する



操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3「接続機器関連設定」を選び、決定する

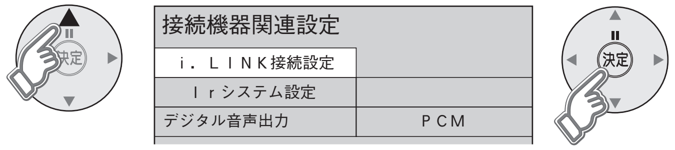


- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

（右ページの選択へ続く☞）

i.LINK接続した機器が使用できることと本機に登録された機器名を
確認する
i.LINK接続設定

① 「i.LINK接続設定」を選び、決定する



接続機器関連設定	
i．ＬＩＮＫ接続設定	
Ｉｒシステム設定	
デジタル音声出力	ＰＣＭ

② 使いたい機器の「使用」が「する」になっているか確認する
（2台まで同時に使用可能）

i.LINK接続設定

機器	メーカー	機種	接続状態	使用
D-VHS1	・・・・・	＊＊＊＊＊	オン	する
D-VHS2	・・・・・	＊＊＊＊＊	未接続	しない

本機に登録された機器名

メーカー名と機種名

「オン」電源オン
「オフ」電源オフ
（本機で操作可能）
「未接続」一度接続したが現在は未接続。
「予約」録画予約の待機中。
「不明」本機で操作できない、または「使用」が「しない」のとき。

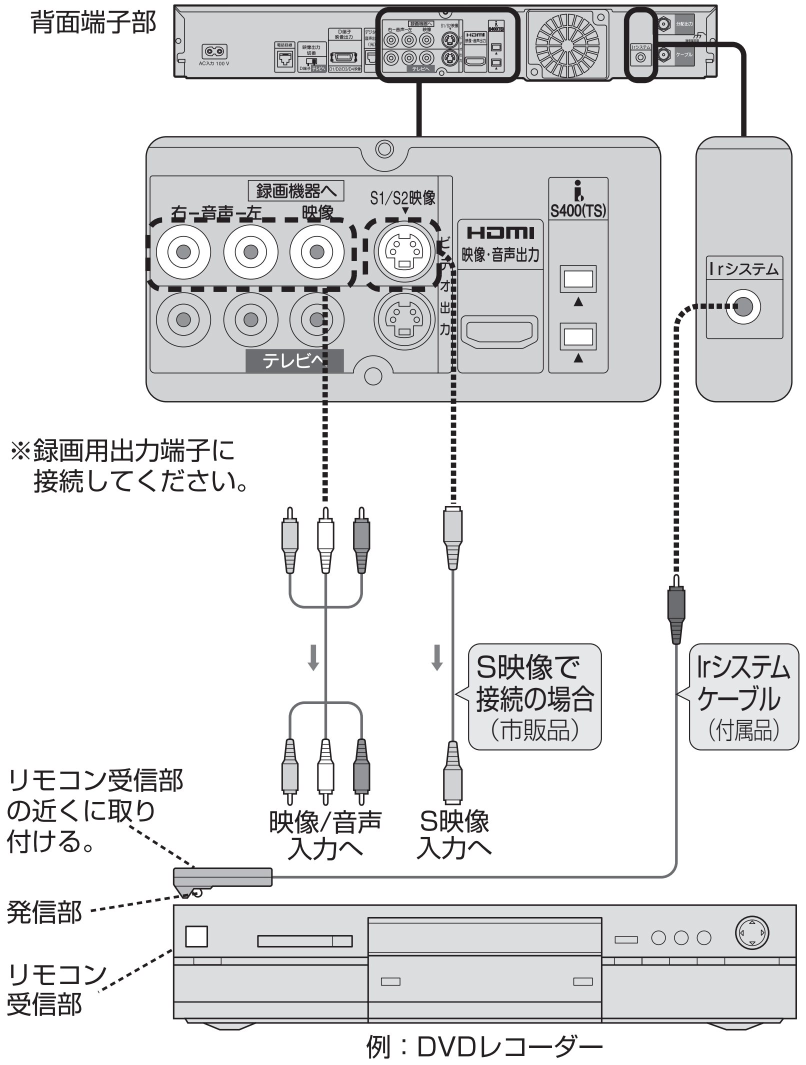
「する」使用する機器
「しない」使用しない機器
「不可」使用できない機器

●「する」「しない」を変えるには
（1）▲▼で機器を選び、決定ボタンを押す。
（2）「使用する」または「使用しない」を確認し、決定ボタンを押す。
●「未接続」の機器を選んだときは、「削除する」を選び決定ボタンを押すと、画面から消えます。

（ で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

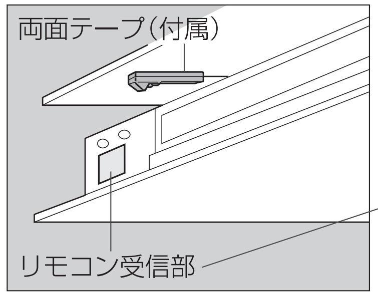
録画機器の接続とIr（アイアール）システムの設定

接　続

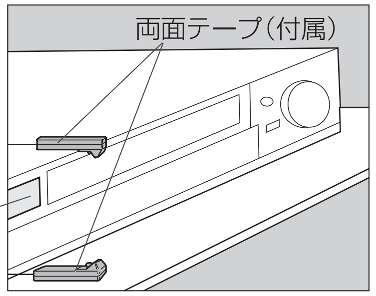


■Irシステムケーブルの取り付け例

天板に取り付ける場合



録画機器または棚に取り付ける場合



●録画機器のリモコン受信部の位置を確認してください。
●両面テープは、貼り付ける個所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
●Irシステムケーブルに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合があります。ご注意ください。

設　定

1 「操作一覧」を押す

（操作一覧）

2 「設定する」を選び、決定する

①　②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

①　②

- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「Irシステム設定」を選び、決定する

①　②

接続機器関連設定
- i．LINK接続設定
- Irシステム設定
- デジタル音声出力
- HDMI電源連動

（右ページの選択へ続く ☞）

Irシステムで接続した機器を使えるように設定する

Irシステム
メーカー
リモコン種別
外部入力

各項目ごとに、設定する

Irシステム設定	
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	―――

●「オン」にする。
●接続した機器のメーカーを選ぶ。
●下記のテストで、うまく動作しないときに切り換える。

●当社製のビデオデッキまたはDVDレコーダーで「タイマー予約」をするときのみ設定してください。
→本機に接続した、ビデオデッキやDVDレコーダー側の外部入力端子の番号（1、2、3）に合わせる。（他メーカーの機器では設定できません）

●本機で設定できる録画機器は以下の通りです。
松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよび松下、パイオニア、三菱のDVDレコーダー
※一部、使用できない商品もあります。

●「リモコン種別」について
- メーカーによってはリモコン種別が複数あります。下記のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてください。
- 「DVDレコーダー1～3」に設定した場合、松下製DVDレコーダーでは録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。（番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません。また、一部対応していない機種があります。）送られる番組タイトルは1分を越える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。
番組タイトルに N、三、天 などの外字が含まれているとDVDレコーダーでは表示されません。また、時間指定予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には、予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの2回目以後の番組タイトルは送りません）

（終わったら下記のテストを行う）

Irシステムで接続した機器が正しく動作するか確認する

テスト

① 「テスト」を選び、決定する

Irシステム設定	
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	―――

② 録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する

●「送信中」が表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。

③ 決定ボタンを押す

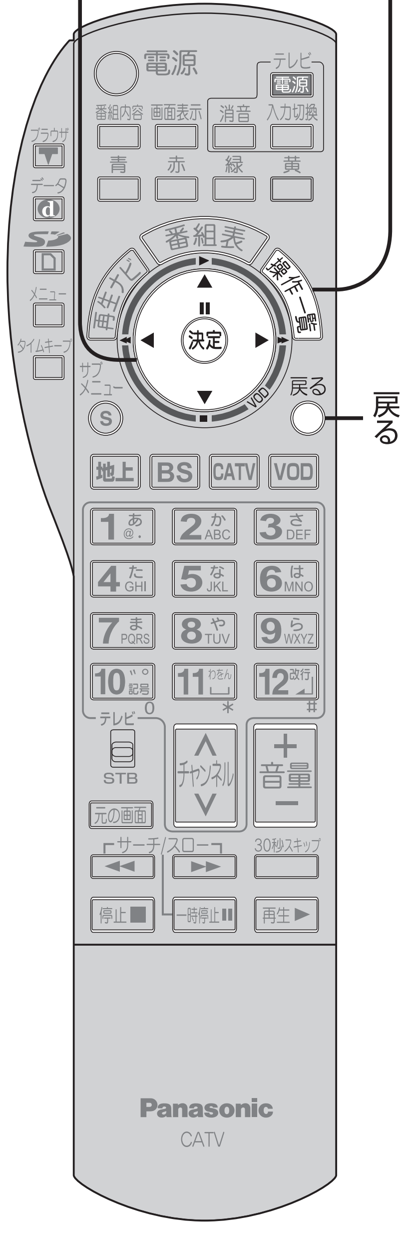
（くり返し送信が終了）

■録画機器の電源が「入」「切」しないときは
➡ ●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。（☞左ページ）
●リモコン種別を変える。（上記）

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

i.LINK対応 D-VHSビデオデッキなどを　操作する

まず ●i.LINKの接続と設定はお済みですか?
（☞110ページ）



1 「操作一覧」を押す

2 「機器を操作する」を選び、決定する

①
②

操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 操作する機器を選び、決定する

①
②

- HDD
- D-VHS1
- AVHDD1
- SDカード

●i.LINK接続設定（☞ 111ページ）で「使用」を「する」にした機器名を表示。

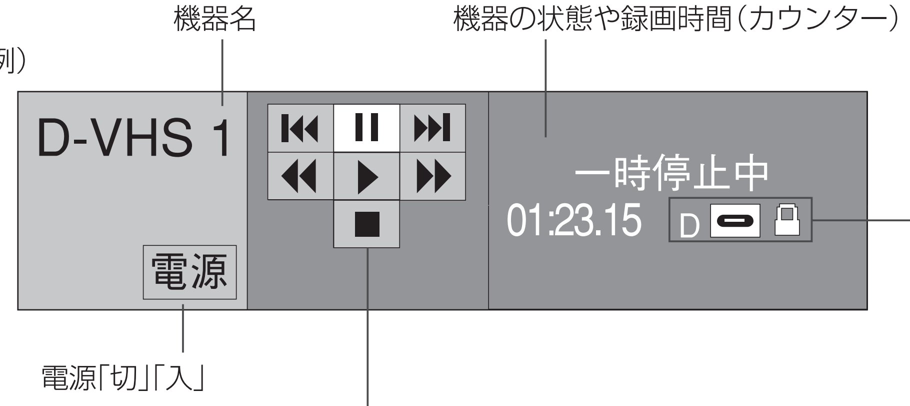
（右ページの選択へ続く ☞）

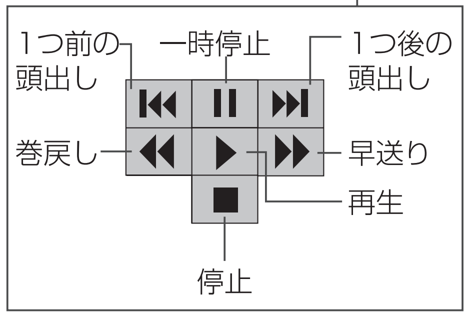
画面の操作パネルで当社製の
D-VHSなどを操作する

画面に表示された機器操作パネルで
操作したい機能を選び、決定する

①
②

■操作パネル
（D-VHSの例）





- D ビデオテープの種類
  - ●D：D-VHSテープ　●S：S-VHSテープ
  - ●表示なし：VHSテープ
- ビデオテープが入っているとき
- 録画できないビデオテープのとき（誤消去防止用「つめ」が折れた状態）

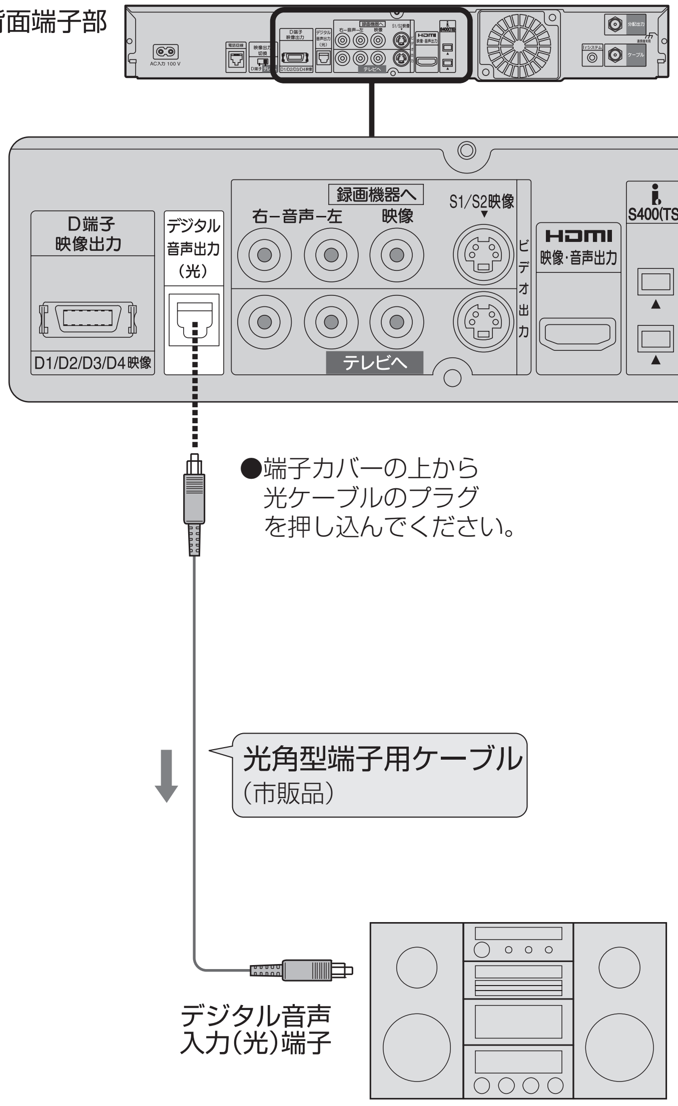
（戻る で操作パネルが消えて、操作一覧 で操作パネルが表示されます。）

お知らせ

●録画は、番組表から録画設定（☞ 76ページ）を行ってください。
●AVHDD1を選び、決定すると再生ナビが表示されます。HDD再生ナビ（☞ 60ページ）と同じ方法で録画番組の再生や消去ができますが、プレビュー画面は、表示されません。
●予約中の機器や、1台のi.LINK機器で録画中に別のi.LINK機器の操作パネルは表示できません。
●i.LINK機器の取扱説明書もお読みください。
●i.LINK機器の操作中は、本機の機能が一部使用できなくなります。
●新しいタイプのi.LINK機器が発売された場合に、本機のダウンロード機能を用いて機能向上を行い、その機器を操作可能とすることがあります。この場合は新しいパネルが表示されます。
●i.LINK操作ができない場合は、i.LINKケーブルを抜いた状態で本機のi.LINK接続設定（☞ 111ページ）を削除してから、i.LINK機器側の設定を変更してください。

光ケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定　HDMI電源連動

接続

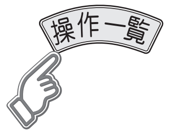


■接続できるオーディオ機器

- ●デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。
- ●本機のデジタル音声出力(光)端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
- ●オーディオ機器の取扱説明書も、よくお読みください。

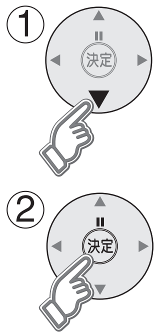
設定

1 「操作一覧」を押す



2 「設定する」を選び、決定する

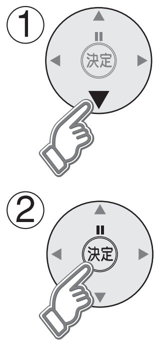
①②



操作一覧
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 設定する

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

①②

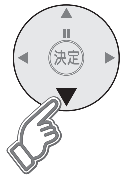


- システム設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

(右ページの選択へ続く ☞)

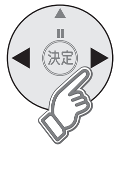
AAC対応のオーディオ機器を接続したとき デジタル音声出力

「デジタル音声出力」を選び、設定する



接続機器関連設定

ｉ．ＬＩＮＫ接続設定		
Ｉｒシステム設定		
デジタル音声出力	ＰＣＭ	
ＨＤＭＩ電源連動	する	しない
ＨＤＭＩ機器電源オフ連動	する	しない



PCM	オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。(工場出荷時)
AAC	AACの番組のときは、常に「AAC」出力。
自動	サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

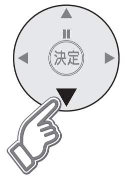
お知らせ

- ●「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。「PCM」にするか、ビデオ出力の音声端子をご使用ください。
- ●AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをお勧めします。
- ●AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

本機とテレビの電源操作を連動させる HDMI電源連動

HDMI電源連動機能のある当社製テレビをHDMI経由で接続すると、本機とテレビの電源操作を連動させることができます。

「HDMI電源連動」または「HDMI機器電源オフ連動」を選び、「する」か「しない」を選ぶ



接続機器関連設定

ｉ．ＬＩＮＫ接続設定		
Ｉｒシステム設定		
デジタル音声出力	ＰＣＭ	
ＨＤＭＩ電源連動	する	しない
ＨＤＭＩ機器電源オフ連動	する	しない

HDMI電源連動

する	●本機の電源を「入」にするとテレビの電源も「入」になり本機の入力に切り換わる ●下記HDMI機器電源オフ連動を有効にする
しない	●HDMI電源連動を無効にする

HDMI機器電源オフ連動

する	●本機の電源を「切」にするとテレビの電源も「切」になる
しない	●HDMI機器電源オフ連動を無効にする

お知らせ ●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

(戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る)

地上デジタル放送チャンネル一覧表

●お住まいの地域別地上デジタル放送のチャンネル一覧です。
ご加入のケーブルテレビ局によりチャンネル数と放送局名が異なる場合があります。
ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

■表の見方

徳島
③ NHK総合・徳島
2 NHK教育・徳島
1 四国放送

徳島 — お住まいの地域
③ — チャンネル番号
NHK教育・徳島 — 放送局名

（2006年3月現在）

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	8 めんこいﾃﾚﾋﾞ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5 岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京MXﾃﾚﾋﾞ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 ABN長野朝日放送
	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 ちばテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレビ埼玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本ﾃﾚﾋﾞ	4 RNC西日本ﾃﾚﾋﾞ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8 関西テレビ	5 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	8 TSS	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 MRO	4 静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		6 ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山	3 NHK総合・徳島	1 NHK総合・高知	3 NHK総合・福岡	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎	3 NHK総合・鹿児島
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	3 NHK総合・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育・北九州	8 TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8 KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8 KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6 あいテレビ		8 さんさんﾃﾚﾋﾞ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCﾃﾚﾋﾞ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇			
	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3 RBCテレビ			
	3 UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4 TOSﾃﾚﾋﾞ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)			

アイコン一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	説明
テレビ	テレビ放送(映像＋音声)の番組。
ラジオ	ラジオ放送の番組。
データ	データ放送の番組。
d テレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組。
＋d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
＋d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
16:9 1125i	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16：9、4：3) 下：信号方式(1125i、750p、525p、525i)
●●● 信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。
主＋副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組。
モノラル	モノラル音声の番組。
サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。
有料	有料のデータを含む番組。 (ペイ・パー・ビュー番組) CATV放送では表示されません。
デジタル XCOPY	デジタルコピーガードが、かかっている番組。(デジタルで録画できません)
マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません)
字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
デジタル 1COPY	1回のみデジタルコピーが可能な番組。(録画後、ダビングできません)
20 才～	視聴年齢制限がある番組。 (表示される年齢は4～20才まであります)
アナログ X出力	アナログ(ビデオ出力、D端子映像出力)出力していない番組。

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

アイコン	説明
見るだけ	見るだけ予約した番組。
変更	放送開始時間を変更して予約が実行された番組。
録画 i.LINK / 録画 D-VHS / 録画 HDR / 録画 Ir / 録画 -- / 録画 HDD / 録画 Ir+HDD / 録画 --+HDD	録画予約した番組。 (下：録画機器、方式)
月~土 / 月~金 / 毎日 / 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約。
検索中	時間変更追従を実行中。(時間確認中)
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。
済 取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
済	予約時間が終了した予約。
済 おしらせ	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合。
実行中	現在、実行中の予約。
PPV	有料のデータを含む番組。 (ペイ・パー・ビュー番組)
リレー	番組追従でリレーが実行されたリレー先の予約。(☞ 79ページ)

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 54ページ)

映画	音楽	ニュース・報道	劇場・公演
ドラマ	バラエティ	アニメ・漫画	趣味・教育
スポーツ	情報・ワイドショー	ドキュメンタリー・教養	福祉

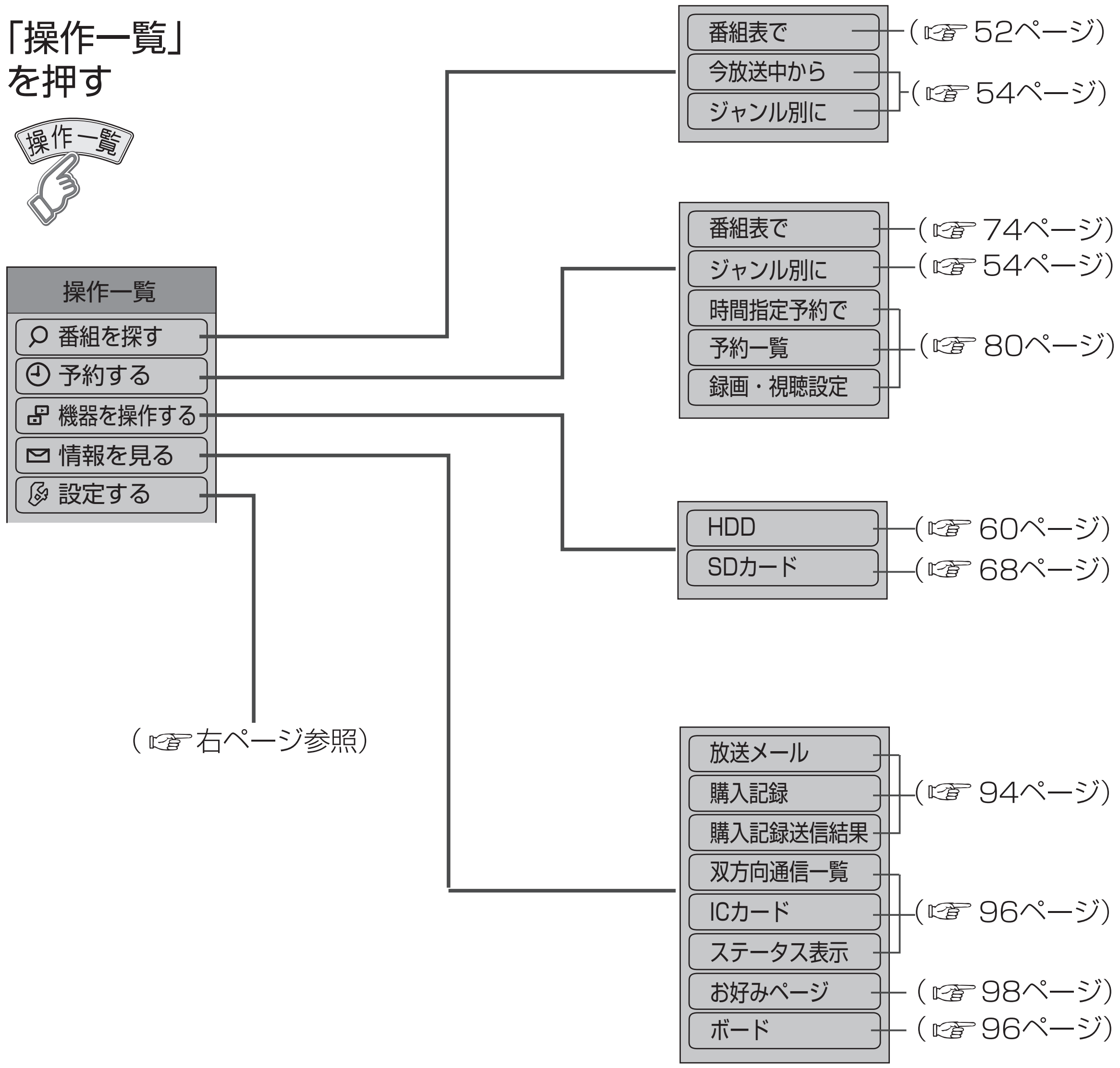
●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

アイコン	説明
(未読メール)	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)
(既読メール)	メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)
予	番組表で予約された番組

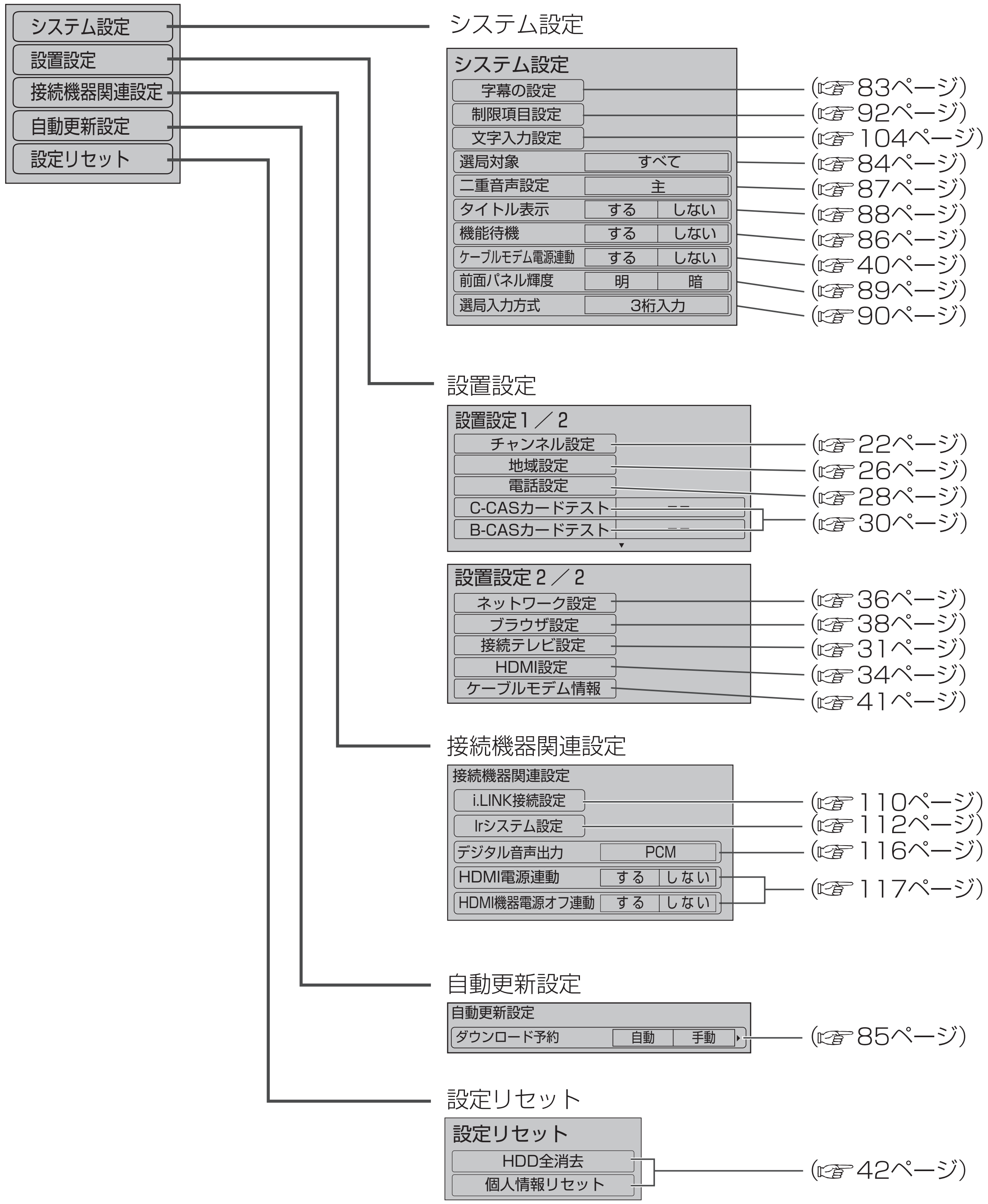
メニュー画面一覧

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。



(左ページより)

「設定する」メニュー



お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

故障かな!?

症　状	原　因　と　処　置	ページ
リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に向けて操作していますか？ ●電池の交換により、リモコン設定が変わる場合があります。 ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体前面にあるリセットボタンを押していただくか電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み動作を確認してください。	8 14 17 14
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	–
チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？ →再度、画面表示ボタンを押してください。	47
天面に触れると熱い	●本機は放熱のため天面の一部で温度が高くなります。品質・性能には異常ありません。（風通しの良い所に設置してください。）	12
横長映像や縦長映像になる	●「接続テレビ設定」が、接続されているテレビに合っていますか？ ●ワイドテレビの場合、映像に合った画面モードに設定されていますか？	31 –
電源「切」時にDATAランプが点灯する	●自動的に放送情報を受信するため、DATAランプが一時的に点灯する場合があります。 （通常、深夜から早朝）	14
電源「切」時にTELランプが点灯する	●自動的に視聴記録の送信を行うため、TELランプが一時的に点灯する場合があります。 （通常、深夜から早朝）	14
電源を入れても映像がすぐに出ない	●本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。 ●機能待機「する」に設定すると、出画時間を早くすることができます。	– 86

症　状	原　因　と　処　置	ページ
乱れた映像になる または 特定のチャンネルで映像が乱れる	●本機のD端子映像出力端子をご使用の場合、HDMI／D端子出力設定が間違っていないか確認してください。	32
映像も音も出ない	●テレビ側の入力切換え（テレビ／ビデオ）は間違っていませんか？	–
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、ご加入のケーブル局で電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り替える場合があります。降雨対応放送は画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	127
電話機にノイズ（雑音）が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●モジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 →市販の自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。 →市販の自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	–
字幕や文字スーパーが出ない	●メニュー画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、メニューや操作説明画面などを消してください。 ●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●「字幕の設定」の「字幕言語」や「文字スーパー言語」の設定が放送の言語と一致していますか？ →放送の言語に設定を合わせてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	– 83 83 120

故障かな!?（つづき）

症状	原因と処置	ページ
有料放送の視聴ができない	●ICカードが正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？ ●ネットワークの接続は正しくされていますか？ →「ネットワーク接続テスト」が「OK」か確認してください。	20 – 21 28 36
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。 ●ICカードは正しく挿入されていますか？ ●ネットワークの接続は正しくされていますか？ →「ネットワーク接続テスト」が「OK」か確認してください。	21・28 20 36
Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Ir システム設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	112 112 73
Irシステム設定が変更できない	●予約されている番組を全て削除して再設定してみてください。 →Irを使用する録画予約が設定されていると、Irのメーカー、種類などは変更できません。	–
i.LINK操作やi.LINKでの録画予約ができない	●本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか？ →本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSビデオデッキなどのi.LINK対応機器2台までです。 ●「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定されていますか？ （「しない」に設定していると操作できません） ●録画機器側の設定は正しいですか？ →i.LINKケーブルを抜いた状態で本機のi.LINK接続設定を削除してから、録画機器側の設定を変更してください。	– 111 111
見るだけ予約が実行されない	●見るだけ予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約した場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。	52
時間指定予約で英語の音声が録画できない	●英語が第一音声で放送されていますか？ →デジタル放送では、英語（日本語以外）の音声が、第一音声の二重音声（主または副音声）として放送される場合と、2つ目の音声信号（第一音声または第二音声）として放送される場合があります。詳しくは、番組内容で詳しい内容（属性）をご確認ください。 →番組表からの録画・視聴予約では、音声信号が複数ある場合や、二重音声で放送される場合、状況に応じて音声信号を予約設定（信号設定）することができます。	– 78

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
購入できません。本機の接続・設定を確認のうえ、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	購入記録が送信できず、ICカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線やネットワークの接続・設定をご確認ください。（☞21、28、36ページ）
現在、受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。 視聴するには、決定ボタンを押してください。	有料番組の購入をしなかった場合などに表示されます。 決定ボタンで、再度選局操作が行えます。
降雨対応放送に切り替りました。	雨等の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、ご加入のケーブルテレビ局で引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り替えると表示されます。画質、音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まると表示されます。必ず放送内容を確認するようにしてください。
C-CASカードを正しく挿入してください。	ICカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されると表示されます。本機専用のICカードを正しく挿入してください。（☞20ページ） ICカードが挿入されていない場合にも表示されます。
B-CASカードを正しく挿入してください。	
C-CASカードの交換が必要です。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	ICカードの交換が必要なときに表示されます。 ご加入のケーブルテレビ局にご連絡ください。
B-CASカードの交換が必要です。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
このC-CASカードは使用できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
このB-CASカードは使用できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
受信できません。ケーブルの接続を確認してください。	● ケーブル宅内線の接続不良等でケーブル入力信号が正しく入力されていないと表示されます。ケーブル宅内線の接続等を確認してください。 ● 天候などの影響などでご加入のケーブルテレビ局において受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局をしていると表示される場合があります。
このチャンネルはご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。
視聴条件によりご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
このチャンネルは契約されていません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
ご契約の確認をしております。 しばらくお待ちください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。しばらく待って選局されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。
番組がワイド放送の場合、両端を切り取った映像に変換して出力します。 （データ放送時を除く）	ワイド（16：9）放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（☞50ページ）

メッセージ表示一覧（つづき）

メッセージ	内容
HDDに正しくアクセスできません。録画または再生を停止します。リセットボタンを押して再起動してください。	ハードディスクの異常により、録画・再生・タイムキープができません。リセットボタンを押して再起動してください。（☞14ページ）
HDDが満杯のため、録画できません。	ハードディスクが満杯状態で空き容量が不足しているため、録画ができません。不要な録画番組を消去してください。（☞60～62ページ）
ダビング中のため実行できません。	ハードディスクからのダビング中は、録画・タイムキープ・再生など実行できない動作があります。
表示できる画像データがありません。	本機は、SDメモリーカードにJPEG形式で記録された静止画ファイルのみ表示することができます。SDメモリーカード内に表示可能な静止画ファイルがありません。
SDカードがライトプロテクトされているため設定を保存できません。	SDメモリーカードの書込禁止スイッチが「LOCK」側になっているため、プリント枚数の設定ができません。書込禁止スイッチを切り換えてください。（☞66ページ）
i.LINK接続による再生ができません。	i.LINK機器接続や設定によるエラーメッセージです。接続や設定を確認してください。（☞110ページ）
i.LINK接続による再生ができません。外部機器との接続設定を確認してください。	
i.LINK接続による録画ができません。外部機器との接続設定を確認してください。	

ブラウザ関連のメッセージ表示

●ネットワーク設定の接続テスト時やブラウザ使用時およびデータ放送からのお好みページ操作時などの主なエラーメッセージと内容は、下記の通りです。

メッセージ（エラーコード）	内容
IPアドレスが設定されていません。本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。（C201）	ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
IPアドレスが取得できませんでした。接続や設定をご確認ください。（C203）	
接続に失敗しました。ゲートウェイが応答しません。接続や設定をご確認ください。（C207）	
サーバーへの接続に失敗しました。（B020）	
認証に失敗しました。（B401）	
IPアドレスの重複を検出しました。設定をご確認ください。（C204）	
接続テストを実行できませんでした。（C205）	一度、本機の電源プラグをコンセントから抜いて入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
アドレスが正しく設定されませんでした。（C206）	
無効なURLが指定されました。（B015）	アドレス（URL）に禁止された文字が使用されています。正しいアドレス（URL）を入力してください。
サーバーが見つかりません。（B019）	アドレス（URL）が間違っていませんか。ブラウザ設定は正しいですか。
サーバーとの通信に失敗しました。（B021）	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中していると思われます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。リモコンで今日の日付を設定してください。この場合、メッセージに従って、正しい日付を入力してください。（B022）	ケーブルテレビ宅内線を接続していない場合などに、表示されることがあります。
指定されたページが見つかりませんでした。（B404）	正しいアドレス（URL）を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをお勧めします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

ブラウザ仕様

記述言語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2（Subset）
動作記述言語	JavaScript 1.4/ECMAScript（ECMA-262）
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
Cookie	バージョン0
モノメディア（静止画）	JPEG、PNG、GIF
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方式、携帯（リモコン）方式
画面解像度	800×450
カラーモデル	フルカラー

●日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。
"Mobile Wnn"©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.

お手入れについて

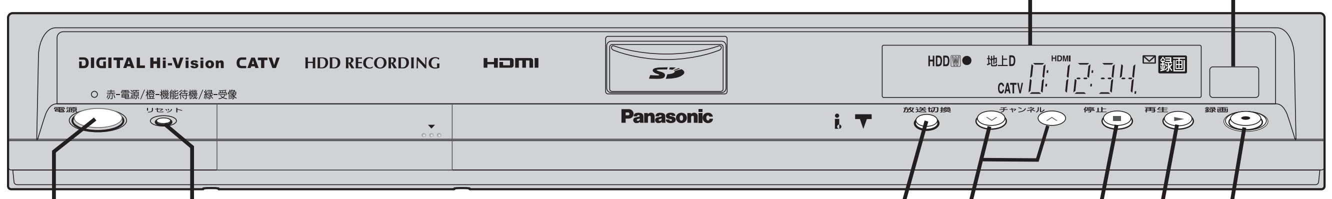
キャビネットをいためないために次の点にお気をつけください。

- 殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけないでください。
  変質したり、塗料がはげることがあります。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。跡がつくことがあります。
- 汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

How to Use

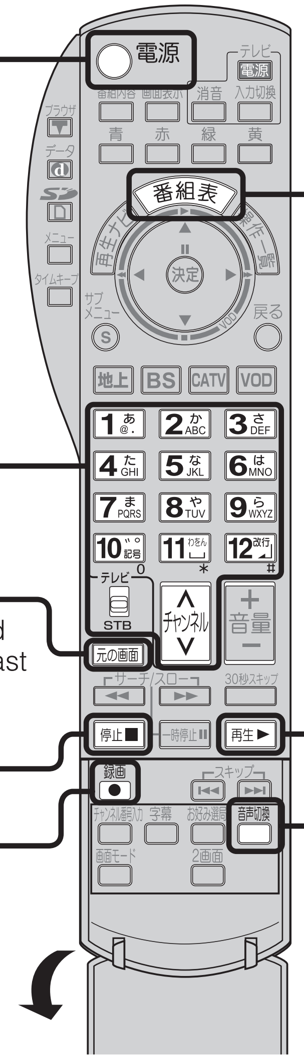
Basic Operations

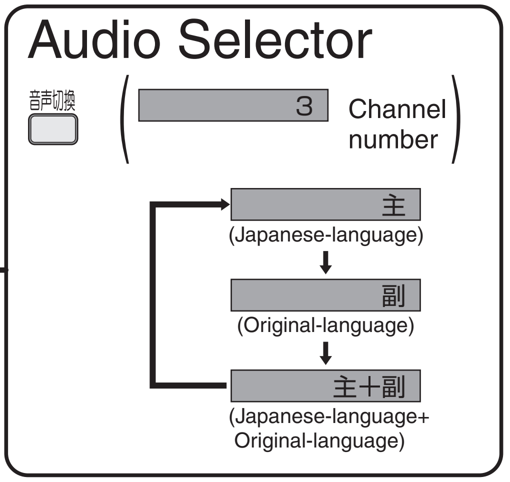
● For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.



If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the tuner set.

First, push the Power to turn on.
Operate your Remote Control pointed to the Remote control sensor.
(Within about 7meters in front of the set.)





用語解説

英数字順

1125i（1080i）
デジタルハイビジョン放送（HD）の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

5.1chサラウンド
左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。背面の光デジタル音声出力端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

525i（480i）
デジタル標準テレビ放送（SD）の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

525p（480p）
デジタル標準テレビ放送（SD）の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

750p（720p）
デジタルハイビジョン放送（HD）の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

AAC
地上・BS・CSデジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

CAS
ケーブルテレビやBS・CSデジタル放送などの有料放送サービスにおいて用いられている、限定視聴制御方式です。ケーブルテレビ加入者が視聴契約に基づいて視聴するチャンネル制御や番組視聴情報を管理します。

DHCP
サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

DPOF
DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラなどで撮影した静止画の、プリント枚数などの設定を標準化した規格です。

D端子
コンポーネント（色差）ビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子です。色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の3つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成しますので、より自然に近い映像が、お楽しみになれます。

HDMI端子
パソコン用ディスプレイなどの接続のためのDVI（Digital Visual Interface）規格をベースに家電向けに機能を追加したデジタルインターフェースです。
本機とHDMI対応機器は映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続できます。

IPアドレス
インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。（例：192.168.0.87）

Irシステム
Irとは、Infrared（赤外線）の略で、リモコンの赤外線信号を利用して録画機器を制御するシステムのことです。112ページの要領で、付属のIrシステムケーブルを接続・設定すれば、Irシステム対応録画機器の録画や予約が本機側で制御できるようになります。

MACアドレス
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

PCM
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

VOD
お客様が観たいときに観たい番組を配信するサービスです。「ビデオ オン デマンド」の略です。

五十音順

アドレス（URL）
インターネット上のページを指定するときに使う名前です。（例：http://panasonic.jp）

お好みページ
お気に入りのページのアドレス（URL）を登録する機能です。登録すると、URLを入力せずにページを見ることができます。

ゲートウェイアドレス
インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレスです。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。（例：192.168.0.1）

ケーブルモデム
CATVの回線を使ってインターネットに接続するための装置です。電話回線におけるモデムの役割を果たすため、ケーブルモデムと言います。

サブネットマスク
ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。（例：255.255.255.0）

デジタルハイビジョン
デジタル放送には、デジタル標準テレビ放送（SD）とデジタルハイビジョン放送（HD）があります。ハイビジョンの走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

データ放送
お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。
また、テレビ放送やラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）サービスなどが行われます。

ハードディスク（HDD）
パソコンなどに搭載されている大容量の記憶装置で、高画質で長時間の録画が可能です。本機には、このハードディスクを内蔵しているため、ビデオテープやDVD-RAMなどの記録メディアなしでも、デジタル放送のデジタルデータをそのまま記録することができます。
また、録画した番組の一覧から、選択した番組をすぐに再生することができます。

プライマリDNS／セカンダリDNS
インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。

ブラウザ
インターネット上のページを表示するためのソフトウェアです。本機にはポータルサイトへアクセスするためのブラウザがあらかじめ入っています。

ポータルサイト
「ブラウザ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。（ポータルとは玄関・入り口の意味です）

マルチビュー放送
1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

さくいん

英数字 ページ

■2画面……59
■525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)……32、109、132
■AAC……116
■B-CASカードテスト……30
■BSデジタル……10
■C-CASカードテスト……30
■CSデジタル……10
■D端子映像出力……15、18
■DVDレコーダー……112
■D-VHSビデオデッキ……110
■HDD再生ナビ……60
■HDMI／D端子出力設定……18、32
■HDMI端子……15、19
■HDMI電源連動……117
■i.LINK……108、110
■ICカードの挿入……20
■Irシステム……112
■PCM……116
■S1／S2映像……15、109
■SDメモリーカード……66、68
■S端子出力設定……33
■URL……101、133

あ 行 ページ

■アイコン……120
■アドレス……101、133
■アドレス入力制限……101
■暗証番号……92
■一番組限度額……92
■裏番組……55
■映像出力切換スイッチ……15、18、19
■枝番号……45
■オーディオ機器……116
■お好み選局(設定)……23、44、84
■お好みページ……102
■音声切換……87

か 行 ページ

■カーソル……104、106
■開始時刻修正……79
■回線設定……28
■外部入力(Irシステム設定)……113
■画面キーボード方式……106
■画面表示……47
■カラーボタン……16
■漢字変換……104～107
■機器操作……114
■記号入力……105、107
■機能待機……14、86
■携帯(リモコン)方式……104
■ケーブルテレビ宅内線の接続……17
■県域設定……27
■購入記録……94
■個人情報リセット……42
■コピーガード……15、49
■コンポーネント映像……19

さ 行 ページ

■サーチ……57
■再スキャン……24
■サブメニュー……48
■時間指定予約……80
■視聴可能年齢……92
■視聴購入……49
■視聴制限……92
■字幕の設定……83
■ジャンル検索……54
■受信チャンネル設定……22～25
■順送り選局……44
■消音……16
■初期スキャン……24
■信号設定……78
■スキップ再生……57
■ステータス表示……96
■スロー再生……57
■セキュリティ……100
■接続テレビ設定……31
■設置設定……22～41
■選局対象……84
■前面パネル輝度……89

た 行 ページ

■タイマー予約……73、74
■タイムキープ……65
■ダウンロード……85
■端末情報送信……100
■地域設定……26
■地上デジタル……10
■チャンネル設定(地上)……24
■チャンネル設定(BS･CS1･CS2･CATV)……22
■チャンネル番号入力……45
■通常方式……104、106
■デジタル音声出力(光)端子……116
■テスト(Irシステム)……112
■データ放送……82
■テレビの接続……18
■電源表示ランプ……14
■電話回線……21
■電話設定……28
■トーン検出……28

な 行 ページ

■内線設定……28
■二重音声設定……87
■入力モード……104、106
■入力文字一覧表……105
■ネット操作……101

は 行 ページ

■ハードディスク……11、56～65、133
■発信者番号通知……28
■番組購入……49
■番組追従……79
■番組内容……46
■番組表……51、52
■番組予約……74、76
■付属品……7
■ブラウザ……11、100
■ブラウザ仕様……130
■ブラウザ制限……101
■ブラウザ設定……38
■フル……15
■プレビュー……49
■プロキシ設定……38
■ペイ・パー・ビュー……10、49
■変換方式……104、106
■放送メール……94
■ポータルサイト……100
■ボード……96

ま 行 ページ

■マイラインプラス……28
■マニュアル設定……24
■マルチビュー放送……79、133
■マルチビュー録画……79、80
■見るだけ予約……52
■メーカー(Irシステム設定)……113
■メール……94
■メッセージ表示……127、128
■メニュー画面……122
■文字スーパー……83
■文字入力……104、106
■モジュラーケーブル……21

や 行 ページ

■郵便番号……27
■有料番組……49
■予測方式……104、106
■読込み状況……100
■予約する……74、76、80
■予約一覧(変更／取消し)……80
■予約の優先順位……78
■予約方式……53、74、76

ら 行 ページ

■リモコン種別(Irシステム設定)……113
■リモコン受信部……14
■リモコン設定……17
■連動予約……73、74
■録画機器……72、108
■録画購入……49
■録画・視聴設定……80
■録画用ビデオ出力……15、108
■録画モード……75
■録画予約……74、76、80